

# 交 通 事 故 白 書

平 成 22 年 版

富 山 県 警 察 本 部

# 一 平成23年交通安全年間スローガン 一

## ◎全 国

[運転者（同乗者を含む）に対するもの]

**ぼくはここ チャイルドシートが 指定席**

[歩行者・自転車利用者に対するもの]

**行けるかな 渡れそうでも 待つ勇気**

[こども部門]

**星キラリ 自転車ピカリ 帰り道**

## ◎富山県（富山県交通対策協議会）

**ゆずりあう 心でひろがる 無事故の輪**

## 目 次

第 1	全国及び北陸三県の交通事故	1
1	概況	1
2	都道府県別交通事故発生状況等	2
(1)	交通事故発生状況	2
(2)	交通事故死者数及び事故率	4
3	北陸三県の最近 5 か年における推移	6
4	全国の交通事故の年別推移	7
第 2	富山県の交通事故	8
1	概況	8
2	富山県の交通事故の年別推移	8
(1)	概況	8
(2)	県内の高齢ドライバー事故の推移	11
3	月別	12
4	警察署(隊)別	13
5	路線別	14
(1)	概況	14
(2)	国道 8 号の事故	14
6	事故類型別	15
7	車種別	16
8	職業別	17
9	市町村別・死傷者年代別	18
10	違反別・時間別	19
11	運転者の違反別・年齢層別	21
12	当事者別	22
13	曜日別・時間別	23
14	昼夜別・路面状態別・天候別	24
15	違反別・道路形状別	25
16	交差点事故	26
17	運転者の違反別・免許取得後の経過年数別	28
18	運転資格及び初心運転者事故	29
(1)	運転資格別	29
(2)	初心運転者事故	29
19	死傷者の状態別・年齢層別	30
20	死傷者の損傷主部位別・シートベルト着用状況別・座席位置別	31
(1)	全事故	31
(2)	四輪乗車中の死傷者数	31
(3)	シートベルト非着用者の加害部位・負傷程度	31
(4)	座席位置別・シートベルト着用状況	32
21	死亡事故	33
(1)	事故類型別	33
(2)	第 1 当事者の年齢層別	33

(3)	時間別	33
(4)	昼夜別・曜日別	33
(5)	第1当事者の違反別	34
(6)	死者の状態別・年齢層別・性別	35
(7)	歩行者の違反別	35
(8)	状態別死者数の推移	36
22	「24時間経過後30日以内」の交通事故死者の状況	37
(1)	概況	37
(2)	30日死者の特徴	37
(3)	30日死者の分析	37
ア	年齢層別・状態別死者数	37
イ	年齢層別・状態別・死亡経過日数別死者数	37
23	歩行者事故	38
(1)	概況	38
(2)	月別発生状況	38
(3)	道路形状別件数	39
(4)	年齢層別・性別・昼夜別死傷者数	39
(5)	違反別死傷者数	40
24	自転車事故	41
(1)	概況	41
(2)	月別発生状況	41
(3)	道路形状別件数	42
(4)	年齢層別・性別死傷者数	42
(5)	違反別・年齢層別死傷者数	43
25	二輪車事故	44
(1)	概況	44
(2)	事故類型別	44
(3)	違反別件数	44
(4)	第1当事者の年齢層別件数	45
(5)	年齢層別死傷者数	45
(6)	死傷者のヘルメット着用状況	45
26	子どもの事故	46
(1)	概況	46
(2)	時間別死傷者数	46
(3)	月別事故類型別	47
(4)	自動車乗車中の学年別・状態別・ヘルメット着用別負傷者数	47
(5)	道路形状別・通行目的別死傷者数	48
(6)	違反別死傷者数	48
27	高校生の事故	49
(1)	概況	49
(2)	月別・状態別死傷者数	49
(3)	状態別死傷者数	49
(4)	違反別件数	50

	(5) 第1当事者の車種別件数	50
28	高齢者(65歳以上)の事故	51
	(1) 概況	51
	(2) 月別発生状況	51
	(3) 時間別死傷者数	52
	(4) 車種別死傷者数	52
	(5) 状態別・性別・年齢層別・昼夜別死傷者数	53
	(6) 違反別死傷者数	54
	(7) 市町村別発生状況	55
29	高齢(65歳以上)ドライバーの事故	56
	(1) 概況	56
	(2) 月別発生状況	56
	(3) 事故類型別発生状況	56
	(4) 時間別発生状況	56
	(5) 車種別発生状況	57
	(6) 違反別発生状況	57
30	若者(16~24歳)ドライバーの事故	58
	(1) 概況	58
	(2) 事故類型別件数	58
	(3) 違反別件数	58
	(4) 時間別・通行目的別件数	59
31	高速道路の事故	60
	(1) 概況	60
	(2) 区間別件数	60
	(3) 第1当事者の居住地別件数	60
	(4) 人身事故及び死亡事故の月別・昼夜別発生件数	60
	(5) 時間別件数	61
	(6) 違反別件数	61
32	飲酒運転事故	62
	(1) 概況	62
	(2) 月別発生状況	62
	(3) 曜日別・時間別件数	62
	(4) 年齢層別・飲酒運転動機別	63
	(5) 事故類型別件数	63
33	ひき逃げ事故	64
	(1) 概況	64
	(2) 年別推移	64
	(3) 事故類型別件数	64
	(4) 時間別件数	64
34	外国人の事故	65
	(1) 概況	65
	(2) 違反別件数	65
	(3) 国籍別	65

35	安全運転管理者選任事業所従業員の事故	66
(1)	概況	66
(2)	月別発生状況	66
(3)	事故類型別件数	66
(4)	違反別件数	67
(5)	曜日別・時間別件数	67
36	運行管理者選任事業所従業員の事故	68
(1)	概況	68
(2)	月別発生状況	68
(3)	事故類型別件数	68
(4)	違反別件数	69
(5)	曜日別・時間別件数	69
37	事業用自動車の事故	70
(1)	概況	70
(2)	事故類型別件数	70
(3)	路線別件数	70
(4)	違反別件数	70
38	ダンプカーの事故	71
(1)	概況	71
(2)	事故類型別件数	71
(3)	違反別件数	71
39	携帯電話に起因した事故	72
(1)	概況	72
(2)	月別件数	72
(3)	使用状況別件数	72
(4)	事故類型別件数	72
(5)	道路形状別件数	72
(6)	時間別件数	72
(7)	車種別件数	72
(8)	年齢層別・性別件数	72
40	カーナビに起因した事故	73
(1)	概況	73
(2)	月別件数	73
(3)	使用状況別件数	73
(4)	事故類型別件数	73
(5)	道路形状別件数	73
(6)	時間別件数	73
(7)	車種別件数	73
(8)	年齢層別・性別件数	73

## 用語の意味

- 「交通事故」……道路(道路交通法第2条第1項に規定)において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴った事故及び物的損害を伴った事故をいう。  
ただし、自殺(傷)や犯罪によるもの等は除く。
- 「人身事故」……交通事故により人の死傷があったものをいう。なお、本書においては、特に断りのない限り、交通事故の件数の場合、人身事故の件数を指すものとする。
- 「死者」……交通事故発生から24時間以内に死亡した人をいう。
- 「重傷者」……交通事故によって負傷し、30日以上の治療を要する人をいう。
- 「軽傷者」……交通事故によって負傷し、30日未満の治療を要する人をいう。
- 「負傷者」……重傷者と軽傷者を合計した人数をいう。
- 「物損事故」……物の損壊のみの事故をいう。(この白書では第2のうち2、4、30にのみ計上した。)
- 「30日死者」……交通事故発生から24時間経過後30日以内に事故が原因で死亡した人をいう。
- 「第1当事者」……交通事故関係者のうち、過失がより重い者をいう。過失が同程度の場合は、被害がより小さい方の当事者をいう。表の中では「第1当」と表記する。
- 「第2当事者」……交通事故関係者のうち、過失がより軽い者をいう。過失が同程度の場合は、被害がより大きい方の当事者をいう。表の中では「第2当」と表記する。
- 「昼間」「夜間」……昼間とは日の出から日没までをいい、夜間とは日没から日の出までをいう。それぞれの時間は財団法人日本気象協会金沢支店発刊「暦象表」の「富山」を参照した。
- 「初心運転者事故」……当該事故車両運転免許取得後、1年未満の者が第1当事者となった事故をいう。
- 「歩行者事故」……歩行者が交通事故に関係し、死傷した事故をいう。(路側に立っていた者、路上作業中の者、路上遊戯中等の者を含む。)
- 「自転車事故」……自転車乗用者(同乗者を含む。)が事故に関係し、死傷した事故をいう。
- 「二輪車事故」……自動二輪車又は原動機付自転車乗用中の者が事故に関係し、死傷した事故をいう。
- 「高齢者の事故」……高齢者(65歳以上)が交通事故に関係し、死傷した事故をいう。
- 「高齢ドライバーの事故」……高齢者(65歳以上)が運転免許証を必要とする車両を運転して第1当事者となった事故をいう。(死傷者はこの事故により発生した数をいい、高齢者及び高齢者以外を含む。)
- 「子どもの事故」……子ども〔幼児(未就園児及び就園児)、小学生、及び中学生〕が交通事故に関係し、死傷した事故をいう。
- 「高校生の事故」……高校生が交通事故に関係し、死傷した事故をいう。
- 「若者ドライバーの事故」……若者(16～24歳)が運転免許証を必要とする車両を運転して第1当事者となった事故をいう。(死傷者はこの事故により発生した数をいい、若者及び若者以外を含む。)
- 「飲酒事故」……酒気を帯びて車両を運転した者(関係者からの証言等により判明した場合を含む。)が第1当事者となった事故をいう。
- 「安全運転管理者選任事業所従業員の事故」……道路交通法第72条の2の規定により安全運転管理者又は副安全運転管理者の選任されている事業所従業員が、「業務中」又は「通勤途上」に車両を運転し第1当事者となった事故をいう。
- 「運行管理者選任事業所従業員の事故」……道路運送法及び貨物自動車運送事業法の規定により運行管理者の選任されている事業所従業員が、「業務中」又は「通勤途上」に車両を運転し第1当事者となった事故をいう。

※ 注1 各項目の構成率等については、単位未満を四捨五入しているため表中・文中での数値が一致しない場合がある。

※ 注2 自治体単位及び警察署単位の集計は、12月末現在のそれぞれの区分(名称)によることとした。

# 第1 全国及び北陸三県の交通事故

## 1 概況

- 平成22年中に全国で発生した人身事故は、

発生件数	725,773 件	(前年比	-11,701 件	-1.6 %)
死者数	4,863 人	(同	-51 人	-1.0 %)
負傷者数	896,208 人	(同	-14,900 人	-1.6 %)

である。

発生件数及び負傷者数は、6年連続で減少し、負傷者数は平成6年以来16年振りに90万人以下となった。

また、死者数は10年連続の減少となり、ピーク時(昭和45年=16,765人)の3割以下となるとともに、第8次交通安全基本計画の目標である5,500人以下を3年連続で達成した。

しかしながら、交通事故死者数の減少率は平成13年以降の10年間で最少(-1.0%)となり、死者数のうち65歳以上の高齢者が占める割合は初めて5割を超え、飲酒運転等の悪質違反に起因する交通事故によって多くの尊い命が犠牲になるなど、依然として厳しい交通事故情勢にある。

- 北陸三県における人身事故は

発生件数	15,355 件	(前年比	-557 件	-3.5 %)
死者数	164 人	(同	-3 人	-1.8 %)
負傷者数	18,100 人	(同	-924 人	-4.9 %)

である。

発生件数、死者数、負傷者数は、ともに減少した。



## 2 都道府県別交通事故発生状況等

### (1) 交通事故発生状況

都道府県名	年別	発生件数				死者数				負傷者数			
		平成22年	平成21年	前年比		平成22年	平成21年	前年比		平成22年	平成21年	前年比	
				増減数	増減率(%)			増減数	増減率(%)			増減数	増減率(%)
北海道	札幌	12,273	13,242	-969	-7.3	101	110	-9	-8.2	14,918	16,121	-1,203	-7.5
	函館	1,621	1,702	-81	-4.8	16	22	-6	-27.3	2,000	2,105	-105	-5.0
	旭川	1,862	2,027	-165	-8.1	33	34	-1	-2.9	2,365	2,476	-111	-4.5
	釧路	1,607	1,740	-133	-7.6	41	37	4	10.8	1,954	2,168	-214	-9.9
	北見	725	792	-67	-8.5	24	15	9	60.0	859	985	-126	-12.8
	計	18,088	19,503	-1,415	-7.3	215	218	-3	-1.4	22,096	23,855	-1,759	-7.4
東北	青森	5,842	6,005	-163	-2.7	66	50	16	32.0	7,161	7,482	-321	-4.3
	岩手	4,097	4,388	-291	-6.6	67	81	-14	-17.3	5,125	5,401	-276	-5.1
	宮城	10,420	10,180	-240	-2.4	80	92	-12	-13.0	13,323	13,447	-124	-0.9
	秋田	3,206	3,710	-504	-13.6	60	64	-4	-6.3	3,984	4,552	-568	-12.5
	山形	7,393	7,593	-200	-2.6	51	50	1	2.0	9,343	9,590	-247	-2.6
	福島	10,665	11,287	-622	-5.5	112	101	11	10.9	13,253	14,242	-989	-6.9
	計	41,623	43,643	-2,020	-4.6	436	438	-2	-0.5	52,189	54,714	-2,525	-4.6
東京	55,014	56,358	-1,344	-2.4	215	205	10	4.9	62,129	63,596	-1,467	-2.3	
関東	茨城	16,246	16,668	-422	-2.5	205	199	6	3.0	21,102	21,634	-532	-2.5
	栃木	10,053	10,732	-679	-6.3	146	121	25	20.7	12,815	13,755	-940	-6.8
	群馬	19,080	19,127	-47	-0.2	94	100	-6	-6.0	23,970	24,022	-52	-0.2
	埼玉	39,581	38,689	892	2.3	198	207	-9	-4.3	48,247	47,146	1,101	2.3
	千葉	25,914	26,300	-386	-1.5	184	197	-13	-6.6	32,196	32,504	-308	-0.9
	神奈川	41,815	43,017	-1,202	-2.8	182	176	6	3.4	49,644	51,056	-1,412	-2.8
	新潟	10,011	10,589	-578	-5.5	126	113	13	11.5	12,244	12,989	-745	-5.7
	山梨	6,283	6,493	-210	-3.2	49	38	11	28.9	8,225	8,640	-415	-4.8
	長野	10,743	11,171	-428	-3.8	110	111	-1	-0.9	13,588	14,145	-557	-3.9
	静岡	36,751	35,878	873	2.4	165	179	-14	-7.8	47,915	46,329	1,586	3.4
計	216,477	218,664	-2,187	-1.0	1,459	1,441	18	1.2	269,946	272,220	-2,274	-0.8	
中部	富山	5,694	5,852	-158	-2.7	58	59	-1	-1.7	6,541	6,868	-327	-4.8
	石川	6,037	6,320	-283	-4.5	64	54	10	18.5	7,223	7,656	-433	-5.7
	福井	3,624	3,740	-116	-3.1	42	54	-12	-22.2	4,336	4,500	-164	-3.6

部	岐 阜	11,779	11,873	-94	-0.8	133	125	8	6.4	15,757	15,954	-197	-1.2
	愛 知	51,161	50,976	185	0.4	197	227	-30	-13.2	62,836	62,688	148	0.2
	三 重	11,275	11,372	-97	-0.9	135	112	23	20.5	14,878	15,126	-248	-1.6
	計	89,570	90,133	-563	-0.6	629	631	-2	-0.3	111,571	112,792	-1,221	-1.1
近畿	滋 賀	9,023	8,849	174	2.0	78	65	13	20.0	11,656	11,426	230	2.0
	京 都	14,775	15,009	-234	-1.6	96	101	-5	-5.0	17,813	17,972	-159	-0.9
	大 阪	51,292	51,697	-405	-0.8	201	205	-4	-2.0	61,469	61,843	-374	-0.6
	兵 庫	36,594	36,360	234	0.6	192	176	16	9.1	44,339	44,404	-65	-0.1
	奈 良	6,515	7,111	-596	-8.4	45	52	-7	-13.5	8,406	9,034	-628	-7.0
	和 歌 山	6,903	7,204	-301	-4.2	52	51	1	2.0	8,577	8,912	-335	-3.8
計	125,102	126,230	-1,128	-0.9	664	650	14	2.2	152,260	153,591	-1,331	-0.9	
中 国	鳥 取	1,812	1,952	-140	-7.2	42	37	5	13.5	2,273	2,439	-166	-6.8
	島 根	1,977	2,209	-232	-10.5	31	33	-2	-6.1	2,261	2,493	-232	-9.3
	岡 山	16,821	17,161	-340	-2.0	109	107	2	1.9	21,221	21,715	-494	-2.3
	広 島	16,546	17,303	-757	-4.4	127	142	-15	-10.6	20,653	21,805	-1,152	-5.3
	山 口	7,709	7,751	-42	-0.5	96	108	-12	-11.1	9,541	9,599	-58	-0.6
計	44,865	46,376	-1,511	-3.3	405	427	-22	-5.2	55,949	58,051	-2,102	-3.6	
四 国	徳 島	5,382	5,508	-126	-2.3	44	48	-4	-8.3	6,499	6,761	-262	-3.9
	香 川	11,795	11,721	74	0.6	65	70	-5	-7.1	14,528	14,529	-1	0.0
	愛 媛	8,188	8,904	-716	-8.0	64	81	-17	-21.0	9,726	10,698	-972	-9.1
	高 知	3,692	3,811	-119	-3.1	52	45	7	15.6	4,190	4,447	-257	-5.8
計	29,057	29,944	-887	-3.0	225	244	-19	-7.8	34,943	36,435	-1,492	-4.1	
九 州	福 岡	44,445	44,340	105	0.2	170	195	-25	-12.8	58,099	57,447	652	1.1
	佐 賀	9,038	8,548	490	5.7	58	37	21	56.8	11,976	11,438	538	4.7
	長 崎	7,301	7,643	-342	-4.5	52	67	-15	-22.4	9,483	9,888	-405	-4.1
	熊 本	10,830	11,157	-327	-2.9	78	88	-10	-11.4	13,676	14,308	-632	-4.4
	大 分	6,331	6,626	-295	-4.5	65	52	13	25.0	8,241	8,660	-419	-4.8
	宮 崎	11,000	11,000	0	0.0	51	73	-22	-30.1	13,145	13,171	-26	-0.2
	鹿 児 島	10,531	10,985	-454	-4.1	94	101	-7	-6.9	12,783	13,418	-635	-4.7
	沖 縄	6,501	6,324	177	2.8	47	47	0	0.0	7,722	7,524	198	2.6
計	105,977	106,623	-646	-0.6	615	660	-45	-6.8	135,125	135,854	-729	-0.5	
合 計	725,773	737,474	-11,701	-1.6	4863	4,914	-51	-1.0	896,208	911,108	-14,900	-1.6	

## (2) 交通事故死者数及び事故率

平成22年12月末

都道府県	死者数	人口 当り	順位	車両台数 当り	順位	免許人口 当り	順位	道路実延 長当り	順位	走行台 <sup>キロ</sup> 当り	順位
北海道	215	3.904	34	0.539	28	0.638	34	2.397	44	0.738	45
東 北	青森	66	4.786	25	0.590	0.765	23	3.363	34	0.866	34
	岩手	67	5.000	24	0.584	0.796	20	2.026	46	0.779	41
	宮城	80	3.425	38	0.449	0.532	40	3.250	35	0.749	43
	秋田	60	5.474	17	0.650	0.866	10	2.524	43	0.803	39
	山形	51	4.326	31	0.488	0.655	32	3.104	36	0.634	46
福島	112	5.490	16	0.634	0.847	11	2.875	40	0.951	25	
東京	215	1.671	47	0.414	0.288	47	8.943	2	1.256	3	
関 東	茨城	205	6.926	4	0.755	1.007	7	3.654	27	1.242	5
	栃木	146	7.278	1	0.788	1.052	3	5.877	8	1.287	1
	群馬	94	4.684	26	0.493	0.670	28	2.687	41	0.889	29
	埼玉	198	2.777	43	0.448	0.436	43	4.239	21	1.190	7
	千葉	184	2.997	42	0.471	0.468	42	4.577	16	1.100	11
	神奈川	182	2.035	46	0.387	0.331	46	7.203	3	1.286	2
	新潟	126	5.299	19	0.606	0.799	19	3.375	33	0.876	32
	山梨	49	5.652	10	0.584	0.824	18	4.414	19	1.096	12
	長野	110	5.095	23	0.527	0.742	25	2.298	45	0.944	27
静岡	165	4.351	30	0.516	0.645	33	4.526	17	1.091	15	
中 部	富山	58	5.297	20	0.613	0.780	22	4.227	22	0.904	28
	石川	64	5.494	15	0.688	0.837	13	4.903	13	1.001	21
	福井	42	5.198	21	0.600	0.781	21	3.906	24	0.820	38
	岐阜	133	6.358	9	0.749	0.941	9	4.361	20	1.092	14
	愛知	197	2.656	44	0.366	0.400	44	3.959	23	0.791	40
	三重	135	7.219	2	0.811	1.074	2	5.425	10	1.243	4
近 畿	滋賀	78	5.552	13	0.685	0.835	14	6.359	4	1.110	10
	京都	96	3.661	35	0.559	0.605	35	6.273	6	1.194	6
	大阪	201	2.284	45	0.441	0.399	45	10.467	1	1.188	9
	兵庫	192	3.439	37	0.541	0.558	37	5.316	12	1.039	20
	奈良	45	3.217	41	0.448	0.496	41	3.588	28	0.871	33

	和歌山	52	5.179	22	0.549	26	0.756	24	3.898	25	0.991	22
中 国	鳥取	42	7.107	3	0.833	1	1.093	1	4.810	14	0.949	26
	島根	31	4.318	32	0.509	32	0.668	29	1.711	47	0.600	47
	岡山	109	5.613	11	0.633	14	0.847	11	3.411	32	1.044	19
	広島	127	4.436	29	0.574	24	0.688	26	4.440	18	1.060	18
	山口	96	6.598	7	0.803	3	1.024	6	5.837	9	1.078	16
四 国	徳島	44	5.577	12	0.632	15	0.825	17	2.924	38	0.886	31
	香川	65	6.507	8	0.724	9	0.959	8	6.355	5	1.190	7
	愛媛	64	4.457	28	0.521	30	0.681	27	3.546	30	0.887	30
	高知	52	6.789	6	0.762	6	1.043	4	3.769	26	1.094	13
九 州	福岡	170	3.364	40	0.471	38	0.533	38	4.585	15	0.962	24
	佐賀	58	6.808	5	0.782	5	1.029	5	5.396	11	1.066	17
	長崎	52	3.636	36	0.476	37	0.604	36	2.902	39	0.774	42
	熊本	78	4.300	33	0.505	33	0.656	31	3.039	37	0.834	37
	大分	65	5.439	18	0.629	16	0.834	15	3.585	29	0.864	35
	宮崎	51	4.505	27	0.492	35	0.665	30	2.560	42	0.746	44
	鹿児島	94	5.504	14	0.607	18	0.834	15	3.492	31	0.983	23
	沖縄	47	3.401	39	0.416	44	0.533	38	5.893	7	0.839	36
合 計		4,863	3.814		0.537		0.600		4.026		0.991	

注：1 「人口当り」は10万人当りの死者数で、算出の基礎となった人口は総務省の平成21年10月1日現在の推計人口である。

2 「車両台数当り」は1万台当りの死者数で、算出の基礎となった車両台数は、平成22年10月末現在の国土交通省資料による。

3 車両台数に含まれている「原付台数」「小特」（ミニカーを含む。）は、平成21年4月1日現在の総務省資料による。

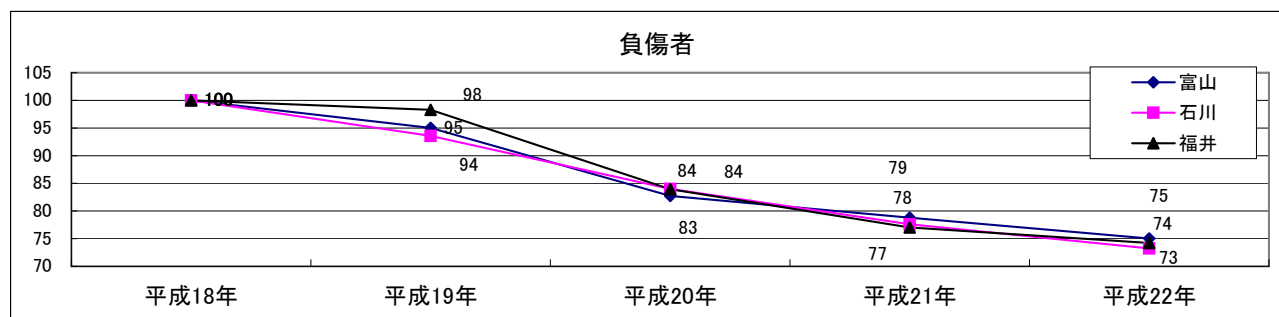
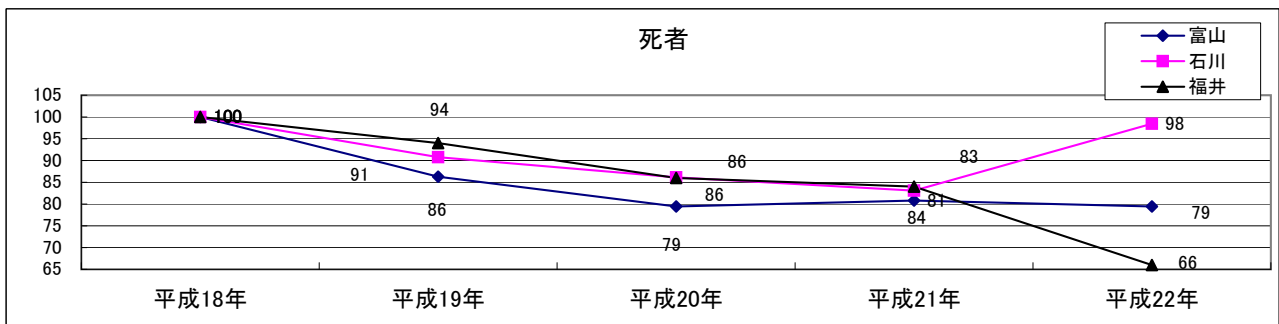
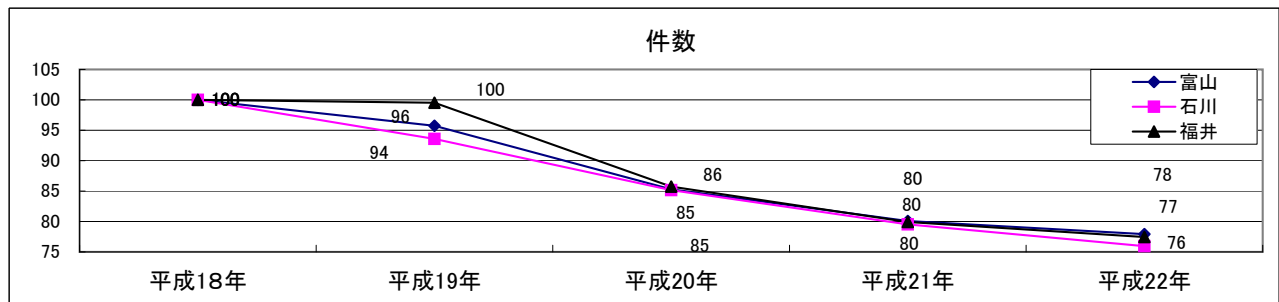
4 「免許人口当り」は1万人当りの死者数で、算出の基礎となった免許人口は、平成22年12月末現在である。

5 「道路延長当り」は1000km当りの死者数で、算出の基礎となった道路延長は、平成21年4月1日現在国土交通省道路局企画課資料による。

6 「走行台<sup>キ</sup>当り」は1億走行台<sup>キ</sup>当りの死者数で、平成17年道路交通センサスによる路線（一般道路計）の走行台<sup>キ</sup>から算出。

### 3 北陸三県の最近5か年における推移

区分	年別		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
	県別数						
件数	富山	実数	7,308	6,996	6,233	5,852	5,694
		(指数)	100	96	85	80	78
	石川	実数	7,948	7,438	6,769	6,320	6,037
		(指数)	100	94	85	80	76
福井	実数	4,680	4,658	4,012	3,740	3,624	
	(指数)	100	100	86	80	77	
北陸三県計	実数	19,936	19,092	17,014	15,912	15,355	
	(指数)	100	96	85	80	77	
死者数	富山	実数	73	63	58	59	58
		(指数)	100	86	79	81	79
	石川	実数	65	59	56	54	64
		(指数)	100	91	86	83	98
福井	実数	64	60	55	54	42	
	(指数)	100	94	86	84	66	
北陸三県計	実数	202	182	169	167	164	
	(指数)	100	90	84	83	81	
負傷者数	富山	実数	8,717	8,283	7,211	6,868	6,541
		(指数)	100	95	83	79	75
	石川	実数	9,864	9,230	8,287	7,656	7,223
		(指数)	100	94	84	78	73
福井	実数	5,842	5,742	4,904	4,500	4,336	
	(指数)	100	98	84	77	74	
北陸三県計	実数	24,423	23,255	20,402	19,024	18,100	
	(指数)	100	95	84	78	74	



#### 4 全国の交通事故の年別推移

年 別	発生件数	死者数	負傷者数	自動車台数	人口(千人)
昭和 20 年	8,706	3,365	9,094	144,351	72,147
" 21 "	12,504	4,409	12,655	166,647	75,750
" 22 "	17,778	4,565	16,852	188,211	78,101
" 23 "	21,341	3,848	17,609	233,113	80,002
" 24 "	25,113	3,790	20,242	312,228	81,773
" 25 "	33,212	4,202	25,450	387,543	83,200
" 26 "	41,423	4,429	31,274	502,803	84,541
" 27 "	58,487	4,696	43,321	715,215	85,808
" 28 "	80,019	5,544	59,280	1,025,894	86,981
" 29 "	93,869	6,374	72,390	1,311,781	88,239
" 30 "	93,981	6,379	76,501	1,463,749	89,276
" 31 "	122,691	6,751	102,072	1,718,864	90,172
" 32 "	146,833	7,575	124,530	2,002,757	90,928
" 33 "	168,799	8,248	145,432	2,290,771	91,767
" 34 "	201,292	10,079	175,951	2,696,015	92,641
" 35 "	449,917	12,055	289,156	3,302,072	93,419
" 36 "	493,693	12,865	308,697	4,007,934	94,287
" 37 "	479,825	11,445	313,813	4,748,331	95,181
" 38 "	531,966	12,301	359,089	5,722,037	96,156
" 39 "	557,183	13,318	401,117	6,775,971	97,182
" 40 "	567,286	12,484	425,666	7,897,499	98,275
" 41 "	425,944	13,904	517,775	9,339,191	99,036
" 42 "	521,481	13,618	655,377	11,275,859	100,196
" 43 "	635,056	14,256	828,071	13,594,859	101,331
" 44 "	720,880	16,257	967,000	16,167,272	102,536
" 45 "	718,080	16,765	981,096	18,586,503	103,720
" 46 "	700,290	16,278	949,689	20,859,583	105,145
" 47 "	659,283	15,918	889,198	23,555,093	107,595
" 48 "	586,713	14,574	789,948	26,182,062	109,104
" 49 "	490,452	11,432	651,420	27,710,808	110,573
" 50 "	472,938	10,792	622,467	28,934,020	111,940
" 51 "	471,041	9,734	613,957	30,903,111	113,094
" 52 "	460,649	8,945	593,211	32,853,106	114,165
" 53 "	464,037	8,783	594,116	35,000,224	115,190
" 54 "	471,573	8,466	596,282	37,188,264	116,155
" 55 "	476,677	8,760	598,719	38,938,996	117,060
" 56 "	485,578	8,719	607,346	40,584,915	117,902
" 57 "	502,261	9,073	626,192	42,768,222	118,728
" 58 "	526,362	9,520	654,822	44,601,851	119,536
" 59 "	518,642	9,262	644,321	46,417,048	120,305
" 60 "	552,788	9,261	681,346	48,268,232	121,049
" 61 "	579,190	9,317	712,330	50,276,171	121,660
" 62 "	590,723	9,347	722,179	52,415,712	122,239
" 63 "	614,481	10,344	752,845	55,164,098	122,745
平成 元年	661,363	11,086	814,832	57,936,593	123,205
" 2 "	643,097	11,227	790,295	60,650,629	123,611
" 3 "	662,388	11,105	810,245	62,890,623	124,043
" 4 "	695,345	11,451	844,003	64,709,323	124,452
" 5 "	724,675	10,942	878,633	66,376,631	124,764
" 6 "	729,457	10,649	881,723	68,184,856	125,034
" 7 "	761,789	10,679	922,677	70,073,544	125,570
" 8 "	771,084	9,942	942,203	72,030,003	125,864
" 9 "	780,399	9,640	958,925	73,218,535	126,166
" 10 "	803,878	9,211	990,675	74,009,080	126,486
" 11 "	850,363	9,006	1,050,397	74,914,679	126,686
" 12 "	931,934	9,066	1,155,697	75,864,710	126,926
" 13 "	947,169	8,747	1,180,955	76,664,286	127,291
" 14 "	936,721	8,326	1,167,855	77,304,313	127,435
" 15 "	947,993	7,702	1,181,431	77,580,659	127,619
" 16 "	952,191	7,358	1,183,120	78,091,097	127,687
" 17 "	933,828	6,871	1,156,633	79,164,531	127,757
" 18 "	886,864	6,352	1,098,199	79,332,649	127,767
" 19 "	832,454	5,744	1,034,445	79,371,014	127,770
" 20 "	766,147	5,155	945,504	79,236,532	127,771
" 21 "	737,474	4,914	911,108	79,139,165	127,692
" 22 "	725,773	4,863	896,208	79,072,437	127,380

- 注：1 昭和34年以前の発生件数は軽微な被害(8日未満の負傷、2万円以下の物的損害)事故を含まない。  
 2 昭和40年以前の発生件数は、物損事故を含む。  
 3 昭和46年以前には沖縄県を含まない。  
 4 自動車台数(国土交通省)は、各年の12月末現在を示す(原付一・二種、小特除く。)。ただし22年分は10月末現在である。  
 5 人口(総務省)は、各年の10月1日現在を示す。

## 第2 富山県の交通事故

### 1 概況

- 平成22年中に県内で発生した人身事故は、  
 発生件数 5,694件（前年比 - 158件 - 2.7%）  
 死者数 58人（ " - 1人 - 1.7%）  
 高齢死者数 34人（ " - 3人 - 8.1%）  
 負傷者数 6,541人（ " - 327人 - 4.8%）  
 で、発生件数、死者数、高齢死者数、負傷者数ともに減少した。
- 高齢死者の構成率は、前年の62.7%から58.6%に低下したが、全国ワースト第12位であった。
- 人口10万人当たりの死者数は、前年の5.36人から5.30人（全国平均3.81人）に減少し、全国ワースト第20位であった。
- 自動車1万台当たりの死者数は0.61人（全国平均0.54人）で、全国ワースト第17位であった。
- また、事故件数100件当たりの死者数は、1.02人（全国平均0.67人）で、全国ワースト第17位であった。

区分	年別	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成22年中の 全国順位 (位/都道府県数)
高齢死者の構成率 (高齢死者/死者)	富山	60.3	54.0	63.8	62.7	58.6	12/47
	全国	44.2	47.5	48.5	49.9	50.4	
人口10万人 当たりの死者数	富山	6.57	5.68	5.24	5.36	5.30	20/47
	全国	4.97	4.50	4.04	3.85	3.81	
自動車1万台 当たりの死者数	富山	0.76	0.66	0.61	0.62	0.61	17/47
	全国	0.69	0.63	0.57	0.54	0.54	
道路実延長1千km 当たりの死者数	富山	5.43	4.68	4.26	4.31	4.23	22/47
	全国	5.33	4.80	4.29	4.08	4.03	
事故件数100件 当たりの死者数	富山	1.00	0.90	0.93	1.01	1.02	17/47
	全国	0.72	0.69	0.67	0.67	0.67	

### 2 富山県の交通事故の年別推移

#### (1) 概況

年別	発生件数	死傷者数			物損事故	人口	免許人口	自動車台数
		死者数	負傷者数	死傷者数				
昭和20年	69	59	249	308			1,378	
" 21 "	130	31	109	140			1,554	
" 22 "	143	59	107	166			2,055	
" 23 "	139	45	165	210			2,471	
" 24 "	176	41	135	176			2,691	
" 25 "	245	44	210	254		1,008,790	3,366	
" 26 "	331	60	340	400		1,011,228	4,092	
" 27 "	393	43	365	408		1,013,748	5,535	
" 28 "	705	64	576	640		1,017,070	8,021	
" 29 "	802	56	647	703		1,024,405	30,098	10,054
" 30 "	735	67	668	735		1,021,121	38,634	11,255

年 別	発生件数	死 傷 者 数			物損事故	人 口	免許人口	自動車台数
		死者数	負傷者数	死傷者数				
昭和 31 年	828	64	799	863		1,028,250	48,126	13,265
" 32 "	1,286	59	1,082	1,141		1,030,280	50,061	15,663
" 33 "	1,570	68	1,404	1,472		1,033,945	56,579	18,102
" 34 "	1,759	72	1,703	1,775		1,034,951	75,680	21,297
" 35 "	1,749	104	1,852	1,956		1,032,914	140,392	26,343
" 36 "	2,581	110	2,309	2,419		1,032,738	137,063	33,628
" 37 "	3,577	102	2,535	2,637		1,032,231	150,476	42,744
" 38 "	4,664	106	3,191	3,297		1,033,536	165,956	51,854
" 39 "	5,470	141	3,772	3,913		1,036,233	192,639	66,571
" 40 "	3,290	128	3,709	3,837		1,025,465	220,634	81,976
" 41 "	3,737	132	4,368	4,500		1,027,101	241,824	99,670
" 42 "	4,754	139	5,768	5,907		1,028,819	262,644	121,243
" 43 "	5,968	149	7,432	7,581		1,028,860	279,490	145,622
" 44 "	6,839	185	8,878	9,063		1,029,975	264,066	174,464
" 45 "	6,551	207	8,632	8,839		1,029,695	278,585	202,243
" 46 "	6,323	211	8,425	8,636		1,037,495	294,722	229,768
" 47 "	6,144	213	8,054	8,267		1,046,213	308,398	259,426
" 48 "	5,047	169	6,603	6,772		1,055,370	322,961	290,144
" 49 "	4,230	133	5,565	5,698		1,064,139	336,229	307,145
" 50 "	4,194	90	5,269	5,359	5,138	1,070,791	349,501	323,066
" 51 "	4,040	79	5,034	5,113	4,914	1,078,625	365,918	343,488
" 52 "	3,833	76	4,724	4,800	5,061	1,085,710	383,352	364,385
" 53 "	3,648	84	4,455	4,539	5,779	1,091,993	402,080	386,542
" 54 "	3,343	94	4,004	4,098	8,520	1,098,112	420,099	409,572
" 55 "	3,105	93	3,730	3,823	9,796	1,103,459	437,066	427,048
" 56 "	3,026	82	3,661	3,743	10,166	1,106,268	452,623	447,106
" 57 "	2,967	95	3,603	3,698	10,358	1,109,480	469,694	467,663
" 58 "	3,030	86	3,589	3,675	12,411	1,112,331	485,144	487,424
" 59 "	3,646	71	4,356	4,427	13,054	1,115,031	498,680	508,220
" 60 "	4,396	91	5,351	5,442	12,498	1,118,369	511,805	526,574
" 61 "	4,826	85	5,813	5,898	13,907	1,119,735	525,551	548,163
" 62 "	5,320	82	6,327	6,409	13,940	1,121,169	539,569	571,621
" 63 "	5,265	110	6,409	6,519	15,868	1,121,580	553,568	599,722
平成 元 年	5,626	125	6,915	7,040	17,131	1,122,229	567,893	627,569
" 2 "	6,369	120	7,447	7,567	17,857	1,120,161	582,752	654,458
" 3 "	6,747	109	7,717	7,826	20,486	1,121,284	597,152	678,988
" 4 "	7,424	128	8,457	8,585	20,470	1,121,228	611,367	669,935
" 5 "	8,134	117	9,226	9,343	21,408	1,122,302	625,763	720,973
" 6 "	8,570	107	9,548	9,655	22,572	1,123,956	639,596	745,395
" 7 "	9,062	97	10,230	10,327	24,347	1,125,937	652,888	768,585
" 8 "	8,092	93	9,181	9,274	25,395	1,125,130	665,340	792,747
" 9 "	7,749	90	8,770	8,860	24,921	1,126,192	677,520	807,804
" 10 "	7,525	82	8,872	8,954	25,344	1,126,336	689,069	818,549
" 11 "	7,788	99	9,225	9,324	27,235	1,125,590	697,008	829,271
" 12 "	8,331	92	9,954	10,046	28,235	1,125,080	703,378	840,736
" 13 "	8,211	88	9,902	9,990	28,402	1,120,320	709,284	847,858
" 14 "	8,083	78	9,723	9,801	28,281	1,118,518	715,331	853,543
" 15 "	8,065	75	9,701	9,776	28,370	1,116,926	721,760	859,256
" 16 "	7,889	74	9,452	9,526	29,393	1,116,306	727,689	864,801
" 17 "	7,722	79	9,284	9,363	31,356	1,111,729	731,842	877,383
" 18 "	7,308	73	8,717	8,790	29,626	1,109,205	735,611	880,162
" 19 "	6,996	63	8,283	8,346	27,676	1,105,312	739,360	879,575
" 20 "	6,233	58	7,211	7,269	28,389	1,101,292	741,420	879,397
" 21 "	5,852	59	6,868	6,927	28,322	1,095,217	742,056	878,387
" 22 "	5,694	58	6,541	6,599	31,539	1,090,367	743,194	879,809

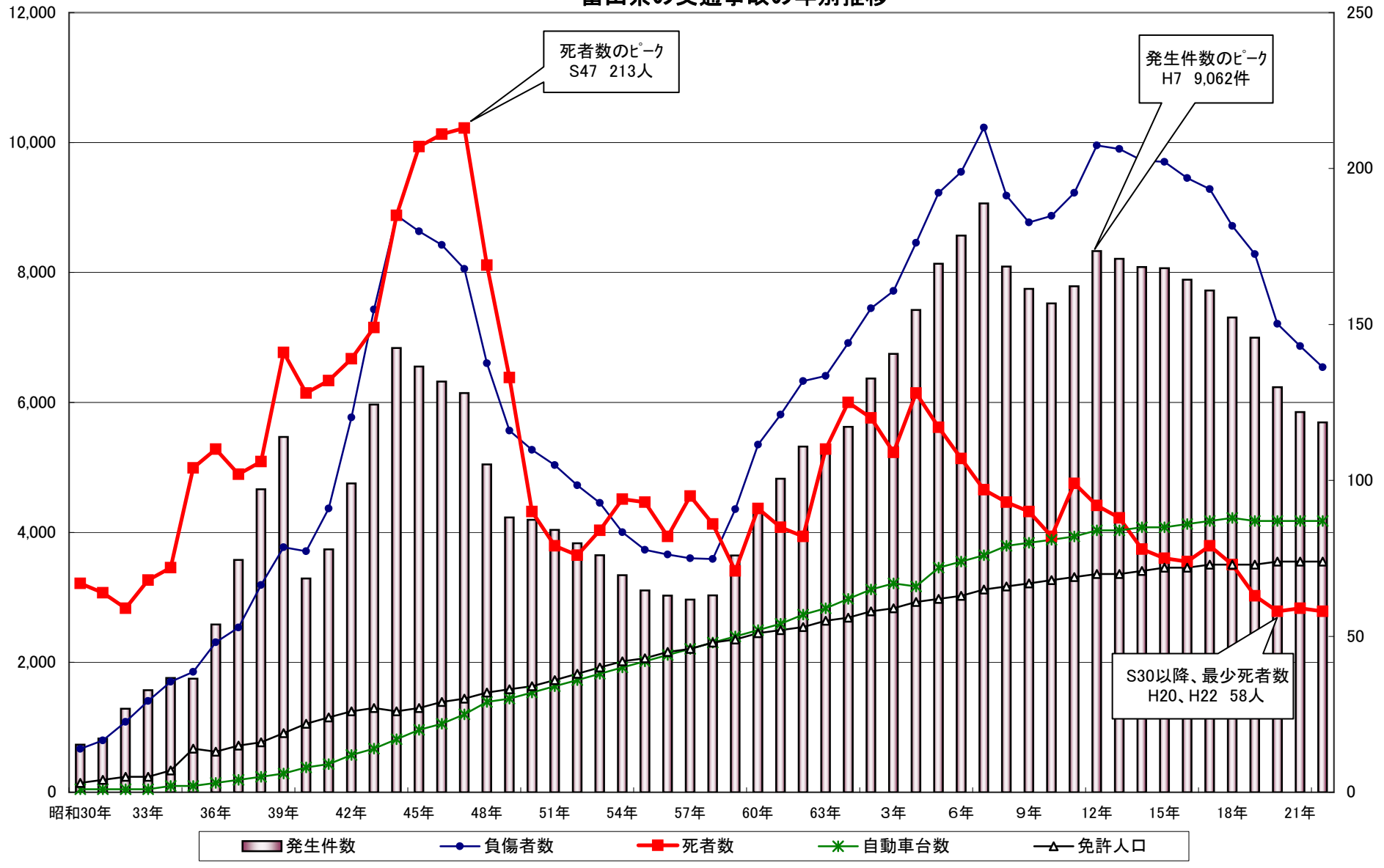
- 注： 1 昭和34年以前の発生件数は、軽微な被害（8日未満の負傷、2万円以下の物的損害）事故を含まない。  
2 昭和39年以前の発生件数は、物損事故を含む。  
3 人口は、昭和41年までは12月31日、以後は10月1日現在を示す。  
4 運転免許人口は、各年の12月末日現在を示す。  
5 自動車台数（国土交通省）は、各年の12月末日現在を示す（原付一・二種、小特を除く。）。



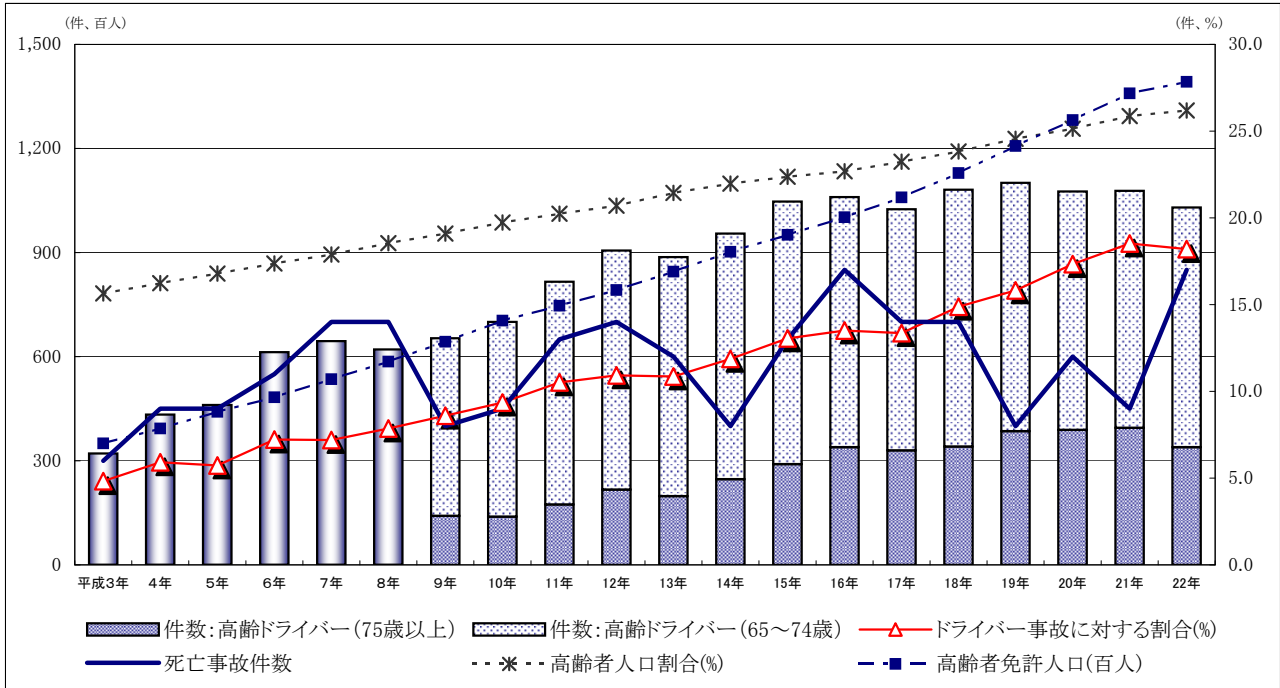
# 富山県の交通事故の年別推移

(件、人)

(人、万台、万人)



(2) 県内の高齢ドライバー事故の推移



発生年	件数	ドライバー事故に対する割合(%)	75歳以上		死亡事故		死者数	負傷者数	高齢者の人口		高齢者の免許人口		
			件数	割合(%)	うち1当死亡	人口に占める割合(%)			免許人口に占める割合(%)	75歳以上の割合(%)			
平成3年	321	4.8	---	---	6	5	6	---	175,434	15.6	35,097	5.9	14.8
4年	433	5.9	---	---	9	6	10	---	181,993	16.2	39,399	6.4	15.4
5年	461	5.7	---	---	9	5	9	---	188,407	16.8	44,140	7.1	15.4
6年	613	7.2	---	---	11	6	11	---	195,266	17.4	48,396	7.6	16.0
7年	645	7.2	---	---	14	10	14	---	201,425	17.9	53,509	8.2	17.2
8年	621	7.9	---	---	14	12	14	---	208,640	18.5	58,607	8.8	18.2
9年	653	8.6	141	21.6	8	5	8	738	215,087	19.1	64,308	9.5	18.1
10年	700	9.4	139	19.9	9	5	9	848	222,238	19.7	70,491	10.2	18.5
11年	816	10.5	174	21.3	13	8	14	968	227,761	20.2	74,771	10.7	19.5
12年	906	10.9	217	24.0	14	9	14	1,070	233,255	20.7	79,293	11.3	20.6
13年	887	10.9	198	22.3	12	8	13	1,090	240,161	21.4	84,505	11.9	22.1
14年	955	11.9	247	25.9	8	7	8	1,164	245,809	22.0	90,273	12.6	23.5
15年	1,047	13.0	290	27.7	13	3	14	1,267	249,825	22.4	95,189	13.2	24.9
16年	1,060	13.5	339	32.0	17	11	19	1,261	253,240	22.7	100,280	13.8	26.3
17年	1,025	13.4	330	32.2	14	7	15	1,255	258,317	23.2	105,937	14.5	27.5
18年	1,081	14.9	341	31.5	14	8	14	1,277	264,279	23.8	112,909	15.3	27.9
19年	1,101	15.8	385	35.0	8	4	8	1,320	271,466	24.6	120,715	16.3	28.6
20年	1,076	17.3	389	36.2	12	7	13	1,241	276,808	25.1	128,254	17.3	28.9
21年	1,078	18.5	395	36.6	9	5	9	1,272	283,270	25.9	135,974	18.3	28.8
22年	1,030	18.2	339	32.9	17	6	17	1,178	285,577	26.2	139,348	18.7	30.2

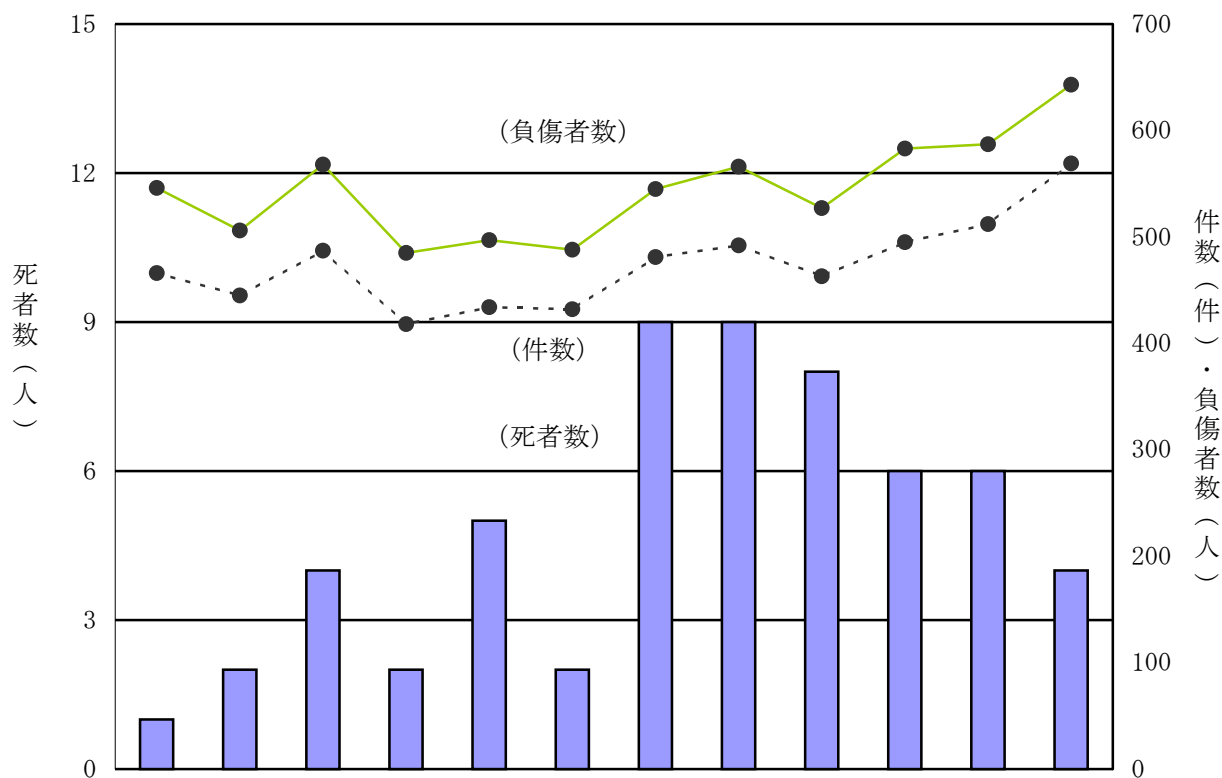
注:1 件数は、第1当事者(第1種原動機付自転車以上の車両)が高齢者(65歳以上)の事故で、死者数・負傷者数はその事故による死者をいう。

2 表中のドライバー事故は、第1当事者(第1種原動機付自転車以上の車両)による事故をいい、不明を除く。

3 平成2年以前の資料では、運転者の年齢区分が「60歳以上」であるため平成3年を始年とし、資料のない箇所は「---」とした。

### 3 月 別

- ・ 死者数は「7月」に急増し「7月」および「8月」が最多となった。件数・負傷者数の最多月は「12月」であった。
- ・ 月平均では、件数が475件、死者数が5人(上半期3人、下半期7人)、負傷者数が545人であった。



年別	月別												合 計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
平成22年	件 数	466	445	487	418	434	432	481	492	463	495	512	569	5,694
		(1)	(2)	(4)	(2)	(5)	(2)	(8)	(9)	(8)	(6)	(6)	(4)	(57)
	構成率(%)	8.2	7.8	8.6	7.3	7.6	7.6	8.4	8.6	8.1	8.7	9.0	10.0	100.0
	死 者 数	1	2	4	2	5	2	9	9	8	6	6	4	58
	構成率(%)	1.7	3.4	6.9	3.4	8.6	3.4	15.5	15.5	13.8	10.3	10.3	6.9	100.0
	負傷者数	546	506	568	485	497	488	545	566	527	583	587	643	6,541
構成率(%)	8.3	7.7	8.7	7.4	7.6	7.5	8.3	8.7	8.1	8.9	9.0	9.8	100.0	
平成21年	件 数	491	404	494	451	427	472	455	530	481	521	510	616	5,852
		(2)	(2)	(9)	(4)		(3)	(4)	(6)	(6)	(8)	(5)	(8)	(57)
	構成率(%)	8.4	6.9	8.4	7.7	7.3	8.1	7.8	9.1	8.2	8.9	8.7	10.5	100.0
	死 者 数	2	2	9	4		3	4	6	6	8	6	9	59
	構成率(%)	3.4	3.4	15.3	6.8		5.1	6.8	10.2	10.2	13.6	10.2	15.3	100.0
	負傷者数	592	479	582	541	508	539	550	618	563	598	588	710	6,868
構成率(%)	8.6	7.0	8.5	7.9	7.4	7.8	8.0	9.0	8.2	8.7	8.6	10.3	100.0	

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

#### 4 警察署(隊)別

- ・ 地域別では、富山西署を境界にして、東部で3,488件(61.3%)、西部で2,148件(37.7%)、高速隊で58件(1.0%)となっており、富山中央署と高岡署と富山西署とで2,968件(52.1%)を占めている。

区分 署(隊)別	平成 22 年							平成 21 年						
	件 数	構 成 率 ( %)	死 者 数	負 傷 者 数	(内訳)		物 損 事 故	件 数	構 成 率 ( %)	死 者 数	負 傷 者 数	(内訳)		物 損 事 故
					重	軽						重	軽	
					傷	傷						傷	傷	
入 善	139	2.4	2	166	18	148	650	131	2.2	1	167	35	132	626
黒 部	134	2.4	1	167	17	150	1,004	145	2.5	3	168	28	140	919
魚 津	205	3.6	2	234	17	217	1,131	189	3.2	1	233	18	215	1,046
滑 川	173	3.0	5	197	12	185	744	190	3.2		256	10	246	623
上 市	188	3.3	2	216	14	202	969	205	3.5	1	251	24	227	869
富 山 北	331	5.8	5	377	34	343	1,713	330	5.6	3	382	26	356	1,445
富 山 中 央	1,338	23.5	3	1,557	84	1,473	7,775	1,568	26.8	7	1,810	111	1,699	7,674
富 山 南	264	4.6	5	323	37	286	1,032	215	3.7	9	259	33	226	942
富 山 西	716	12.6	4	842	60	782	3,423	568	9.7	6	648	54	594	2,311
射 水	516	9.1	3	576	37	539	2,714	560	9.6	3	675	52	623	2,345
高 岡	914	16.1	8	988	74	914	5,345	993	17.0	10	1,129	83	1,046	4,878
氷 見	148	2.6	3	165	29	136	1,069	155	2.6	2	184	20	164	1,026
砺 波	231	4.1	2	263	38	225	1,610	221	3.8	4	254	30	224	1,390
南 砺	207	3.6	10	232	43	189	981	216	3.7	6	242	33	209	997
小 矢 部	132	2.3	1	156	16	140	637	125	2.1		140	14	126	630
高 速 隊	58	1.0	2	82	9	73	742	41	0.7	3	70	14	56	601
合 計	5,694	100.0	58	6,541	539	6,002	31,539	5,852	100.0	59	6,868	585	6,283	28,322

## 5 路線別

### (1) 概況

- ・ 件数では、「市町村道」が1,989件(34.9%)と最も多く、次いで「主要地方道」の1,491件(26.2%)、「国道」1,250件(22.0%)、「一般県道」の544件(9.6%)の順となっている。
- ・ 死者数では、「主要地方道」が16人(27.6%)と最も多く、次いで、「国道」が15人(25.9%)、「市町村道」が13人(22.4%)、「一般県道」が9人(15.5%)の順となっている。

路線別	年 別	平成 22 年			平成 21 年		
		件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数
国 道		1,250	15	1,496	1,276	12	1,551
高速道路（北陸、東海北陸、能越）		58	2	82	41	3	70
主 要 地 方 道		1,491	16	1,710	1,508	17	1,782
一 般 県 道		544	9	624	557	10	642
市 町 村 道		1,989	13	2,235	2,134	15	2,457
そ の 他 の 道 路		362	3	394	336	2	366
合 計		5,694	58	6,541	5,852	59	6,868

### (2) 国道 8 号の事故

- ・ 市町村別では、「高岡市」が123件と最も多く、次いで「富山市」が111件と多く発生している。
- ・ 事故類型別では「車両相互」、時間別では「16時～」、「18時～」に多く発生している。

区分	署別 市町村別	入 善		黒 部 市	魚 津 市	滑 川 市	上 市	富 山 北 市	富 山 中 央 富 山 市	富 山 西 市	射 水 市	高 岡 市	小 矢 部 市	合 計	構 成 率 (%)	全 事 故 の 構 成 率 (%)
		朝 日 町	入 善 町	黒 部 市	魚 津 市	滑 川 市	上 市	富 山 北 市	富 山 中 央 富 山 市	富 山 西 市	射 水 市	高 岡 市	小 矢 部 市	合 計	構 成 率 (%)	全 事 故 の 構 成 率 (%)
事故類型別	人 対 車 両	1	1	1	1			1				5		10	2.1	8.6
	自 転 車 対 車 両		1	2	3	1		2	1			13		23	4.8	11.4
	車 両 相 互	13	29	31	44	41	4	60	19	27	48	105	23	444	92.5	76.6
	車 両 単 独				1			1			1			3	0.6	3.3
時 間 別	0 時 ～	1			1	1		1				6		10	2.1	1.4
	2 時 ～		1	1		2			1	1	1	1	1	9	1.9	0.8
	4 時 ～				1	3		1	1					6	1.3	1.3
	6 時 ～		3	2	6	5		13	1	5	7	11	1	54	11.3	9.9
	8 時 ～		6	8	5	7		15	4		7	9	2	63	13.1	15.1
	10 時 ～	1	5	3	4	1	1	1	2	6	4	19	4	51	10.6	12.7
	12 時 ～	2	5	4	4	2		6	1	3	5	11	1	44	9.2	11.0
	14 時 ～	4	2	4	8	4	2	7	2	2	6	19	5	65	13.5	11.2
	16 時 ～	4	3	4	3	8		9	4	4	7	23	3	72	15.0	16.4
	18 時 ～	1	4	4	10	6		9	4	3	9	17	4	71	14.8	13.0
	20 時 ～	1	1	3	2	1				3	1	5	2	19	4.0	4.6
	22 時 ～		1	1	5	2	1	2			2	2		16	3.3	2.8
合 計	14	31	34	49	42	4	64	20	27	49	123	23	480			
構 成 率 (%)	2.9	6.5	7.1	10.2	8.8	0.8	13.3	4.2	5.6	10.2	25.6	4.8		100.0	100.0	

## 6 事故類型別

- ・ 事故類型別では、「車両相互」が4,364件(76.6%)で最も多く、次いで「自転車対車両」が651件(11.4%)、「人対車両」が488件(8.6%)、「車両単独」が190件(3.3%)の順となっている。
- ・ 「人対車両」では「横断中」が278件(4.9%)、「自転車対車両」では「出会い頭」が426件(7.5%)、「車両相互」では「追突」が2,342件(41.1%)と多い。

事故類型別		区分	件数	死者数	負傷者数	成率(%) 件数の構	事故類型別	区分	件数	死者数	負傷者数	成率(%) 件数の構	
人 対 車 両	対面通行中		17		18	0.3	車 両 相 互	正面衝突	161		211	2.8	
		背面通行中	47	3	45	0.8		追進行中	198		231	3.5	
	横断中	横断歩道	129	3	126	2.3		突その他	2,144	1	2,560	37.7	
		横断歩道付近	16	3	13	0.3		出会い頭	1,202	9	1,454	21.1	
		横断歩道橋付近	1		1	0.0		追越追抜時	40		46	0.7	
		その他	132	12	121	2.3		すれ違い時	23		25	0.4	
	路上遊戯中	6		7	0.1	左折時		39		43	0.7		
	路上作業中	12		13	0.2	右折時		右折直進	227	1	278	4.0	
	路上停止中	14	1	13	0.2			その他	58		68	1.0	
	その他	114	2	117	2.0	その他		272		311	4.8		
計			488	24	474	8.6	計	4,364	11	5,227	76.6		
自 転 車 対 車 両	正面衝突		10	1	10	0.2	車 両 単 独	工 作 物	電柱	21		21	0.4
		追進行中	14	1	13	0.2			標識	9	2	7	0.2
		突その他							分離帯・安全島	6	1	7	0.1
	出会い頭	426	3	423	7.5	防護柵等			20	1	23	0.4	
	追越追抜時	11		11	0.2	家屋・塀			19		19	0.3	
	すれ違い時	8		8	0.1	橋脚・橋梁			4		4	0.1	
	左折時	58	1	58	1.0	その他		22	5	21	0.4		
	右折時	右折直進	32		32	0.6		駐車車両 (運転者不在)	11		12	0.2	
		その他	47		47	0.8		路外逸脱	転落	28	3	29	0.5
	その他	45	1	45	0.8	その他		8		8	0.1		
計			651	7	647	11.4	転倒	30	4	27	0.5		
							その他	12		14	0.2		
							計	190	16	192	3.3		
							列車	1		1	0.0		
							合計	5,694	58	6,541	100.0		

## 7 車種別

- ・「乗用車」による事故が4,650件(81.7%)と最も多く、次いで「貨物車」の939件(16.5%)、「二輪車」の65件(1.1%)、「その他の車両等」の14件(0.2%)の順となっている。

区分 車種別		平成 22 年				平成 21 年				
		件数	死者数	負傷者数	件数の構成率(%)	件数	死者数	負傷者数	件数の構成率(%)	
乗用車	大型	9		10	0.2	13		30	0.2	
	中型	5		7	0.1	5	1	4	0.1	
	普通	3,095	24	3,566	54.4	3,109	32	3,644	53.1	
	軽四	1,541	14	1,764	27.1	1,625	11	1,906	27.8	
	ミニカー									
小計		4,650	38	5,347	81.7	4,752	44	5,584	81.2	
貨物車	大型	73	1	91	1.3	80	2	91	1.4	
	中型	94		119	1.7	110	1	142	1.9	
	普通	350	3	405	6.1	327	1	385	5.6	
	軽四	422	8	476	7.4	468	5	536	8.0	
小計		939	12	1,091	16.5	985	9	1,154	16.8	
二輪車	自動二輪	小型二輪	15	3	13	0.3	25	3	32	0.4
		軽二輪	11	1	11	0.2	10		12	0.2
		原付二種	9		9	0.2	8		8	0.1
	原付一種	30	2	30	0.5	38	1	40	0.6	
小計		65	6	63	1.1	81	4	92	1.4	
特殊車	大型	3		3	0.1					
	小型	2		2	0.0	2		2	0.0	
小計		5		5	0.1	2		2	0.0	
その他の車両等	路面電車等									
	自転車		14	1	13	0.2	15		17	0.3
	駆動補助機付自転車									
	その他									
小計		14	1	13	0.2	15		17	0.3	
歩行者等						1	1		0.0	
不明		21	1	22	0.4	16	1	19	0.3	
合計		5,694	58	6,541	100.0	5,852	59	6,868	100.0	

## 8 職業別

- ・ 第1当事者では、「サービス業(その他)」が2,450件(43.0%)で最も多く、次いで「無職」985件(17.3%)、「製造業」511件(9.0%)、「建設業」319件(5.6%)の順となっている。
- ・ 第2当事者では、「サービス業(その他)」が2,318件(40.7%)で最も多く、次いで「無職」997件(17.5%)、「製造業」428件(7.5%)の順となっている。

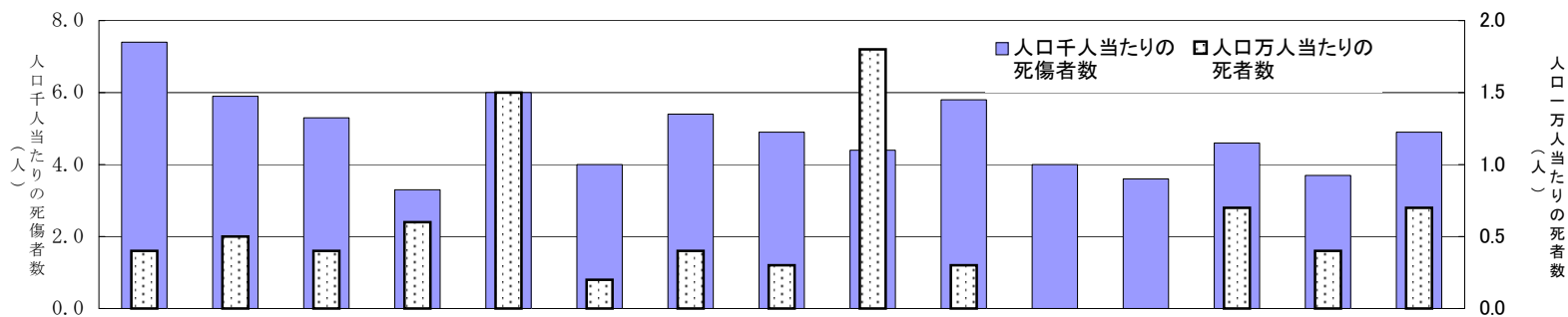
当事者別 職業別		第1当		第2当		当事者別 職業別		第1当		第2当	
		件数	構成率%	件数	構成率%			件数	構成率%	件数	構成率%
幼児	未就園児			2	0.0	林業	2	0.0	1	0.0	
	就園児			15	0.3	漁業	14	0.2	12	0.2	
小学生	1年生	1	0.0	16	0.3	鉱業	5	0.1	6	0.1	
	2年生			15	0.3	建設業	319	5.6	233	4.1	
	3年生			20	0.4	製造業	511	9.0	428	7.5	
	4年生			9	0.2	卸・小売業 ピザ等宅配業	2	0.0			
	5年生			8	0.1	その他	291	5.1	254	4.5	
	6年生			11	0.2	飲食店業	76	1.3	85	1.5	
中学生	1年生	1	0.0	22	0.4	金融・保険業	102	1.8	109	1.9	
	2年生	2	0.0	29	0.5	不動産業	25	0.4	19	0.3	
	3年生			18	0.3	運輸業 道路運送業	61	1.1	48	0.8	
高校生	1年生			53	0.9	その他	11	0.2	17	0.3	
	2年生	1	0.0	48	0.8	電気通信業	18	0.3	10	0.2	
	3年生	7	0.1	33	0.6	電気・ガス・水道業 熱供給	19	0.3	14	0.2	
大学生		138	2.4	87	1.5	サービス業 廃棄物処理業	5	0.1	8	0.1	
その他の学生		72	1.3	55	1.0	警備業	16	0.3	13	0.2	
職業運転者	バス	11	0.2	4	0.1	その他	2,450	43.0	2,318	40.7	
	タクシー・ハイヤー	34	0.6	29	0.5	主婦	154	2.7	214	3.8	
	トラック	114	2.0	58	1.0	無職	985	17.3	997	17.5	
	バイク					外国人 外交官					
	その他	16	0.3	17	0.3	その他	1	0.0	2	0.0	
公務員		157	2.8	120	2.1	調査不能					
公団・公庫等		7	0.1	8	0.1	対象外	21	0.4	191	3.4	
農業		45	0.8	38	0.7	合計	5,694	100.0	5,694	100.0	

注：1 「対象外」は、第1当事者では「不明」、第2当事者では「単独事故の相手(工作物等)」を示す。  
 2 「外国人」は、在留資格のある者をいう。分類はその職業による。



## 9 市町村別・死傷者年代別

- ・ 件数は、「富山市」で2,649件(46.5%)、「高岡市」で948件(16.6%)、「その他市」で1,712件(30.1%)、「町村」で327件(5.7%)、「高速」で58件(1.0%)発生している。



年 別		市町村別																	
		富山市	高岡市	魚津市	氷見市	滑川市	黒部市	砺波市	小矢部市	南砺市	射水市	舟橋村	上市町	立山町	入善町	朝日町	高速	合計	
平成	件数	2,649	948	205	148	173	134	231	132	207	482	11	69	108	87	52	58	5,694	
	死者数	17	8	2	3	5	1	2	1	10	3			2	1	1	2	58	
	負傷者数	3,099	1,023	234	165	197	167	263	156	232	541	12	80	124	100	66	82	6,541	
	人口千人当たりの死傷者数	7.4	5.9	5.3	3.3	6.0	4.0	5.4	4.9	4.4	5.8	4.0	3.6	4.6	3.7	4.9		6.1	
	人口万人当たりの死者数	0.4	0.5	0.4	0.6	1.5	0.2	0.4	0.3	1.8	0.3			0.7	0.4	0.7		0.5	
22年	死傷者年代別	幼児	26	8			2	6		3	2	4		1			1	2	55
		小中学生	93	28	11	8	4	5	6	2	9	15		6	3	3	2		195
		高齢者	442	181	43	40	29	37	42	43	75	107	2	10	29	17	21	10	1,128
		その他	2,555	814	182	120	167	120	217	109	156	418	10	63	94	81	43	72	5,221
		合計	3,116	1,031	236	168	202	168	265	157	242	544	12	80	126	101	67	84	6,599
平成21年	件数	2,681	1,029	189	155	190	145	221	125	216	524	5	75	125	95	36	41	5,852	
	死者数	25	11	1	2		3	4		6	2			1	1		3	59	
	負傷者数	3,099	1,168	233	184	256	168	254	140	242	636	5	86	160	122	45	70	6,868	

注：算出の基礎とした人口は平成22年10月1日現在(富山県)

10 違反別・時間別

- ・ 違反別では、「安全不確認(前方・左右)」が1,310件(23.0%)で最も多く、次いで「動静不注視」の1,091件(19.1%)、「前方不注意(脇見)」の915(16.1%)、「前方不注意(漫然)」の550件(9.6%)の順となっている。
- ・ 時間別では、「17時～」が540件(9.5%)で最も多く、次いで「8時～」の500件(8.8%)、「7時～」の459件(8.1%)、「18時～」の430件(7.6%)の順となっている。

違反別	合計		信号無視	通行区分			最高速度違反	横断禁止違反		等間距離不保持	進路変更禁止違反	通行妨害(車両等)	追越し方法違反	し禁止場所追越し	踏切不停止等	右折違反	左折違反	優先通行妨害等	交差点安全進行義務違反	歩行者等通行妨害(歩行者)	横断自転車妨害等	徐行違反		指定場所一時不停止等	積載不適当	整備不良	酒酔い運転	過労等	安全運転義務違反			安全不確認(前方・左右)	安全不確認(その他)	歩行者の違反	不明										
	件数	構成率(%)		右側通行	歩道等	その他		後退禁止違反	横断・転回違反													追越し	禁止場所追越し						差点以外	差点	ハンドル・ブレーキ					走行装置(タイヤ)	その他	操作の不	前不注意	方意	動静不注視	安全確認(前方・左右)	安全確認(後方)	安全確認(全度)	予測不適(その他)
平成22年	5,694	100.0	194	21	3	5	22	1	2	1	5	1	3	2	5	59	121	79	29	35	76	7	280	1	1	3	397	550	915	1,091	1,310	277	96	21	5	55	21								
平成21年	5,852	100.0	194	23	2	6	16	0	10	3	1	1	2	5	8	6	85	164	87	33	34	72	18	296	1	1	2	3	348	525	964	1,029	1,413	286	105	32	5	55	1	16					
0時～	47	0.8	7				1																2				3	8	8	7	5	2	1			2		1							
1時～	30	0.5	6	1									1				1	1										2	4	6	2	4	1	1											
2時～	28	0.5	2	2			2																			1	2	4	7	3	2					1									
3時～	16	0.3																1										7	3	1	3	1													
4時～	29	0.5	1	1																	1		2					3	3	5	1	7	2	3											
5時～	47	0.8	5	1			1										1	1		2			1					3	6	9	4	10	3												
6時～	103	1.8	6	1			1										1	5		1			7					4	15	14	13	23	4	3	1		2		1						
7時～	459	8.1	9	2		1	3										5	7	2	1	1	7	27					40	44	69	88	124	13	11	1		4								
8時～	500	8.8	6	1			1						1			1	4	13	6	2	6	5	25					44	44	67	122	112	24	9	1	2	4								
9時～	357	6.3	18				2		1							1	3	7	3	2	1	7	25					27	26	48	62	96	22	2		1	3								
10時～	372	6.5	11	2	1		1									1	5	11	4	1	2	4	1	27				23	30	46	72	91	26	7			3		3						
11時～	349	6.1	21							1			1			3	5		1		7	18						28	24	57	66	92	14	4			4		3						
12時～	312	5.5	8	1					1							1	3	10	3	4	3	5	20		1			16	18	45	58	85	22	2	3		2		1						
13時～	317	5.6	12	2			2	1								3	6	1	3	1	6	14						21	35	49	56	76	17	5			6								
14時～	303	5.3	9	1		2					1					5	9	3	1	3	2	1	20					24	29	38	67	61	18	4	1		3		1						
15時～	332	5.8	10		2											4	5	2	2	3	1	16						1	32	28	50	74	75	15	6	1		5							
16時～	392	6.9	7	2						1						4	10	8		1	8	20							25	33	67	76	95	19	8	4	2	2							
17時～	540	9.5	8	2			2			1					1	4	8	11	2	4	11	1	17					28	58	107	120	112	21	10	6		6								
18時～	430	7.6	5	2		1	1			1						6	7	13	3	4	6	3	16				1	24	48	77	98	92	13	4	1		1		3						
19時～	309	5.4	8			1	3			1			1			4	3	10	1	2	2	7						21	41	56	46	72	19	8	1		2								
20時～	139	2.4	7													1	2	5		1	1	1	6					10	14	31	17	31	5	3					4						
21時～	125	2.2	8												1	2	5	3	3		1	4						10	17	28	19	14	4	4			1		1						
22時～	91	1.6	12															4	3	1	1	1	2					5	11	13	12	15	6	1	1		2		1						
23時～	67	1.2	8				2								1			1	2	1			2					2	3	15	7	13	6			2			2						

## 1.1 運転者の違反別・年齢層別

- ・「30～39歳」が1,094件(19.3%)で最も多く、次いで「16～24歳」の878件(15.5%)が多い。
- ・若者は「動静不注視」(23.8%)が最多で、次に「前方不注意(脇見)」(19.5%)、高齢者は「安全不確認」(35.7%)が最多で、次に「動静不注視」(12.5%)が多い。

違反別	年齢層別										合計	構成率(%)	
	15歳以下	16歳～24歳	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	若者		高齢者	
信号無視		27	18	31	(1) 23	27	18	29	(1) 19	(3) 192	3.1	(5.9) 4.7	
通行区分		7		9	2	4	3	3	(1) 1	(1) 29	0.8	(5.9) 0.4	
最高速度違反		(4) 5	(1) 2	(3) 6	(3) 5	(2) 2		(1) 2		(14) 22	(50.0)	(5.9) 0.2	
横断・転回・後退禁止違反							2		1	3		0.1	
車間距離不保持					1					1		0.0	
右左折違反		1		2	1			3		7	0.1	0.3	
優先通行妨害等		7	8	6	6	(1) 9	8	10	(1) 5	(2) 59	0.8	(5.9) 1.5	
交差点安全進行義務違反		(1) 14	(1) 10	15	21	23	9	20	(1) 9	(4) 121	(12.5)	(11.8) 2.8	
歩行者妨害等		(1) 10	(1) 6	22	14	19	10	22	(1) 5	(3) 108	(12.5)	(5.9) 2.6	
横断自転車妨害		7	3	2	4	7	4	7	1	35	0.8	0.8	
徐行場所違反		10	3	25	6	(1) 19	7	(1) 9	3	(2) 82	1.1	(5.9) 1.2	
指定場所一時不停止等		43	25	(1) 48	27	32	20	50	(1) 33	(2) 278	4.9	(5.9) 8.1	
酒酔い運転													
ハンドル等運転操作不適		79	42	58	58	44	37	(1) 43	(2) 33	(3) 394	9.0	(17.6) 7.4	
前方不注意(漫然)		105	63	(1) 118	83	72	34	(1) 45	29	(2) 549	12.0	(5.9) 7.2	
前方不注意(脇見)		(2) 171	(3) 113	(2) 196	(4) 117	129	(2) 67	(2) 89	(1) 31	(16) 913	(25.0)	(17.6) 11.7	
動静不注視		209	124	(1) 242	170	140	77	84	45	(1) 1091	23.8	12.5	
安全不確認		163	128	268	219	261	179	(1) 252	116	(1) 1586	18.6	(5.9) 35.7	
安全速度		12	11	(1) 22	24	9	8	5	4	(1) 95	1.4	0.9	
予測不適		1	1	6	2	3	1	2		16	0.1	0.2	
安全運転義務違反(その他)			1		2	1	1			5			
停止措置義務違反		1	1	3	2	2		2		11	0.1	0.2	
その他・不明		6	2	15	7	11	3	14	4	62	0.7	1.7	
計		(8) 878	(6) 561	(9) 1,094	(8) 794	(4) 814	(3) 488	(9) 691	(8) 339	(55) 5,659	(100.0)	(100.0)	
構成率(%) (死亡事故)		(14.5) 15.5	(10.9) 9.9	(16.4) 19.3	(14.5) 14.0	(7.3) 14.4	(5.5) 8.6	(16.4) 12.2	(14.5) 6.0	(100.0)	(14.5)	(30.9) 18.2	

注：1 年齢層別は、第1当事者の年齢層である。

2 第1当事者が自転車、歩行者、路面電車及び不明の事故を除く。

3 ( )内は、死亡事故件数(内数)である。

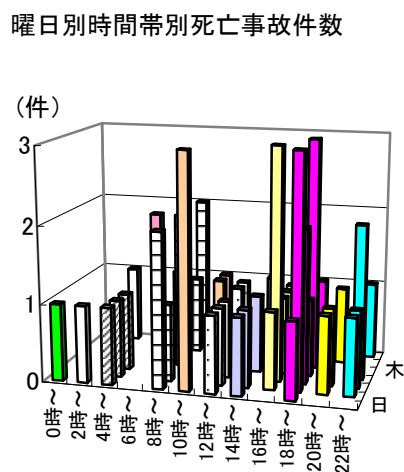
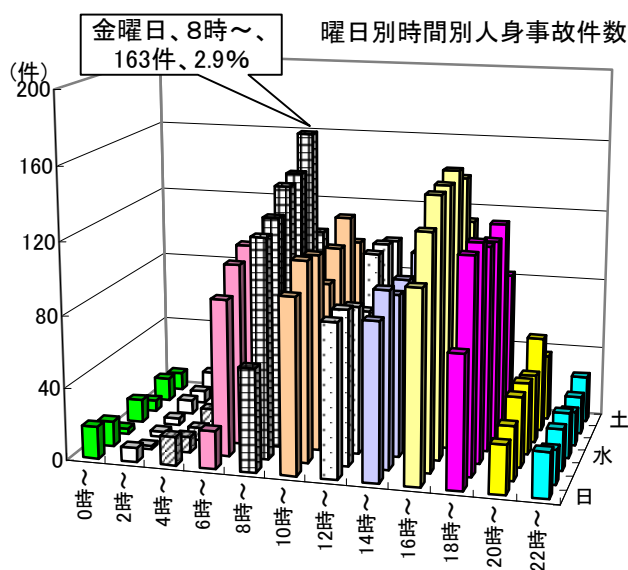
## 12 当事者別

- ・ 第1当事者では、「乗用車」が4,650件(81.7%)で最も多く、次いで「貨物車」の939件(16.5%)、「二輪車」の65件(1.1%)の順となっている。
- ・ 第2当事者では、「乗用車」が3,599件(63.2%)で最も多く、次いで「自転車」の645件(11.3%)、「貨物車」の596件(10.5%)、「歩行者」の482件(8.5%)の順となっている。

第1当 第2当		乗用車	貨物車	二輪車	特殊車	路面電車	自転車	軽車両	歩行者	不明	合計
		乗用車	件数	2,985	587	11	3		4		
	死者数	2	3	2			1				8
	負傷者数	3,599	721	11	3		3			11	4,348
貨物車	件数	465	127	3						1	596
	死者数	1	1								2
	負傷者数	554	150	3						1	708
二輪車	件数	137	33	2							172
	死者数	2									2
	負傷者数	136	34	3							173
特殊車	件数										
	死者数										
	負傷者数										
路面電車	件数		1								1
	死者数										
	負傷者数		1								1
自転車	件数	535	96	8			2			4	645
	死者数	4	2								6
	負傷者数	534	94	8			2			4	642
自補助 駆動 車付	件数	1								1	2
	死者数										
	負傷者数	1								1	2
軽車両	件数										
	死者数										
	負傷者数										
歩行者	件数	396	71	6	1		2			6	482
	死者数	15	6							1	22
	負傷者数	391	65	6	1		2			5	470
者準歩 等行	件数	4	2								6
	死者数	2									2
	負傷者数	2	2								4
物件等	件数	90	17	6			1				114
	死者数	9									9
	負傷者数	92	17	6			1				116
な相	件数	36	5	29	1		5				76
	死者数	3		4							7
し手	負傷者数	37	7	26	1		5				76
不相	件数	1									1
	死者数										
明手	負傷者数	1									1
合計	件数	4,650	939	65	5		14			21	5,694
	死者数	38	12	6			1			1	58
	負傷者数	5,347	1,091	63	5		13			22	6,541

### 1.3 曜日別・時間別

- ・ 人身事故件数では、「金曜日の8時～」が163件(2.9%)で最も多く、次いで「木曜日の16時～」が150件(2.6%)、「水曜日の16時～」の146件(2.6%)の順となっている。
- ・ 死亡事故件数では、「日曜日の10時～」、「月曜日の18時～」、「火曜日の16時～」及び「木曜日の18時～」の各3件(5.3%)が最も多い。

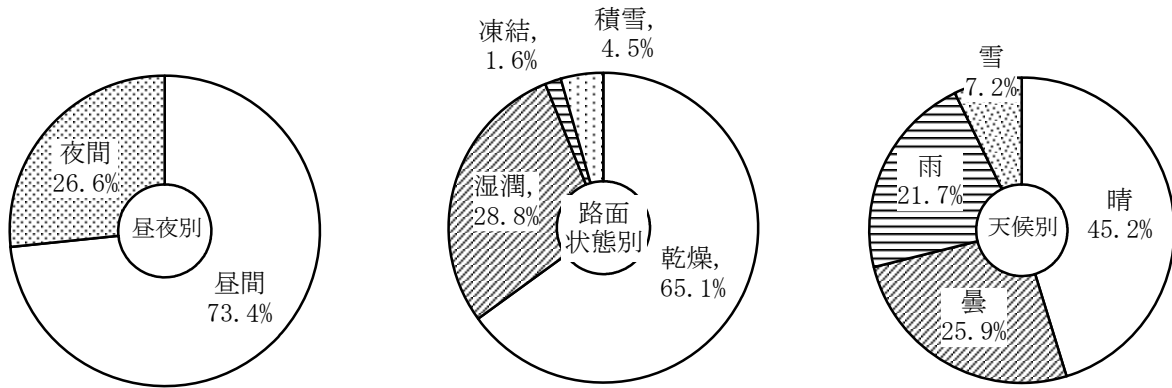


時間帯別 曜日別	0時～	2時～	4時～	6時～	8時～	10時～	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～	合計	
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	構成率(%)
日曜日	(1) 18	(1) 8	(1) 16	(2) 21	(3) 57	(97)	(85)	(87)	(106)	(73)	(27)	(25)	(11) 620	(19.3) 10.9
月曜日	(14)	(2)	(1) 9	(87)	(1) 122	(111)	(86)	(98)	(130)	(3) 119	(1) 30	(1) 19	(10) 827	(17.5) 14.5
火曜日	(3)	(3)	(1) 7	(101)	(128)	(109)	(82)	(90)	(145)	(2) 121	(1) 39	(1) 23	(9) 851	(15.8) 14.9
水曜日	(13)	(4)	(11)	(2) 107	(2) 141	(88)	(74)	(93)	(146)	(1) 114	(1) 40	(2) 25	(9) 856	(15.8) 15.0
木曜日	(6)	(8)	(5)	(98)	(144)	(103)	(101)	(77)	(150)	(3) 112	(1) 38	(1) 19	(5) 861	(8.8) 15.1
金曜日	(13)	(7)	(8)	(99)	(1) 163	(1) 116	(1) 102	(98)	(142)	(1) 117	(1) 53	(21)	(5) 939	(8.8) 16.5
土曜日	(10)	(1) 12	(20)	(1) 49	(2) 102	(1) 97	(99)	(1) 92	(113)	(1) 83	(1) 37	(1) 26	(8) 740	(14.0) 13.0
合計	77	44	76	562	857	721	629	635	932	739	264	158	5,694	100.0
死亡事故	(1)	(2)	(3)	(3)	(8)	(5)	(5)	(4)	(7)	(11)	(3)	(5)	(57)	(100.0)
構成率(%)	(1.8)	(3.5)	(5.3)	(5.3)	(14.0)	(8.8)	(8.8)	(7.0)	(12.3)	(19.3)	(5.3)	(8.8)		

注：( )内は死亡事故件数(内数)である。

#### 1 4 昼夜別・路面状態別・天候別

- ・ 昼夜別では、「昼間」が4,182件(73.4%)、「夜間」が1,512件(26.6%)となっている。
- ・ 月別の夜間事故の構成率では、「12月」が242件(42.5%)で最も多く、次いで「11月」が186件(36.3%)、「1月」が169件(36.3%)で同率となっている。
- ・ 路面状態別では、「乾燥」が3,707件(65.1%)で最も多く、次いで「湿潤」が1,637件(28.8%)、「積雪」が257件(4.5%)、「凍結」が92件(1.6%)の順となっている。
- ・ 天候別では、「晴」が2,571件(45.2%)で最も多く、次いで「曇」が1,474件(25.9%)の順となっている。



区分	月別												合計	構成率 (%)	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
昼夜別	昼間			(1)	(2)	(4)	(2)	(7)	(7)	(5)	(4)	(1)	(1)	(34)	(59.6)
	夜間	(1)	(2)	(3)		(1)		(1)	(2)	(3)	(2)	(5)	(3)	(23)	(40.4)
	夜間構成率 (%)	(100.0)	(100.0)	(75.0)		(20.0)		(12.5)	(22.2)	(37.5)	(33.3)	(83.3)	(75.0)	(40.4)	
路面状態別	乾燥	140	(1)	(3)	(2)	(3)	(2)	(6)	(9)	(6)	(5)	(3)	(1)	(41)	(71.9)
	湿潤	(1)	(1)	(1)		(2)		(1)		(2)	(1)	(3)	(3)	(15)	(26.3)
	凍結	42	21	7								1	21	92	1.6
	積雪	74	107	11	1								64	257	4.5
	非舗装							(1)						(1)	(1.8)
								1						1	0.0
天候別	晴	102	81	(1)	(2)	(2)	(1)	(6)	(9)	(3)	(4)	(2)	(1)	(31)	(54.4)
	曇	141	(1)	(2)		(1)	(1)	(2)		(3)	(1)	(3)		(14)	(24.6)
	雨	(1)	(1)	(1)		(2)				(2)	(1)	(1)	(3)	(12)	(21.1)
	霧														0.0
	雪	122	170	30									90	412	7.2
合計	(1)	(2)	(4)	(2)	(5)	(2)	(8)	(9)	(8)	(6)	(6)	(4)	(57)	(100.0)	
	466	445	487	418	434	432	481	492	463	495	512	569	5,694	100.0	

注：( ) 内は、死亡事故件数 (内数) である。

## 15 違反別・道路形状別

- ・「交差点」では、2,251件(39.5%)発生し、「安全不確認(前・左右)」858件(38.1%)、「指定場所一時不停止等」278件(12.4%)、「動静不注視」248件(11.0%)による事故が多い。
- ・「交差点付近」では、942件(16.5%)発生し、「動静不注視」265件(28.1%)、「脇見」253件(26.9%)による事故が多い。
- ・「単路」では、2,237件(39.3%)発生し、「動静不注視」568件(25.4%)、「脇見」526件(23.5%)による事故が多い。

違反別		道路形状別						合計	全体構成率(%)				
		交差点	交差点付近	単路	踏切	一般の交通に供する場所							
信号無視	(4)	193		1			(4.0)	194	(7.0)	3.4			
通行区分		3	(1)	4	22			(1)	29	(1.8)	0.5		
最高速度	(1)	1		1	(13)	20		(14)	22	(24.6)	0.4		
横断・転回禁止等違反		1				2			3		0.1		
進路変更禁止違反				4	1				5		0.1		
追越し違反						4			4		0.1		
右折違反		2							2		0.0		
左折違反		4		1					5		0.1		
優先通行妨害等	(2)	58			1			(2)	59	(3.5)	1.0		
交差点安全進行義務違反	(3)	116	(1)	4	1			(4)	121	(7.0)	2.1		
歩行者妨害等	(2)	91	(1)	4	13			(3)	108	(5.3)	1.9		
横断自転車妨害等		33		1	1				35		0.6		
徐行場所違反	(2)	69		7	5		2	(2)	83	(3.5)	1.5		
指定場所一時不停止等	(2)	278		1	1			(2)	280	(3.5)	4.9		
共同危険行為		1			5				6		0.1		
安全運転義務違反	ハンドル等操作不適	30	(1)	125	(2)	218		24	(3)	397	(5.3)	7.0	
	前方不注意(漫然)	71	(1)	133	(1)	341		5	(2)	550	(3.5)	9.6	
	前方不注意(脇見)	(2)	113	(2)	253	(12)	526	2	21	(16)	915	(28.1)	16.1
	動静不注視	(1)	248		265		568		10	(1)	1,091	(1.8)	19.1
	安全不確認(前・左右)		858		80		309		63	(0)	1,310	(0.0)	23.0
	安全不確認(後)		33		25	(1)	100		119	(1)	277	(1.8)	4.9
	安全速度		27		13	(1)	54		2	(1)	96	(1.8)	1.7
	予測不適		6		2		7		1		16		0.3
	その他		1		1		1		2		5		0.1
安全不確認ドア開放等				1		4				5		0.1	
停止措置義務違反				3		5		3		11		0.2	
その他		9		13		14		8		44		0.8	
不明		5	(1)	1		13		2	(1)	21	(1.8)	0.4	
合計	(19)	2,251	(8)	942	(30)	2,237	2	262	(57)	5,694	(100.0)	100.0	
構成率(%)	(33.3)	39.5	(14.0)	16.5	(52.6)	39.3	(0.0)	0.0	(0.0)	4.6	(100.0)	100.0	

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

## 16 交差点事故

- ・「交差点内の事故」は2,251件で、内訳は「車両相互」が1,597件(70.9%)、「自転車対車両」が452件(20.1%)、「人対車両」が191件(8.5%)、「車両単独」が11件(0.5%)であった。なお、「信号機の設置されている交差点内」での事故は787件(35.0%)であった。
- ・「交差点付近の事故」は942件で、「車両相互」の追突が758件(80.5%)と高い比率を占めている。

区分 事故類型別		交差点内の事故		交差点付近の事故		合 計		
		件 数	うち 信号機あり	件 数	うち 信号機あり	件 数	うち 信号機あり	
人 対 車 両	対 面 通 行 中	2		2	1	4	1	
	背 面 通 行 中	5	1	4	2	9	3	
	横 断 中	横 断 歩 道	(3) 120	(3) 102	3	2	(3) 123	(3) 104
		横断歩道付近	(1) 8	4	(2) 8	(1) 3	(3) 16	(1) 7
		横断歩道橋付近						
	そ の 他	(4) 44	(1) 7	(1) 12	4	(5) 56	(1) 11	
	路 上 遊 戯 中	3				3		
	路 上 作 業 中	2	1	4		6	1	
	路 上 停 止 中	2		(1) 2		(1) 4		
	そ の 他	5	1	(1) 4	(1) 1	(1) 9	(1) 2	
小 計	(8) 191	(4) 116	(5) 39	(2) 13	(13) 230	(6) 129		
自 転 車 対 車 両	正 面 衝 突	4	1			4	1	
	追 進 突	進 行 中			3	1	3	1
		そ の 他						
	出 会 い 頭	(1) 321	29	(1) 23	(1) 2	(2) 344	(1) 31	
	追 越 追 抜 時	2		2	1	4	1	
	す れ 違 い 時	1		2		3		
	左 折 時	(1) 46	(1) 34	4	4	(1) 50	(1) 38	
	右 折 時	右 折 直 進	24	15	2	2	26	17
		そ の 他	43	37	2	1	45	38
	そ の 他	11	8	4	1	15	9	
小 計	(2) 452	(1) 124	(1) 42	(1) 12	(3) 494	(2) 136		



区分 事故類型別		交差点内の事故		交差点付近の事故		合 計	
		件 数	うち 信号機あり	件 数	うち 信号機あり	件 数	うち 信号機あり
車 両 相 互	正 面 衝 突	19	8	8	3	27	11
	追 進 行 中	28	8	31	14	59	22
	突 ぞ の 他	213	129	727	545	940	674
	出 会 い 頭	(8) 1,062	(3) 230	21	5	(8) 1,083	(3) 235
	追 越 追 抜 時	8	3	6	4	14	7
	す れ 違 い 時	3	3	4	2	7	5
	左 折 時	22	8	6	4	28	12
	右 折 時	(1) 187	143	5	1	(1) 192	144
	そ の 他	26	2	5	4	31	6
	そ の 他	29	9	33	19	62	28
小 計	(9) 1,597	(3) 543	846	601	(9) 2,443	(3) 1,144	
車 両 単 独	電 柱	1	1	2	1	3	2
	標 識	1	1			1	1
	工 分 離 帯 ・ 安 全 島			(1) 2	(1) 1	(1) 2	(1) 1
	作 防 護 柵 等	1				1	
	物 家 屋 ・ 塀	2	1	4		6	1
	橋 梁 ・ 脚	1				1	
	そ の 他	1	1	(1) 1		(1) 2	1
	駐 車 車 両 (運 転 者 不 在)						
	路 外 転 落						
	そ の 他						
転 倒	3		2	1	5	1	
そ の 他	1		4	3	5	3	
小 計	11	4	(2) 15	(1) 6	(2) 26	(1) 10	
合 計	(19) 2,251	(8) 787	(8) 942	(4) 632	(27) 3,193	(12) 1,419	
全 事 故 に 占 め る 割 合 (%)	39.5	13.8	16.5	11.1	56.1	24.9	

注：1 ( )内は、死亡事故件数(内数)である。

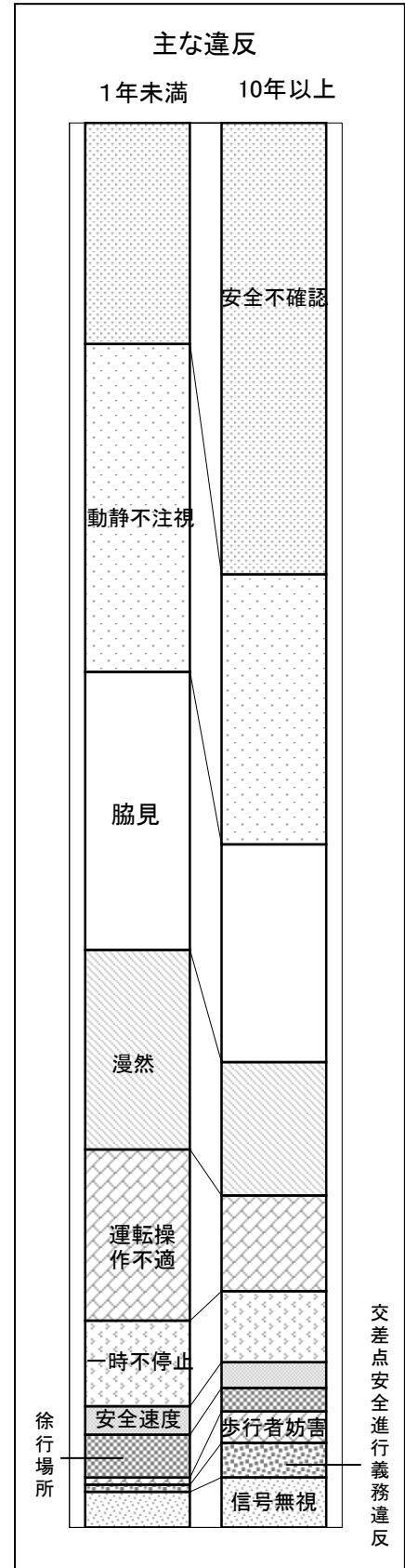
2 「交差点付近」とは、交差点の側端から30m以内の道路の部分をいう。

3 「交差点付近の事故」で「出会い頭」「右左折」等は、路外施設出入り車との事故を示す。

## 17 運転者の違反別・免許取得後の経過年数別

- ・ 経過年数別にみると、1年未満の運転者では「運転操作不適」や「徐行場所違反」が、10年以上の運転者では「安全不確認」や「歩行者妨害」が比較的多く、「前方不注意（脇見）」「動静不注視」はすべての経過年数層で多い。

違反別	1年未満		1年以上10年未満		10年以上	
	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)
信号無視	5	2.5	47	3.5	(3)	(7.7)
通行区分	1	0.5	8	0.6	(1)	(2.6)
最高速度違反	(1)	(100.0)	(6)	(40.0)	(7)	(17.9)
横断・転回・後退禁止違反	1	0.5	8	0.6	13	0.3
車間距離不保持				0.0	3	0.1
右左折違反					1	0.0
優先通行妨害等			1	0.1	6	(0.0)
交差点安全進行義務違反			19	1.4	40	(5.1)
歩行者妨害等			(2)	(13.3)	(2)	(5.1)
横断自転車妨害	1	0.5	23	1.7	97	2.4
徐行場所違反	1	0.5	(2)	(13.3)	(1)	(2.6)
指定場所一時不停止等	1	0.5	18	1.4	88	2.1
酒酔い運転	2	1.0	10	0.8	23	0.6
ハンドル等操作不適	6	3.0	10	0.8	(2)	(5.1)
前方不注意（漫然）	6	3.0	10	0.8	66	1.6
前方不注意（脇見）	12	5.9	64	4.8	(2)	(5.1)
動静不注視					199	4.8
安全不確認						
安全速度	24	11.9	101	7.6	(3)	(7.7)
予測不適	28	13.9	147	11.1	268	6.5
安全運転義務違反（その他）	28	13.9	(5)	(33.3)	(2)	(5.1)
停止措置義務違反	39	19.3	263	19.9	(11)	(28.2)
その他・不明	46	22.8	284	21.5	757	18.4
合計	(1)	(100.0)	(15)	(100.0)	(39)	(100.0)
運転者による事故に対する構成率(%)	202	100.0	1,324	100.0	4,122	100.0



注：1 年齢層別は、第1当事者の年齢層である。

2 第1当事者が自転車、歩行者、路面電車、不明及び免許外無免許等の事故を除く。

3 ( )内は、死亡事故件数（内数）である。

## 18 運転資格及び初心運転者事故

### (1) 運転資格別

当事者別 資格別		第 1 当		第 2 当	
		件 数	構成率(%)	件 数	構成率(%)
有 資 格	有 効 免 許	(55) 5,645	(96.5) 99.1	(12) 4,360	(21.1) 76.6
	仮 免 許	1	0.0	3	0.1
	国 際 免 許	1	0.0	1	0.0
無 免 許 等	停 止 中 期 限 切 れ 条 件 違 反 そ の 他	1	0.0		
		11	0.2	3	0.1
対 象 外	免 許 あ り	1	0.0	(10) 359	(17.5) 6.3
	免 許 な し	(1) 13	(1.8) 0.2	(20) 777	(35.1) 13.6
当 事 者 不 明		(1) 21	(1.8) 0.4	1	0.0
単 独 事 故 の 対 象 物				(15) 190	(26.3) 3.3
合 計		(57) 5,694	(100.0) 100.0	(57) 5,694	(100.0) 100.0

注：1 ( )内は、死亡事故件数(内数)である。

2 「対象外」は、当該当事者が路面電車、列車、軽車両、自転車、歩行者を示す。

3 「無免許等・その他」とは、無資格運転、審査未済運転、免許外運転、その他の無免許運転を示す。

### (2) 初心運転者事故（仮免許1件を除く）

#### ア 概要

	件 数	死 者	負 傷 者	件数の構成率%	備 考
1 月 未 満	24		32	11.9	
1 ～ 3 月	40		57	19.9	
3 ～ 6 月	52	1	65	25.9	
1 年 未 満	85		98	42.3	
合 計	201	1	252	100.0	

#### イ 事故類型別

	人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	合 計
1 月 未 満	1		21	2	24
1 ～ 3 月	2	1	32	5	40
3 ～ 6 月	1	3	45	3	52
1 年 未 満	3	5	73	4	85
合 計	7	9	171	14	201

#### ウ 年齢層別

	若 者					そ の 他			合 計
	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40歳以上	
1 月 未 満	1		15	2	6				24
1 ～ 3 月	2		20	8	8	1	1		40
3 ～ 6 月		1	21	21	7			2	52
1 年 未 満		1	20	35	20	2	4	3	85
合 計	3	2	76	66	41	3	5	5	201
構 成 率 (%)	1.5	1.0	37.8	32.8	20.4	1.5	2.5	2.5	100.0

#### エ 違反別

	信 号 無 視	最 高 速 度 違 反	右 折 違 反	優 先 通 行 妨 害 等	義 務 違 反	交 差 点 安 全 進 行	歩 行 者 妨 害 等	徐 行 場 所 違 反	一 時 不 停 止 等 所	酒 酔 い 運 転	安 全 運 転			義 務 違 反			そ の 他 の 違 反	合 計
											操 作 不 適 等	前 方 不 注 意	動 静 不 注 視	安 全 不 確 認	安 全 速 度	そ の 他		
1 月 未 満	1								3		2	6	5	5	2			24
1 ～ 3 月					1		1	1	3		7	12	9	5		1		40
3 ～ 6 月	2	1						3	2		4	18	12	7	1		2	52
1 年 未 満	2							2	4		11	31	19	14	1		1	85
合 計	5	1			1		1	6	12		24	67	45	31	4	1	3	201
構 成 率 (%)	2.5	0.5			0.5		0.5	3.0	6.0		11.9	33.3	22.4	15.4	2.0	0.5	1.5	100.0

## 19 死傷者の状態別・年齢層別

- ・ 死者の状態別では、「歩行中」の24人(41.4%)が最も多く、次いで「四輪車運転中」の14人(24.1%)、「二輪車乗車中」の8人(13.8%)、「自転車乗用中」の7人(12.1%)となっている。
- ・ 負傷者の状態別では、「四輪車運転中」が4,478人(68.5%)で最も多く、次いで「四輪車同乗中」の710人(10.9%)、「自転車乗用中」の653人(10.0%)となっている。
- ・ 死傷者の年齢層別では、「30～39歳」の1,395人(21.1%)が最も多く、次いで「高齢者」の1,128人(17.1%)、「40～49歳」の1,087人(16.5%)となっている。

年齢層別	状態別	合計				歩行中		四輪車				二輪車乗車中		自転車乗用中		その他	
		死者数	負傷者数	計	構成率(%)	死者数	負傷者数	運転中		同乗中		死者数	負傷者数	死者数	負傷者数	死者数	負傷者数
								死者数	負傷者数	死者数	負傷者数						
15歳以下	幼児	1	54	55	0.8	1	16			34						4	
	小学生	0	110	110	1.7		50			28						31	1
	中学生	1	84	85	1.3		7			13			1			64	
	高校生	0	42	42	0.6		3			3			1			35	
	その他	0	0	0	0.0												
	計	2	290	292	4.4	1	76	0	0	0	78	0	1	1	134	0	1
若者(16～24歳)	中学生	0	0	0	0.0												
	高校生	0	120	120	1.8		11			18			5			86	
	大学生	2	102	104	1.6		5		51	1	21	1	10			15	
	その他学生	0	62	62	0.9		4		32		8		3			15	
	その他	3	548	551	8.3		16		2	404		69	1	34		25	
	計	5	832	837	12.7	0	36	2	487	1	116	2	52	0	141	0	
その他の年齢層	25～29歳	2	560	562	8.5		16		1	459		50		13	1	21	
	30～39歳	3	1,392	1,395	21.1		57		2	1,150		113	1	32		40	
	40～49歳	5	1,082	1,087	16.5	2	40	1	914		63	2	21			43	1
	50～59歳	5	805	810	12.3	2	40	2	622	1	87		14			42	
	60～64歳	2	486	488	7.4	1	36		340		54		12	1		43	1
	計	17	4,325	4,342	65.8	5	189	6	3,485	1	367	3	92	2	189	0	3
高齢者	65～74歳	10	649	659	10.0	4	76	1	367	3	77		37	2		91	1
	75歳以上	24	445	469	7.1	14	102	5	139		72	3	34	2		98	
	計	34	1,094	1,128	17.1	18	178	6	506	3	149	3	71	4		189	1
合計		58	6,541	6,599		24	479	14	4,478	5	710	8	216	7	653	0	5
構成率(%)		100.0	100.0		100.0	41.4	7.3	24.1	68.5	8.6	10.9	13.8	3.3	12.1	10.0	0.0	0.1
平成21年	合計	59	6,868	6,927		24	528	19	4,439	5	827	4	265	7	805		4
	構成率(%)	100.0	100.0			40.7	7.7	32.2	64.6	8.5	12.0	6.8	3.9	11.9	11.7	0	0.1

注： 1 「二輪車乗車中」は「二輪同乗者」を、「自転車乗用中」は「自転車同乗者」を含む。  
 2 状態別の「その他」には、「道路外の人」、「運転手のいない駐車車両にいた者」を計上した。

## 20 死傷者の損傷主部位別・シートベルト着用状況別・座席位置別

### (1) 全事故

- 死者では「頭部」と「胸部」で33人(56.9%)、重軽傷者では「頸部」が4,161人(63.6%)と高い。

損傷主部位別 損傷程度別	損傷主部位別											合計
	全損	頭部	顔部	頸部	胸部	腹部	背部	腰部	腕部	脚部	窒息溺死	
死亡	7	19		4	14	3	1	9			1	58
構成率(%)	12.1	32.8		6.9	24.1	5.2	1.7	15.5			1.7	100.0
重傷		65	21	43	85	18	5	56	90	156		539
軽傷		307	128	4,118	283	33	31	373	306	421	2	6,002
合計	7	391	149	4,165	382	54	37	438	396	577	3	6,599
構成率(%)	0.1	5.9	2.3	63.1	5.8	0.8	0.6	6.6	6.0	8.7	0.0	100.0

### (2) 四輪車乗車中の死傷者数

- 負傷者5,188人中シートベルト着用者は4,972人(95.8%)であるが、死者は19人中5人(26.3%)と低い。

車種別	着用有無別	非着用						着用						合計	
		除外者		その他・不明		計		チャイルドシート		その他		計			
		死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷
乗用車	大型				5		5				1		1		6
	中型														
	普通	1	3	4	96	5	99		13	5	2,533	5	2,546	10	2,645
	軽四・ミカー		2	6	67	6	69		10		1,764		1,774	6	1,843
貨物車	大型				1		1				20		20		21
	中型				4		4				36		36		40
	普通		1		13		14				223		223		237
	軽四			3	23	3	23				372		372	3	395
特殊車				1		1								1	
合計	1	6	13	210	14	216		23	5	4,949	5	4,972	19	5,188	
構成率(%)	5.3	0.1	68.4	4.0	73.7	4.2		0.4	26.3	95.4	26.3	95.8	100.0	100.0	

### (3) シートベルト非着用者の加害部位・負傷程度

#### ア 加害部位

- 死者14人のうち5人(35.7%)が「車外放出」である。

加害部位	負傷程度			
	死亡	重傷	軽傷	合計
車外放出	5	1	1	7
ハンドル	2	5	5	12
フロントガラス	1		5	6
計器盤まわり	1	1	3	5
ドア・窓ガラス		6	12	18
柱				
天井		1	1	2
座席		13	107	120
その他(車内)	4	9	25	38
車外		2	1	3
その他	1	5	13	19
合計	14	43	173	230

#### イ 負傷程度

- 死亡・重傷の57人のうち40人(70.2%)が、「骨折」や「内臓破裂」である。

損傷状態	負傷程度			
	死亡	重傷	軽傷	合計
骨折	8	28	7	43
頭部	3	1		4
胸部	1	9	3	13
腰部	2	3	1	6
内臓破裂	2	2		4
捻挫		1	101	102
挫傷	1	7	17	25
頭部		6	2	8
打撲		1	31	32
他の損傷	3	4	17	24
頭部			7	7
胸部	1	1		2
合計	14	43	173	230

(4) 座席位置別・シートベルト着用状況

- ・シートベルトを着用していない場合の致死率は、「後部席」と「高齢者」で高い。

座席位置別		着用有無別	非着用			着用			合計	
			除外者	その他・不明	計	チャイルドシート	その他	計		
死亡	運転席	若者		2	2				2	
		その他		5	5		1	1	6	
		高齢者	1	4	5		1	1	6	
	助手席	幼児								
		若者					1	1	1	
		その他								
	後部席	幼児								
		若者								
		その他		1	1				1	
		高齢者		1	1		2	2	3	
	計			1	13	14		5	5	19
	重傷	運転席	若者		1	1		21	21	22
その他				14	14		77	77	91	
高齢者			1	8	9		37	37	46	
助手席		幼児		1	1		1	1	2	
		若者					1	1	1	
		その他		2	2		7	7	9	
		高齢者		1	1		14	14	15	
後部席		幼児					1	1	1	
		若者		1	1		1	1	2	
		その他		7	7		1	1	8	
		高齢者		7	7		7	7	14	
計			1	42	43		168	168	211	
軽傷	運転席	若者		6	6		459	459	465	
		その他		60	60		3,334	3,334	3,394	
		高齢者	1	7	8		452	452	460	
	助手席	幼児				9	1	10	10	
		若者		6	6		67	67	73	
		その他		2	2	1	262	263	265	
		高齢者		4	4		62	62	66	
	後部席	幼児		5	5	12	4	16	21	
		若者		24	24		16	16	40	
		その他	3	41	44	1	84	85	129	
		高齢者	1	13	14		40	40	54	
	計			5	168	173	23	4,781	4,804	4,977
合計	座席位置別	運転席	3	107	110		4,382	4,382	4,492	
		助手席		16	16	10	416	426	442	
		後部席	4	100	104	13	156	169	273	
	年齢層別	幼児		6	6	21	7	28	34	
		若者		40	40		566	566	606	
		その他	3	132	135	2	3,766	3,768	3,903	
		高齢者	4	45	49		615	615	664	
計			7	223	230	23	4,954	4,977	5,207	

四輪車乗車中死者のベルト着用状況	非着用・不明		着用		合計	
	14	(73.7%)	5	(26.3%)	19	(100.0%)

## 21 死亡事故

### (1) 事故類型別

- ・ 「人対車両」が24件(42.1%)で最も多く、次いで「車両単独」15件(26.3%)、「車両相互」11件(19.3%)となっている。

年別	事故類型別		人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	列車	合計				
平成22年	(24)	24	(7)	7	(11)	11	(16)	15	(58)	57		
	構成率(%)		42.1	12.3	19.3	26.3	0.0			100.0		
平成21年	(23)	23	(7)	7	(14)	13	(14)	13	(1)	1	(59)	57
	構成率(%)		40.4	12.3	22.8	22.8	1.8			100.0		
増減数			1	0	-2	2	-1			0		
増減率(%)			4.3	0.0	-15.4	15.4	-100.0			0.0		
全国構成率(%)			35.3	12.7	30.4	21.0	0.6			100.0		

注：( )内は、死者数を示す。本頁において以下同じ。

### (2) 第1当事者の年齢層別

- ・ 事故構成率と免許人口構成率の比較では、「16～24歳」と「75歳以上」の事故構成率が免許人口構成率の約2倍と高い。
- ・ 前年に比べ「30～39歳」と65歳以上で増加しており、65歳以上は前年比8件と増加が著しい。

年齢層別	15歳以下	16歳～24歳	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	不明	合計									
平成22年	(8)	8	(6)	6	(9)	9	(8)	8	(4)	4	(4)	3	(10)	10	(8)	8	(1)	1	(58)	57
	構成率(%)		14.0	10.5	15.8	14.0	7.0	5.3	17.5	14.0	1.8									100.0
平成21年	(10)	9	(7)	6	(7)	7	(9)	9	(7)	7	(8)	8	(4)	4	(6)	6	(1)	1	(59)	57
	構成率(%)		0.0	15.8	10.5	12.3	15.8	12.3	14.0	7.0	10.5	1.8								100.0
増減数			-1	0	2	-1	-3	-5	6	2	0									0
増減率(%)			-11.1	0.0	28.6	-11.1	-42.9	-62.5	150.0	33.3	0.0									0.0
免許人口構成率(%)			7.4	7.2	19.6	17.7	17.6	11.7	13.1	5.6										100.0

注：免許人口構成率は平成22年12月末現在を示す。

### (3) 時間別

- ・ 「18時～」が11件(19.3%)で最も多く、次いで「8時～」が8件(14.0%)となっている。
- ・ 前年に比べ、「20時～」が大きく減少し、「8時～」が大きく増加した。

時間別	0時～	4時～	6時～	8時～	10時～	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～	合計												
平成22年	(3)	3	(3)	3	(8)	8	(5)	5	(6)	5	(4)	4	(7)	7	(11)	11	(3)	3	(5)	5	(58)	57		
	構成率(%)		5.3	5.3	5.3	14.0	8.8	8.8	7.0	12.3	19.3	5.3	8.8									100.0		
平成21年	(4)	4	(6)	5	(3)	2	(1)	1	(7)	7	(3)	3	(4)	4	(8)	8	(7)	7	(10)	10	(6)	6	(59)	57
	構成率(%)		7.0	8.8	3.5	1.8	12.3	5.3	7.0	14.0	12.3	17.5	10.5										100.0	
増減数			-1	-2	1	7	-2	2	0	-1	4	-7	-1										0	
増減率(%)			-25.0	-40.0	50.0	700.0	-28.6	66.7	0.0	-12.5	57.1	-70.0	-16.7										0.0	

### (4) 昼夜別・曜日別

- ・ 「昼間」に34件(59.6%)、「夜間」に23件(40.4%)発生し、前年に比べ「夜間」が大きく減少した。
- ・ 前年に比べ、「土曜日」が大きく減少し、「月曜日」「火曜日」の発生が大きく増加した。

曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計									
平成22年	昼間	(9)	8	(6)	6	(3)	3	(5)	5	(3)	3	(4)	4	(5)	5	(35)	34
	夜間	(3)	3	(4)	4	(6)	6	(4)	4	(2)	2	(1)	1	(3)	3	(23)	23
平成21年	昼間	(3)	3	(2)	2	(1)	1	(4)	4	(5)	5	(2)	2	(1)	1	(18)	18
	夜間	(8)	8	(2)	2	(2)	2	(8)	7	(6)	5	(1)	1	(14)	14	(41)	39
増減数			0	6	6	-2	-5	2	-7								0
増減率(%)			0.0	150.0	200.0	-18.2	-50.0	66.7	-46.7								0.0

(5) 第1当事者の違反別

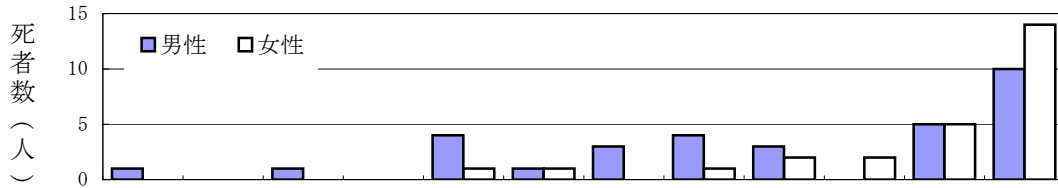
- ・「前方不注意(脇見)」が16件(28.1%)で最も多く、次いで「最高速度違反」14件(24.6%)、「信号無視」「交差点安全進行義務違反」が各4件(7.0%)となっている。

違反別	年 別	平成 22 年			平成 21 年			全 国 の 構 成 率 ( % )
		件 数		死者数	件 数		死者数	
			構成率(%)			構成率(%)		
車 の 違 反	信 号 無 視	4	7.0	4	5	8.8	5	4.2
	通 行 区 分	1	1.8	1	1	1.8	1	4.2
	最 高 速 度 違 反	14	24.6	14	14	24.6	16	6.2
	横断・転回・後退禁止違反							0.8
	進路変更禁止違反							
	追 越 し 違 反							0.7
	踏 切 不 停 止 等							0.3
	右 折 違 反				1	1.8	1	0.4
	左 折 違 反							0.2
	優 先 通 行 妨 害 等	2	3.5	2	1	1.8	1	3.2
	交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反	4	7.0	4	2	3.5	2	5.3
	歩 行 者 妨 害 等	3	5.3	3	1	1.8	1	5.8
	徐 行 場 所 違 反	2	3.5	2	1	1.8	1	0.7
	指 定 場 所 一 時 不 停 止 等	2	3.5	2				3.8
	横断自転車妨害等							0.9
	酒 酔 い 運 転				1	1.8	1	0.9
	過 労 等							0.4
	ハ ン ド ル 等 操 作 不 適	3	5.3	3	4	7.0	4	10.6
	前 方 不 注 意 ( 漫 然 )	2	3.5	2	11	19.3	11	16.8
	前 方 不 注 意 ( 脇 見 )	16	28.1	17	8	14.0	8	13.4
動 静 不 注 視	1	1.8	1	2	3.5	2	2.4	
安 全 不 確 認	1	1.8	1	1	1.8	1	10.1	
安 全 速 度	1	1.8	1	1	1.8	1	3.1	
安全運転義務違反(その他)				1	1.8	1	1.0	
そ の 他							1.0	
不 明	1	1.8	1	1	1.8	1	0.6	
計		57	100.0	58	56	100.0	58	96.9
歩 行 者 の 違 反	信 号 無 視							1.4
	車両の直前直後の横断・飛出し							0.2
	踏 切 不 注 意				1	1.8	1	
	め いてい・はいかい							0.2
	そ の 他							0.8
計				1	1.8	1	2.6	
当 事 者 不 明								0.5
合 計		57	100.0	58	57	100.0	59	100.0



(6) 死者の状態別・年齢層別・性別

- ・死者の年齢層では、75歳以上が24人(41.4%)と多い。
- ・「歩行中」が24人と最も多く、「歩行中」と「自転車乗用中」で31人(53.4%)と半数を超える。
- ・女性死者の年齢層では、75歳以上が14人と半数を超え、状態別では、歩行中が16人(61.5%)と最も多い。



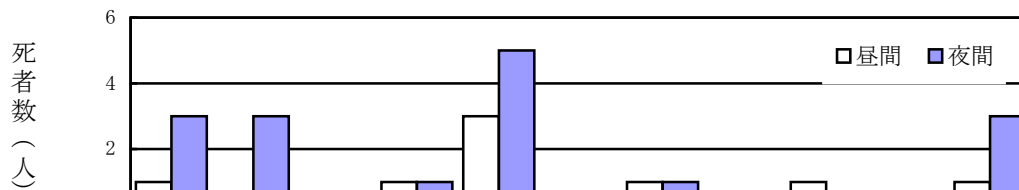
状態別	年齢層別													合計	構成率(%)
	幼児	小学生	中学生	高校生	若者	25歳以下	30歳以下	40歳以下	50歳以下	60歳以下	65歳以下	75歳以上			
四輪又は二輪 運転中 同乗中					4	1	3	(1) 3	(1) 2		1	8	(2) 22	37.9	
自転車乗用中			1			1	1			(1) 1	(1) 2	(1) 2	(4) 7	12.1	
歩行中	1							2	2	(1) 1	(2) 4	(13) 14	(16) 24	41.4	
その他															
合計	1		1		(1) 5	1	2	3	(1) 5	(2) 5	(2) 2	(5) 10	(14) 24	(26) 58	100.0
構成率(%)	1.7		1.7		8.6	3.4	5.2	8.6	8.6	3.4	17.2	41.4	100.0		
平成21年	死者数	(1) 1		1	(1) 5			4	(1) 2	(1) 1	(2) 8	(10) 18	(8) 19	(24) 59	
	構成率(%)	1.7		1.7	8.5			6.8	3.4	1.7	13.6	30.5	32.2	100.0	

注：1 ( )内は、女性(内数)である。

2 「若者」は、中学生及び高校生以外の15歳以下を含む。

(7) 歩行者の違反別

- ・違反別では、「車両の直前直後の横断」が8人(33.3%)で最も多く、次いで「信号無視」が4人(16.7%)となっている。
- ・「夜間」が16人(66.7%)と多い。

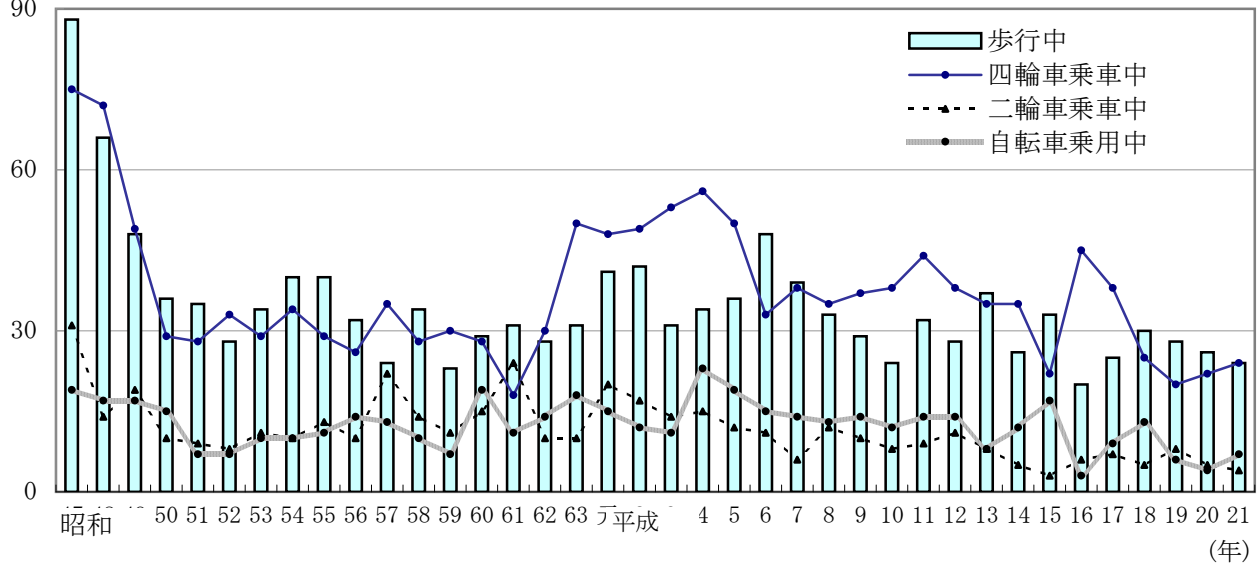


区分	違反別											合計
	信号無視	通行区分	横断歩道外	斜め横断	直車後両の横断前	踏切不注意	はめいかてい	路上遊戯	飛出し	その他	違反なし	
死者数	(3) 4	(3) 3		(1) 2	(5) 8		(1) 2		1		(3) 4	(16) 24
うち女性	(3) 4	(1) 1		(1) 2	(4) 6						(2) 3	(11) 16
構成率(%)	16.7	12.5		8.3	33.3		8.3		4.2		16.7	100.0
平成21年	死者数	(3) 4	(2) 2		(13) 15	1					(1) 2	(19) 24
	構成率(%)	16.7	8.3		62.5	4.2					8.3	100.0

注：( )内は、夜間歩行者(内数)である。

(8) 状態別死者数の推移

(人)



	歩行中	四輪車乗車中	二輪車乗車中	自転車乗車中	その他	合計
昭和 47 年	88	75	31	19		213
〃 48 〃	66	72	14	17		169
〃 49 〃	48	49	19	17		133
〃 50 〃	36	29	10	15		90
〃 51 〃	35	28	9	7		79
〃 52 〃	28	33	8	7		76
〃 53 〃	34	29	11	10		84
〃 54 〃	40	34	10	10		94
〃 55 〃	40	29	13	11		93
〃 56 〃	32	26	10	14		82
〃 57 〃	24	35	22	13	1	95
〃 58 〃	34	28	14	10		86
〃 59 〃	23	30	11	7		71
〃 60 〃	29	28	15	19		91
〃 61 〃	31	18	24	11	1	85
〃 62 〃	28	30	10	14		82
〃 63 〃	31	50	10	18	1	110
平成 元 〃	41	48	20	15	1	125
〃 2 〃	42	49	17	12		120
〃 3 〃	31	53	14	11		109
〃 4 〃	34	56	15	23		128
〃 5 〃	36	50	12	19		117
〃 6 〃	48	33	11	15		107
〃 7 〃	39	38	6	14		97
〃 8 〃	33	35	12	13		93
〃 9 〃	29	37	10	14		90
〃 10 〃	24	38	8	12		82
〃 11 〃	32	44	9	14		99
〃 12 〃	28	38	11	14	1	92
〃 13 〃	37	35	8	8		88
〃 14 〃	26	35	5	12		78
〃 15 〃	33	22	3	17		75
〃 16 〃	20	45	6	3		74
〃 17 〃	25	38	7	9		79
〃 18 〃	30	25	5	13		73
〃 19 〃	28	20	8	6	1	63
〃 20 〃	26	22	5	4	1	58
〃 21 〃	24	24	4	7		59
〃 22 〃	24	19	8	7		58

## 2.2 「24時間経過後30日以内」の交通事故死者の状況

### (1) 概 況

区 分	平成 22 年	平成 21 年	増 減 数	増 減 率 (%)	全 国
30 日 死 者	10	8	2	25.0	882 人
24 時 間 死 者	58	59	-1	-1.7	4,863 人
30 日 以 内 死 者	68	67	1	1.5	5,745 人
指 数	117	114			118

注：1 「30日死者」とは、交通事故発生から24時間経過後30日以内に交通事故が原因で死亡した者をいう。

2 「24時間死者」とは、交通事故発生から24時間以内に交通事故が原因で死亡した者をいう。

3 「30日以内死者」とは、「30日死者」と「24時間死者」の合計をいう。

4 「指数」は、「24時間死者」に対する「30日以内死者」の割合で、「30日以内死者」を「24時間死者」で除したものの。

### (2) 30日死者の特徴

ア 年齢層別では、10人中9人(90.0%)が「高齢者」となっている。

イ 状態別では、「四輪車運転中」が5人(50.0%)、次いで「歩行中」が3人(30.0%)、「自転車乗用中」が2人(20.0%)の順となっている。

ウ シートベルトの着用率(60.0%)が高い。

### (3) 30日死者の分析

#### ア 年齢層別・状態別死者数

状態別 年齢層別	歩行中	四 輪 車		二 輪 車		自転車 乗用中	その他	合 計	構成率 (%)
		運転中	同乗中	運転中	同乗中				
15 歳 以 下									
16 ～ 24 歳									
高 齢 者	2	5				2		9	90.0
そ の 他	1							1	10.0
合 計	3	5				2		10	100.0

注：年齢層別の「その他」は、25～64歳である。

#### イ 年齢層別・状態別・死亡経過日数別死者数

年齢層別 ・状態別	死亡経過 日数別	24時間～4日		5～10日		11～30日		合 計	構成率 (%)
		死者数	構成率 (%)	死者数	構成率 (%)	死者数	構成率 (%)		
15 歳 以 下	歩行中・ 自転車乗用中								
	車両乗車中								
16 ～ 24 歳	歩行中・ 自転車乗用中								
	車両乗車中								
高 齢 者	歩行中・ 自転車乗用中	2	66.7	1	25.0	1	33.3	4	40.0
	車両乗車中	1	33.3	3	75.0	1	33.3	5	50.0
そ の 他	歩行中・ 自転車乗用中					1	33.3	1	10.0
	車両乗車中								
合 計		3	30.0	4	40.0	3	30.0	10	100.0

注：年齢層別「その他」は、25～64歳である。

四輪乗車中死者のベルト 着用状況	非着用	着 用	計
	2 ( 40.0% )	3 ( 60.0% )	5 ( 100.0% )

## 2.3 歩行者事故

### (1) 概況

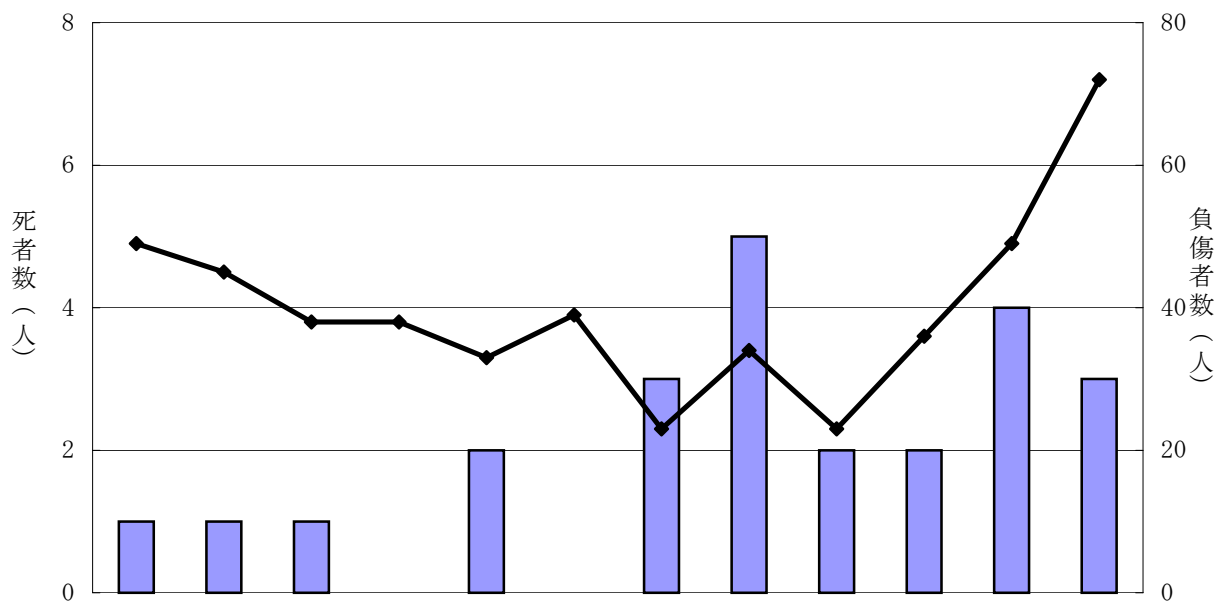
- 歩行者事故は、発生件数488件(8.6%)、死者数24人(41.4%)、負傷者数479人(7.3%)であった。
- 前年に比べ、件数で45件(-8.4%)、負傷者数で49人(-9.3%)減少したものの、死者数は同じであった。

年別	件数			死者数			負傷者数		
	歩行者	全事故	構成率(%)	歩行者	全事故	構成率(%)	歩行者	全事故	構成率(%)
平成22年	488	5,694	8.6	24	58	41.4	479	6,541	7.3
平成21年	533	5,852	9.1	24	59	40.7	528	6,868	7.7
増減数	-45	-158			-1		-49	-327	
増減率(%)	-8.4	-2.7			-1.7		-9.3	-4.8	

- 注：1 件数は、第1当事者又は第2当事者が歩行者、準歩行者(電動車椅子等)の事故件数である。  
2 死者数及び負傷者数は、歩行者、準歩行者(電動車椅子等)の合計数である。

### (2) 月別発生状況

- 月別の発生件数では、「12月」が73件(15.0%)で最も多く、次いで「11月」が53件(10.9%)の順となっている。
- 月別の死者数では、「8月」が5人(20.8%)で最も多く、次いで「11月」が4人(16.7%)の順となっている。
- 月別の負傷者数では、「12月」が72人(15.0%)で最も多く、次いで「11月」及び「1月」が49人(10.2%)の順となっている。



月別区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数	50	43	38	38	33	37	25	38	25	35	53	73	488
死者数	1	1	1		2		3	5	2	2	4	3	24
負傷者数	49	45	38	38	33	39	23	34	23	36	49	72	479
死傷者数	50	46	39	38	35	39	26	39	25	38	53	75	503
件数の構成率(%)	10.2	8.8	7.8	7.8	6.8	7.6	5.1	7.8	5.1	7.2	10.9	15.0	100.0

(3) 道路形状別件数

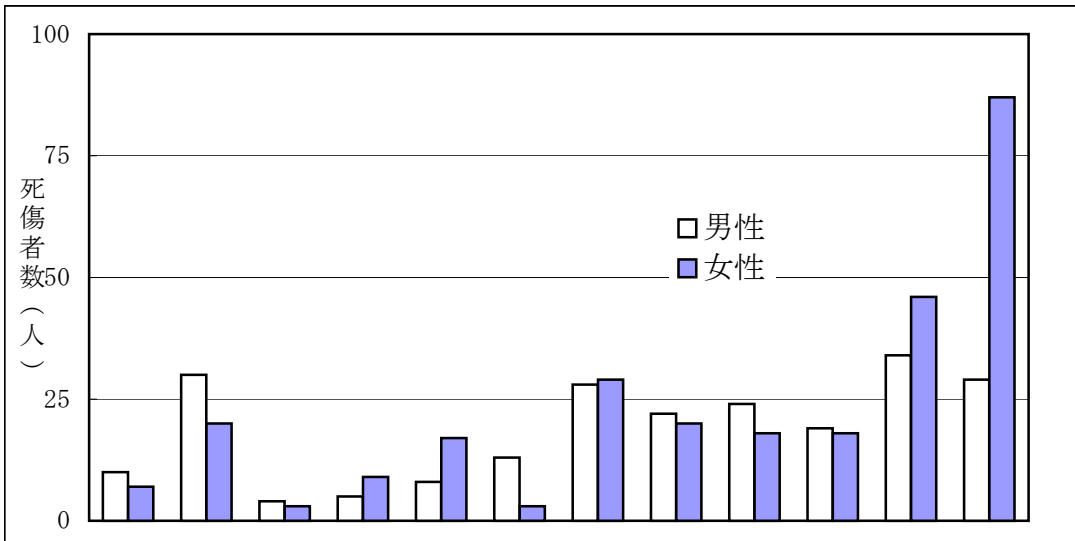
- 道路形状別では、「単路・その他」が258件(52.9%)、「交差点内」が191件(39.1%)、「交差点付近」が39件(8.0%)であった。

道路形状	交 差 点						単 路 ・ そ の 他			合 計
	交 差 点 内			交 差 点 付 近			単 路 ・ そ の 他			
	うち信号機あり	信号機ありの割合		うち信号機あり	信号機ありの割合		うち信号機あり	信号機ありの割合		
件数	(8)			(5)			(11)			(24)
	191	116	60.7	39	13	33.3	258	1	0.4	488
構成率(%)	39.1	23.8		8.0	2.7		52.9	0.2		100.0

注：（ ）内は、死亡事故件数(内数)である。

(4) 年齢層別・性別・昼夜別死傷者数

- 年齢層別では、「高齢者」が196人(39.0%)で最も多く、次いで「30～39歳」57人(11.3%)、「小学生」50人(9.9%)の順となっている。
- 性別では、「男性」226人(44.9%)、「女性」277人(55.1%)と女性が多く、特に高齢者で顕著である。
- 年齢層別死者数では、「高齢者」が18人(75.0%)と多い。



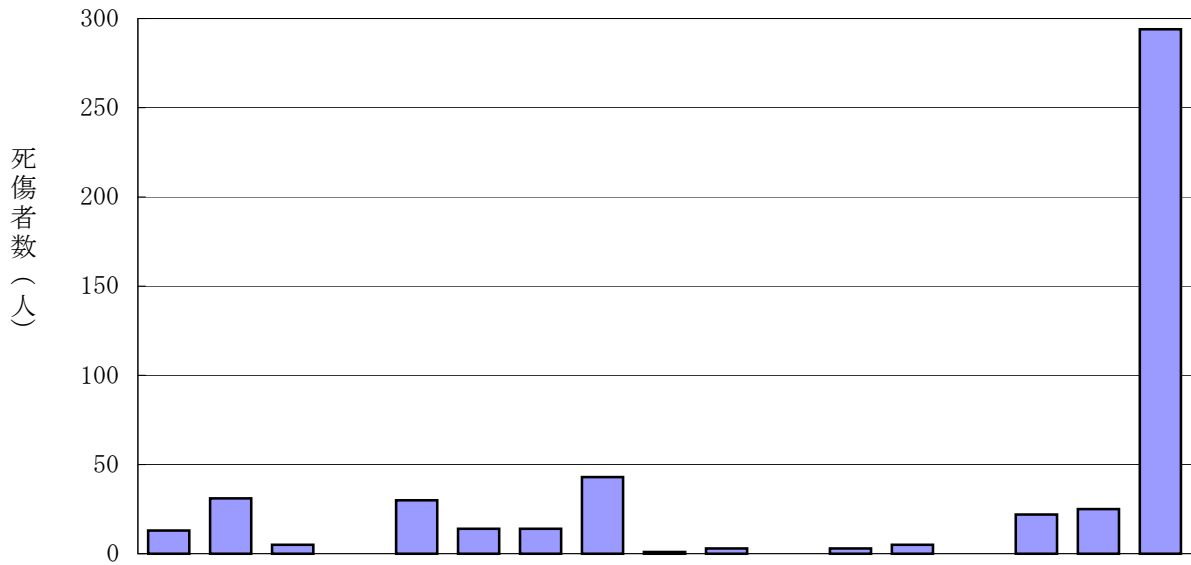
性別・昼夜別	年齢層別														合計	着夜間用事故率の反射材
	幼児	小学生	中学生	高校生	高校生を除く若者	25歳	30歳	40歳	50歳	60歳	高齢者 65歳	74歳	75歳以上	小計		
男性	(1) 10	30	4	5	8	13	28	(2) 22	(2) 24	19	(2) 34	(1) 29	(3) 63	(8) 226		
女性	7	20	3	9	17	3	29	20	18	(1) 18	(2) 46	(13) 87	(15) 133	(16) 277		
合計	(1) 17	50	7	14	25	16	57	(2) 42	(2) 42	(1) 37	(4) 80	(14) 116	(18) 196	(24) 503		
構成率(%)	3.4	9.9	1.4	2.8	5.0	3.2	11.3	8.3	8.3	7.4	15.9	23.1	39.0	100.0		
昼間	(1) 15	45	3	5	8	8	32	15	17	19	(2) 37	(5) 64	(7) 101	(8) 268		
夜間	2	5	4	9	17	8	25	(2) 27	(2) 25	(1) 18	(2) 43	(9) 52	(11) 95	(16) 235		
夜間構成率(%)	11.8	10.0	57.1	64.3	68.0	50.0	43.9	64.3	59.5	48.6	53.8	44.8	48.5	66.7 46.7		

注：（ ）内は、死者数(内数)である。

「若者」は、中学生及び高校生以外の15歳以下を含む。

(5) 違反別死傷者数

- 違反別では、「走行車両の直前・直後の横断」が43人(8.5%)で最も多く、次いで、「左側通行」の31人(6.2%)「横断歩道外横断」が30人(6.0%)、「飛出し」が22人(4.4%)の順となっている。



年別	違反別	信号無視	左側通行	車道通行	その他	横断歩道外横断	斜め横断	直前直後横断	駐停車後の横断	走行車両の直前直後横断	場所横断	幼児のひとり歩き	踏切不注意	めいてい・はいかい・寝そべり等	路上遊戯	路上作業	飛出し	その他	違反第3	合計
		平成22年	死者数	4	2	1			2			8				2			1	
	負傷者数	9	29	4		30	12	14	35	1	3			1	5		21	25	290	479
	合計	13	31	5		30	14	14	43	1	3			3	5		22	25	294	503
	構成率(%)	2.6	6.2	1.0		6.0	2.8	2.8	8.5	0.2	0.6			0.6	1.0		4.4	5.0	58.4	100.0
平成21年	死者数		2	2		2				15			1						2	24
	負傷者数	11	31	11		43	10	13	48	1	1			1	8	4	26	29	291	528
	合計	11	33	13		45	10	13	63	1	1	1	1	1	8	4	26	29	293	552
	構成率(%)	2.0	6.0	2.4		8.2	1.8	2.4	11.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.4	0.7	4.7	5.3	53.1	100.0

## 2.4 自転車事故

### (1) 概況

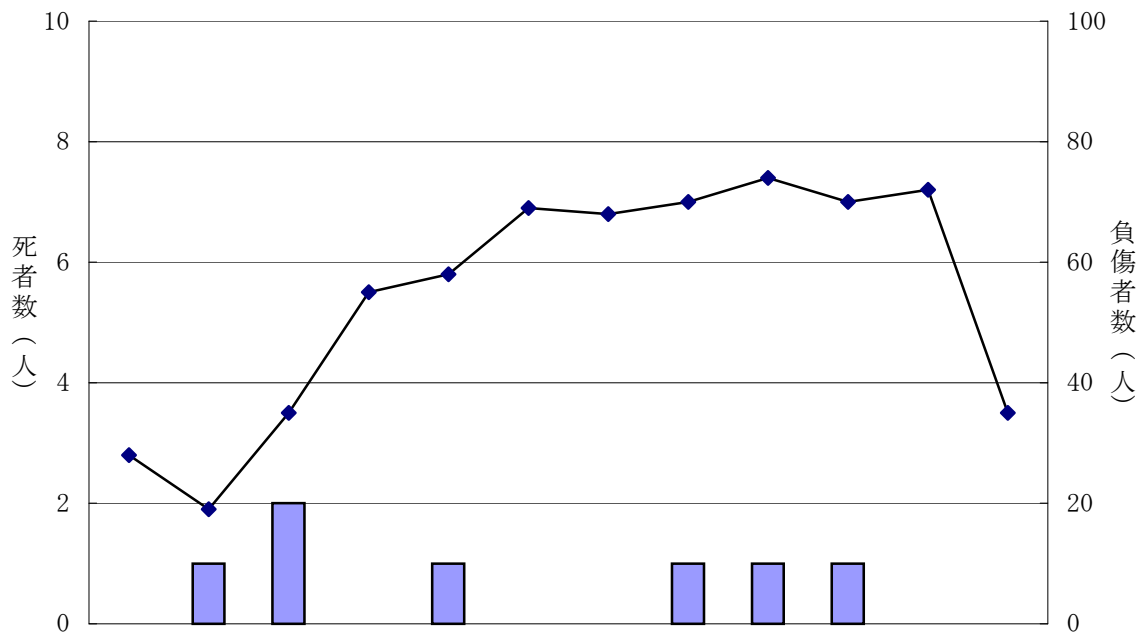
- ・ 自転車事故は、発生件数が659件(11.6%)、死者数7人(12.1%)、負傷者数653人(10.0%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数で147件(18.2%)、負傷者数で152人(18.9%)減少したが、死者数は同じであった。

年別	件数			死者数			負傷者数		
	自転車	全事故	構成率(%)	自転車	全事故	構成率(%)	自転車	全事故	構成率(%)
平成22年	659	5,694	11.6	7	58	12.1	653	6,541	10.0
平成21年	806	5,852	13.8	7	59	11.9	805	6,868	11.7
増減数	-147	-158		0	-1		-152	-327	
増減率(%)	-18.2	-2.7		0.0	-1.7		-18.9	-4.8	

注：件数は第1当事者又は第2当事者が自転車の件数、死者数及び負傷者数は自転車乗用中の死傷者数を計上した。

### (2) 月別発生状況

- ・ 月別の発生件数では、「9月」が75件(11.4%)で最も多く、次いで「8月」、「10月」及び「11月」；各71件(10.8%)となっている。
- ・ 月別の死者数では、「3月」が2人(28.6%)で最も多く、「2月」、「5月」、「8月」、「9月」及び「10月」が各1人(14.3%)となっている。
- ・ 月別の負傷者数では、「9月」が74人(11.3%)で最も多く、次いで「11月」が72人(11.0%)、「8月」及び「10月」が各70人(10.7%)となっている。



区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	28	20	37	54	59	70	68	71	75	71	71	35
死者数		1	2		1			1	1	1		
負傷者数	28	19	35	55	58	69	68	70	74	70	72	35
死傷者数	28	20	37	55	59	69	68	71	75	71	72	35
件数の構成率(%)	4.2	3.0	5.6	8.2	9.0	10.6	10.3	10.8	11.4	10.8	10.8	5.3

(3) 道路形状別件数

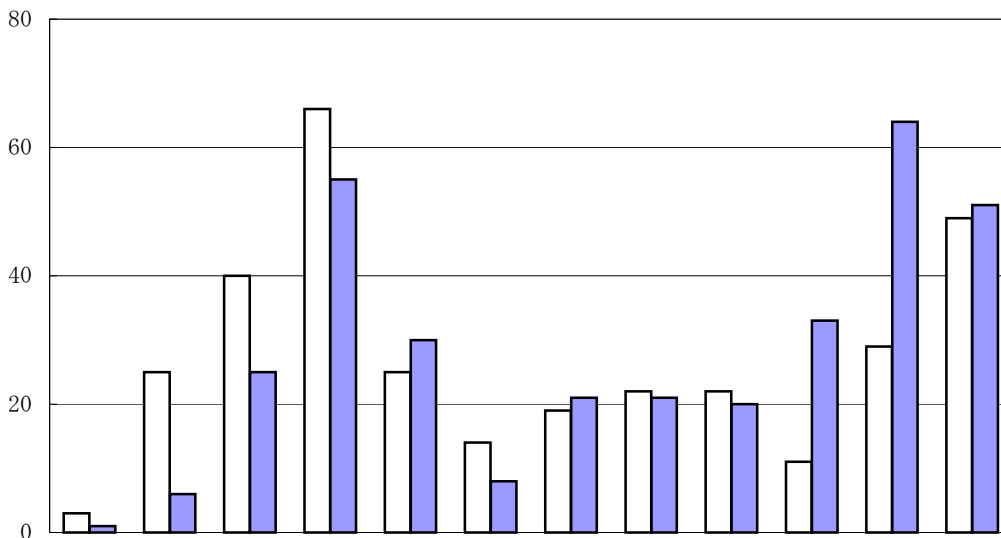
- 道路形状別では、「交差点内」が454件(68.9%)で最も多く、次いで「単路・その他」が163件(24.7%)、「交差点付近」が42件(6.4%)の順となっている。

道路形状	交 差 点					単 路 ・ そ の 他		合 計		
	交 差 点 内		交 差 点 付 近			うち信号機あり	信号機ありの割合			
	うち信号機あり	信号機ありの割合	うち信号機あり	信号機ありの割合						
件数	(2) 454	(1) 124	27.3	(1) 42	(1) 12	28.6	(4) 163	1	0.6	(7) 659
構成率(%)	68.9	18.8		6.4	1.8		24.7	0.2		100.0

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

(4) 年齢層別・性別死傷者数

- 年齢層別死者数では、高齢者が4人(57.1%)と多い。
- 年齢層別死傷者数では、「65歳以上」の高齢者が193人(29.2%)で最も多く、内訳は「65～74歳」が93人(14.1%)、「75歳以上」が100人(15.2%)であり、次いで「高校生」が121人(18.3%)、「中学生」が65人(9.8%)の順となっている。
- 性別の死傷者数では、「女性」335人(50.8%)、「男性」325人(49.2%)となっており、「59歳」までの年齢層では、「高校生を除く若者」及び「30～39歳」を除いて「男性」が多く、「60歳」以降の年齢層では、「女性」が多くなっている。



年齢層別 性別	幼児	小学生	中学生	高校生	高校生を除く若者	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	高 齢 者			合 計
											65～74歳	75歳以上	小 計	
男性	3	25	(1) 40	66	25	14	19	22	22	11	(1) 29	(1) 49	(2) 78	(3) 325
女性	1	6	25	55	30	(1) 8	21	21	20	(1) 33	(1) 64	(1) 51	(2) 115	(4) 335
合 計	4	31	(1) 65	121	55	(1) 22	40	43	42	(1) 44	(2) 93	(2) 100	(4) 193	(7) 660
構成率(%)	0.6	4.7	9.8	18.3	8.3	3.3	6.1	6.5	6.4	6.7	14.1	15.2	29.2	100.0

注：( )内は、死者数(内数)である。

「若者」は、中学生及び高校生以外の15歳以下を含む。



(5) 違反別・年齢層別死傷者数

- ・違反別では、「安全不確認」が181人(27.4%)で最も多く、次いで「その他の安全運転義務違反」が124人(18.8%)、「指定場所一時不停止等」が40人(6.1%)、「交差点安全進行義務違反」が37人(5.6%)の順となっている。
- ・「違反なし」は229人(34.7%)であり、多くの場合、自転車側にも何らかの違反が見受けられる。

違反別	死傷者数	構成率(%)	幼児	小学生	中学生	高校生	若者	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	高齢者		
													65～74歳	75歳以上	小計
信号無視	(1) 11	1.7			3	3			1				(1) 2	2	(1) 4
通行区分	(1) 8	1.2	1		(1) 2	1		1		1		1		1	1
横断・転回・後退禁止違反	(2) 2	0.3						(1) 1						(1) 1	(1) 1
車間距離不保持															
通行妨害															
踏切不停止等															
右・左折違反	3	0.5				1	1							1	1
優先通行妨害等															
交差点安全進行義務違反	37	5.6		3	4	3	2	2	4			3	4	6	6
徐行場所	13	2.0		1	1	5						(1) 1	1	4	5
指定場所等一時不停止等	40	6.1		4	6	8	1	1	1	1	5	2	6	5	11
灯火違反(無灯火等)															
自転車の通行方法違反	4	0.6			1	2								1	1
酒酔い運転															
安全不確認	181	27.4	1	12	22	30	12	3	8	13	7	12	25	36	61
その他安全運転義務違反	124	18.8		1	10	21	7	8	11	12	14	8	22	10	32
その他	8	1.2				1	4			1	1			1	1
違反なし	(2) 229	34.7	2	10	16	46	28	6	15	15	12	16	(1) 31	(1) 32	(2) 63
合計	(7) 660	100.0	4	31	(1) 65	121	55	(1) 22	40	43	42	44	(1) 93	(2) 100	(4) 193

注：( )内は、死者数(内数)である。

## 25 二輪車事故

### (1) 概況

- ・ 二輪車事故は、発生件数が235件(4.1%)、死者数8人(13.8%)、負傷者数216人(3.3%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数で48件(17.0%)、負傷者数で49人(18.5%)減少したものの、死者数で4人(100.0%)増加した

年別	区分	件数			死者数			負傷者数		
		二輪	全事故	構成率(%)	二輪	全事故	構成率(%)	二輪	全事故	構成率(%)
平成22年		235	5,694	4.1	8	58	13.8	216	6,541	3.3
平成21年		283	5,852	4.8	4	59	6.8	265	6,868	3.9
増減数		-48	-158		4	-1		-49	-327	
増減率(%)		-17.0	-2.7		100.0	-1.7		-18.5	-4.8	

注：1 件数は、第1当事者又は第2当事者が二輪車の事故件数である。(うち2件は、二輪車相互の事故である。)

2 死者数及び負傷者数は、二輪車に乗車又は同乗中の人数である。

### (2) 事故類型別件数

- ・ 「車両相互」が186件(79.1%)で最も多く、次いで「車両単独」35件(14.9%)の順となっている。

	人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	合計
平成22年	6	8	(4) 186	(4) 35	(8) 235
構成率(%)	2.6	3.4	(50.0) 79.1	(50.0) 14.9	
平成21年	(1) 9	6	(1) 235	(2) 33	(4) 283
構成率(%)	(25.0) 3.2	2.1	(25.0) 83.0	(50.0) 11.7	
増減数	-(1) -3	2	(3) -49	(2) 2	(4) -48
増減率(%)	-(100.0) -33.3	33.3	(300.0) -20.9	(100.0) 6.1	

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

### (3) 違反別件数

- ・ 違反別では、「安全不確認」の52件(21.9%)が最も多く、次いで「動静不注視」の41件(17.3%)、「交差点安全進行義務違反」の20件(8.4%)の順となっている。
- ・ なお、「違反なし」は47件で全体の19.8%であった。
- ・ 第1当の「ハンドル等操作不適」が26.2%と全事故第1当違反構成率(7.0%)に比べ著しく高い。

違反別	区分	第1当		第2当		合計		全事故第1当違反構成率(%)
		件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	
信号無視		(1) 6	9.2	2	1.2	(1) 8	3.4	3.4
通行区分		1	1.5	3	1.7	4	1.7	0.5
最高速度違反		(4) 6	9.2	(1) 1	0.6	(5) 7	3.0	0.4
追越し違反				1	0.6	1	0.4	0.1
右・左折違反				2	1.2	2	0.8	0.1
優先通行妨害等		2	3.1			2	0.8	1.0
交差点安全進行義務違反		1	1.5	(1) 19	11.0	(1) 20	8.4	2.1
横断自転車妨害等		1	1.5			1	0.4	0.6
徐行場所違反				3	1.7	3	1.3	1.5
指定場所一時不停止等		(1) 1	1.5	3	1.7	(1) 4	1.7	4.9
義安	ハンドル等操作不適	17	26.2	1	0.6	18	7.6	7.0
務全	前方不注意	10	15.4	6	3.5	16	6.8	25.7
違運	動静不注視	3	4.6	38	22.1	41	17.3	19.1
反転	安全不確認	9	13.8	43	25.0	52	21.9	27.9
そ	その他の他	5	7.7	3	1.7	8	3.4	2.1
違	その他	3	4.6			3	1.3	3.6
違反なし				47	27.3	47	19.8	
合計		(6) 65	100.0	(2) 172	100.0	(8) 237	100.0	100.0

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

(4) 第1当事者の年齢層別車種別件数

- ・ 年齢層別では、「25～64歳」が28件(43.1%)で最も多く、次いで「65歳以上」が22件(33.8%)の順となっている。
- ・ 原付では、「65歳以上」が16件(53.3%)と最も多くなっている。

区 分	合計			自動二輪車			原付		
	(うち死亡事故)		構成率(%)	(うち死亡事故)		構成率(%)	(うち死亡事故)		構成率(%)
16 ～ 19 歳	(1)	7	10.8	(1)	5	14.3		2	6.7
20 ～ 24 歳	(1)	8	12.3	(1)	4	11.4		4	13.3
25 ～ 64 歳	(2)	28	43.1	(2)	20	57.1		8	26.7
65 歳 以 上		22	33.8		6	17.1		16	53.3
65～74歳		14	21.5		5	14.3		9	30.0
75歳以上	(2)	8	12.3		1	2.9	(2)	7	23.3
合 計	(6)	65	100.0	(4)	35	100.0	(2)	30	100.0

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

(5) 年齢層別車種別死傷者数

- ・ 年齢層別では、「25～64歳」が95人(42.4%)で最も多く、次いで「65歳以上」が74人(33.0%)の順となっている。
- ・ 自動二輪車では、「25～64歳」が67人(51.9%)、原付では、「65歳以上」が54人(56.8%)とそれぞれ半数以上を占めている。

区 分	合計			自動二輪車			原付		
	(うち死者数)		構成率(%)	(うち死者数)		構成率(%)	(うち死者数)		構成率(%)
15 ～ 19 歳	(1)	26	11.6	(1)	20	15.5		6	6.3
20 ～ 24 歳	(1)	29	12.9	(1)	22	17.1		7	7.4
25 ～ 64 歳	(3)	95	42.4	(3)	67	51.9		28	29.5
65 歳 以 上	(3)	74	33.0		20	15.5	(3)	54	56.8
65～74歳		37	16.5		11	8.5		26	27.4
75歳以上	(3)	37	16.5		9	7.0	(3)	28	29.5
合 計	(8)	224	100.0	(5)	129	100.0	(3)	95	100.0

注：( )内は、死者数(内数)である。

(6) 死傷者のヘルメット着用状況

- ・ ヘルメット着用率は、96.4%(224人中216人)となっている。

区分 車種別	第1当の死傷者			第2当の死傷者			第3当の死傷者			合 計			
	うち 着用		着用率 (%)	うち 着用		着用率 (%)	うち 着用		着用率 (%)	うち 着用		着用率 (%)	
自動 二輪 車	小型二輪車	15	15	100.0	32	32	100.0	1	1	100.0	48	48	100.0
	軽二輪車	7	6	85.7	26	25	96.2	3	2	66.7	36	33	91.7
	原付二種	7	7	100.0	38	37	97.4				45	44	97.8
原 付	20	19	95.0	74	72	97.3	1			95	91	95.8	
合 計	49	47	95.9	170	166	97.6	5	3	60.0	224	216	96.4	

(着 用)

注：1 着用率 =  $\frac{\text{着用}}{\text{着用} + \text{(非着用)}} \times 100$

2 同乗者を含む。着用不明は非着用とした。

## 26 子どもの事故

### (1) 概況

- ・ 子どもの事故は、発生件数が169件(3.0%)、死者数が2人(3.4%)、負傷者数が248人(3.8%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数で37件(18.0%)、負傷者数で42人(14.5%)減少したものの、死者数で1人(100.0%)増加した。

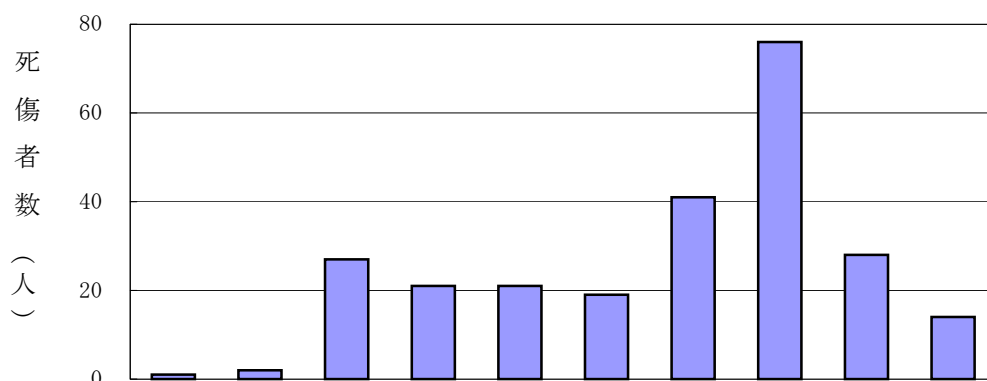
年別	件数			死者数			負傷者数		
	子ども	全事故	構成率(%)	子ども	全事故	構成率(%)	子ども	全事故	構成率(%)
平成22年	169	5,694	3.0	2	58	3.4	248	6,541	3.8
平成21年	206	5,852	3.5	1	59	1.7	290	6,868	4.2
増減数	-37	-158		1	-1		-42	-327	
増減率(%)	-18.0	-2.7		100.0	-1.7		-14.5	-4.8	

注：1 件数は、子どもが第1当事者又は第2当事者の事故を計上した。

2 死者数・負傷者数は、子どもの死傷者数を計上した。

### (2) 時間別死傷者数

- ・ 死傷者の時間別では、「16時～」が76人(30.4%)で最も多く、次いで「14時～」が41人(16.4%)、「18時～」が28人(11.2%)の順となっている。

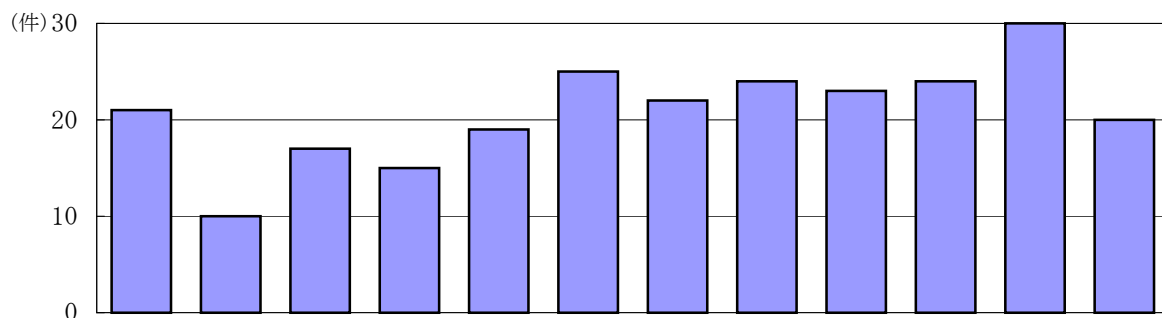


時間別	0時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	合計	
死者数			1					1			2	
負傷者数	1	2	26	21	21	19	41	75	28	14	248	
未就園児			3	4	7		5		1		20	
就園児		2	(1) 3	4	4	1	4	8	6	3	(1) 35	
小学生	1年		2			2	8	10			22	
	2年			1		2	1	4	6	1	16	
	3年	1		4	1		2	9	6	2	25	
	4年						1	2	8	2	15	
	5年			1	2	2	4		6		16	
	6年			1		1	2	1	7	3	1	16
中学生	1年			4	6			2	(1) 11	5	3	(1) 31
	2年			5	2	3	5	2	12	3	1	33
	3年			3	2	2	1	4	2	5	2	21
合計	1	2	(1) 27	21	21	19	41	(1) 76	28	14	(2) 250	
構成率(%)	0.4	0.8	10.8	8.4	8.4	7.6	16.4	30.4	11.2	5.6	100.0	

注：( )内は死者数(内数)である。

(3) 月別状態別死傷者数

- ・ 11月が30人(12.0%)で最も多く、次いで6月が25人(10.0%)の順となっている。
- ・ 子どもの死者は、5月及び9月に各1人発生している。



時間別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
歩 行 中	6	5	5	5	(1) 8	12	5	4	3	3	10	8	(1) 74
自 転 車 乗 車 中	2	1	4	5	10	9	10	14	(1) 14	15	12	4	(1) 100
四 輪 乗 車 中	13	4	7	5	1	4	7	6	6	6	8	8	75
歩行者以外の 道路上の人			1										1
合 計	21	10	17	15	(1) 19	25	22	24	(1) 23	24	30	20	(2) 250
構 成 率 (%)	8.4	4.0	6.8	6.0	7.6	10.0	8.8	9.6	9.2	9.6	12.0	8.0	100.0

注：（ ）内は、死者数（内数）である。

(4) 自転車乗車中の学年別・状態別・ヘルメット着用別負傷者数

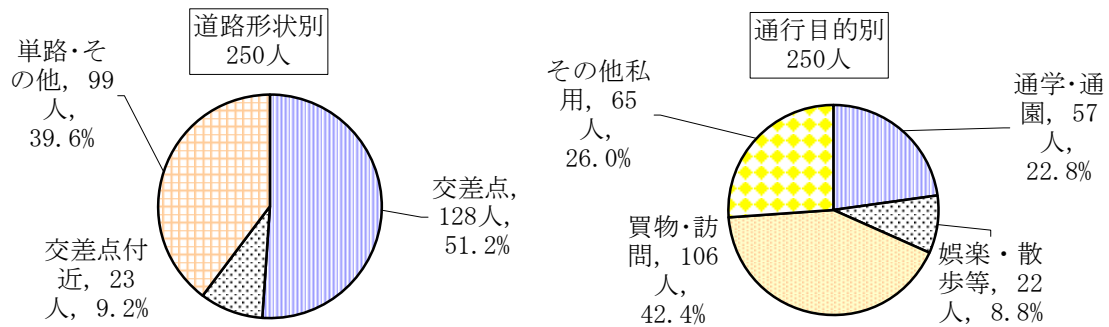
- ・ 自転車乗車中の死傷者の学年別では、「中学2年生」が29人(29.0%、ヘルメット着用率27.6%)で最も多く、次いで「中学1年生」が19人(19.0%、ヘルメット着用率57.9%)、「中学3年生」が17人(17.0%、ヘルメット着用率41.2%)の順となっている。

区分	学年別	幼 児		小 学 生						中 学 生			合 計
		未就園児	就園児	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
運 転	着用				1	1	1		3	11	8	7	32
	非着用	1	2	3	3	4	3	5	7	(1) 8	21	10	(1) 67
同 乗	着用												
	非着用	1											1
合 計	着用				1	1	1		3	11	8	7	32
	非着用	2	2	3	3	4	3	5	7	(1) 8	21	10	(1) 68
		2	2	3	4	5	4	5	10	(1) 19	29	17	(1) 100
構 成 率 (%)		2.0	2.0	3.0	4.0	5.0	4.0	5.0	10.0	19.0	29.0	17.0	100.0
着 用 率 (%)					25.0	20.0	25.0		30.0	57.9	27.6	41.2	32.0

注：（ ）内は、死者数（内数）である。

(5) 道路形状別・通行目的別死傷者数

- ・ 道路形状別では、「交差点」が128人(51.2%)で最も多い。
- ・ 通行目的別では、「買物・訪問」が106人(42.4%)で最も多い。



(6) 違反別死傷者数

- ・ 歩行中の死傷者の違反別では、「飛出し」が22人(8.8%)で最も多く、次いで「走行車両の直前・直後の横断」が10人(4.0%)、「路上遊戯」が5人(2.8%)の順となっている。
- ・ 自転車乗用中の死傷者の違反別では、「安全運転義務違反」が46人(18.4%)で最も多く、次いで「指定場所一時不停止等」が10人(4.0%)の順となっている。

違反別	区分	死傷者数		事故形態中構成率	全体構成率(%)	死傷者数(人)
		(1)	(2)			
歩行者事故	飛出し	(1)	22	29.7	8.8	22
	走行車両の直前・直後の横断		10	13.5	4.0	10
	路上遊戯		5	6.8	2.0	5
	駐(停)車車両の直前・直後の横断		4	5.4	1.6	4
	横断歩道外横断		2	2.7	0.8	2
	幼児のひとり歩き		3	4.1	1.2	3
	信号無視		1	1.4	0.4	1
	斜め横断		1	1.4	0.4	1
	その他		1	1.4	0.4	1
	違反なし		21	28.4	8.4	21
	第3当		4	5.4	1.6	4
小計	(1)	74	100.0	29.6	74	
自転車事故	徐行場所違反		2	2.0	0.8	2
	指定場所一時不停止等		10	10.0	4.0	10
	安全運転義務違反		46	46.0	18.4	46
	自転車の通行方法		1	1.0	0.4	1
	通行区分	(1)	3	3.0	1.2	3
	交差点安全進行義務違反		7	7.0	2.8	7
	信号無視		3	3.0	1.2	3
	違反なし		27	27.0	10.8	27
	第3当		1	1.0	0.4	1
小計	(1)	100	100.0	40.0	100	
その他の人(路外、店舗内等)			1	100.0	0.4	1
車両	運転中					
	同乗中		75	100.0	30.0	75
	小計		75	100.0	30.0	75
合計		(2)	250		100.0	250

注：( )内は、死者数(内数)である。

## 27 高校生の事故

### (1) 概況

- ・ 高校生が第1当事者となった事故は、発生件数8件、負傷者数10人で、死者はいなかった。
- ・ 前年に比べ、件数で4件(33.3%)、死者数で2人(100.0%)、負傷者数で5人(33.3%)減少した。

年別	区分	件数	全件数	構成率(%)	死者数	全死者数	構成率(%)	負傷者数	全負傷者数	構成率(%)
平成22年		8	5,694	0.1		58		10	6,541	0.2
平成21年		12	5,852	0.2	2	59	3.4	15	6,868	0.2
増減数		-4	-158		-2	-1		-5	-327	
増減率(%)		-33.3	-2.7		-100.0	-1.7		-33.3	-4.8	

注：1 件数は、高校生(20歳及び21歳の各1件を含む。)が第1当事者となった件数を計上した。

2 死者数及び負傷者数は、その事故による人数を計上した。

### (2) 月別・状態別死傷者数

- ・ 死傷した月別では「6月」及び「11月」が21人で最も多く、次いで「10月」が18人の順となっている。

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
四輪車・二輪車運転中					1			1			2		4
〃 同乗中	1		4	1	1	3	1	3	1	2	5	1	23
自転車乗用中	3	2	6	14	12	17	13	9	13	16	13	3	121
歩行中	2	6	1	1	1	1					1	1	14
その他													
合計	6	8	11	16	15	21	14	13	14	18	21	5	162

### (3) 状態別死傷者数

- ・ 死傷者の状態別では、「自転車乗用・同乗中」が121人(74.7%)と著しく多い。
- ・ 前年に比べ、死傷者数は「四輪車・運転中」、「四輪車・同乗中」、「二輪車運転・同乗中」及び「その他」で減少した。

比較 状態別		平成22年						平成21年					
		死者数		負傷者数		死傷者数		死者数		負傷者数		死傷者数	
		人数	構成率(%)	人数	構成率(%)	人数	構成率(%)	人数	構成率(%)	人数	構成率(%)	人数	構成率(%)
四輪車	運転中									3	1.8	3	1.7
	同乗中			21	13.0	21	13.0			26	15.2	26	15.1
二輪車運転・同乗中				6	3.7	6	3.7	1	100.0	11	6.4	12	7.0
自転車乗用・同乗中				121	74.7	121	74.7			119	69.6	119	69.2
歩行者				14	8.6	14	8.6			11	6.4	11	6.4
その他										1	0.6	1	0.6
合計				162	100.0	162	100.0	1	100.0	171	100.0	172	100.0

(4) 違反別件数

- ・ 第1当事者では、「前方不注意」及び「安全不確認」が多い。
- ・ 第2当事者では、「違反なし」が50件(37.3%)であり、「違反あり」の84件(62.7%)では「安全不確認」「動静不注視」「指定場所一時不停止違反」などの違反が多い。

区分 違反別	第1当			第2当			合計			全事故第1当の構成率(%)		
	件数	うち 自転車	件数の 構成率	件数	うち 自転車	件数の 構成率	件数	うち 自転車	件数の 構成率			
車	信号無視	1		12.5	3	3	2.2	4	3	2.8	3.4	
	通行区分違反				1	1	0.7	1	1	0.7	0.5	
	最高速度違反										0.4	
	右・左折方法等違反				1	1	0.7	1	1	0.7	0.1	
	交差点安全進行義務違反				3	3	2.2	3	3	2.1	2.1	
	徐行場所違反				5	5	3.7	5	5	3.5	1.5	
	指定場所一時不停止違反				8	8	6.0	8	8	5.6	4.9	
	自転車の通行方法違反	1	1	12.5	2	2	1.5	3	3	2.1	0.1	
	両 等	安全運転義務 ハンドル等 操作不適	1		12.5				1		0.7	7.0
		前方不注意	3	1	37.5	3	3	2.2	6	4	4.2	25.7
動静不注視					18	16	13.4	18	16	12.7	19.1	
安全不確認		2		25.0	31	30	23.1	33	30	23.2	27.9	
安全速度					1	1	0.7	1	1	0.7	1.7	
予測不適					2	2	1.5	2	2	1.4	0.3	
その他											0.1	
その他					1	1	0.7	1	1	0.7	5.2	
違反なし				43	43	32.1	43	43	30.3			
小計	8	2	100.0	122	119	91.0	130	121	91.5	100.0		
歩行者	違反あり				5		3.7	5		3.5		
	違反なし				7		5.2	7		4.9		
合計	8	2	100.0	134	119	100.0	142	121	100.0	100.0		

注：第1当事者の件数には、20歳及び21歳の高校生各1件を含む。

(5) 第1当事者の車種別件数

- ・ 車種別では、「四輪車」が5件(62.5%)で最も多く、次いで「自転車」2件(25.0%)の順となっている。

車種別	平成22年	
	件数	構成率(%)
四輪車	5	62.5
原付		
その他二輪車	1	12.5
自転車	2	25.0
歩行者		
合計	8	100.0



## 28 高齢者（65歳以上）の事故

### (1) 概況

- ・ 高齢者の事故は、発生件数が1,718件(30.2%)、死者数34人(58.6%)、負傷者数1,094人(16.7%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数、死者数、負傷者数ともに減少した。

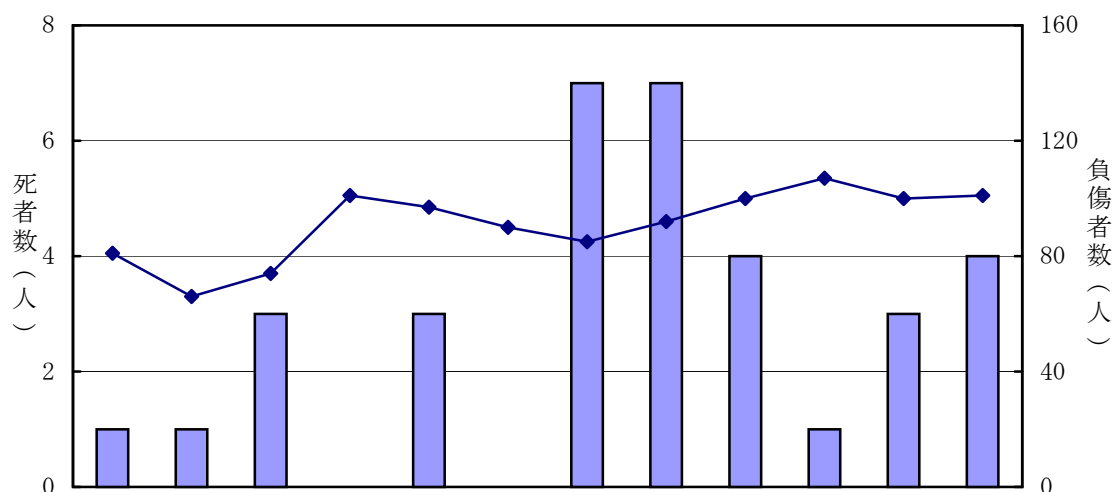
年別 区分	件数			死者数			負傷者数		
	高齢者	全事故	構成率(%)	高齢者	全事故	構成率(%)	高齢者	全事故	構成率(%)
平成22年	1,718	5,694	30.2	34	58	58.6	1,094	6,541	16.7
平成21年	1,805	5,852	30.8	37	59	62.7	1,197	6,868	17.4
増減数	-87	-158		-3	-1		-103	-327	
増減率(%)	-4.8	-2.7		-8.1	-1.7		-8.6	-4.8	

注1 件数は、高齢者が第1当事者又は第2当事者の事故件数を計上した。

2 死者数・負傷者数は、高齢者の死傷者数を計上した。

### (2) 月別発生状況

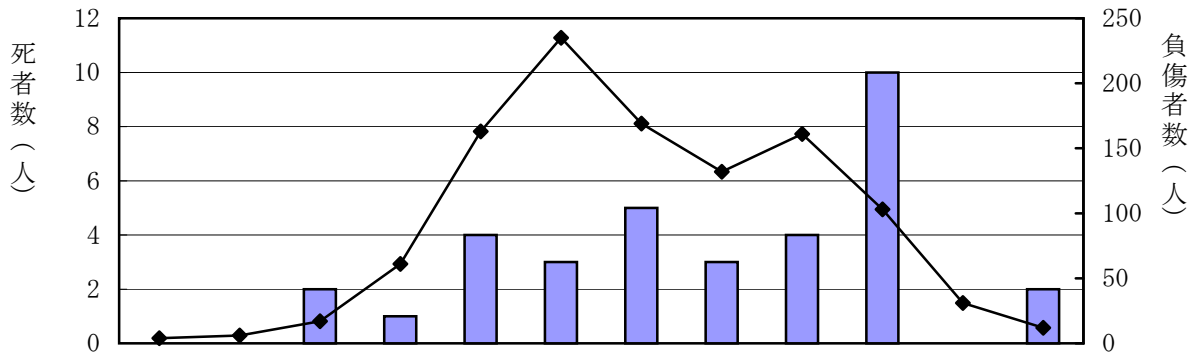
- ・ 発生件数では、「12月」が171件(10.0%)で最も多く、次いで「11月」が166件(9.7%)と多い。
- ・ 死者数では、「7月」、「8月」が各7人で最も多く、下半期(26人)は上半期(8人)の約3倍であった。
- ・ 負傷者数では、「10月」が107人で最も多く、「2月」が66人で最も少ない。



区分 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	128	126	134	139	136	133	132	144	148	161	166	171	1,718
死者数	1	1	3		3		7	7	4	1	3	4	34
負傷者数	81	66	74	101	97	90	85	92	100	107	100	101	1,094
死傷者数	82	67	77	101	100	90	92	99	104	108	103	105	1,128
件数の構成率(%)	7.5	7.3	7.8	8.1	7.9	7.7	7.7	8.4	8.6	9.4	9.7	10.0	100.0

(3) 時間別死傷者数

- ・ 死者数では、「18時～」が10人(29.4%)で最も多く、次いで「12時～」が5人(14.7%)となっており、夕暮れ前後の時間帯で約4割を占めている。
- ・ 負傷者数では、「10時～」が235人(21.5%)で最も多く、次いで「12時～」の169人(15.4%)、「8時～」の163人(14.9%)、「16時～」の161人(14.7%)となっている。



区分 \ 時間	0時	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	合計
死者数			2	1	4	3	5	3	4	10		2	34
負傷者数	4	6	17	61	163	235	169	132	161	103	31	12	1,094
死傷者数	4	6	19	62	167	238	174	135	165	113	31	14	1,128
構成率(%)	0.4	0.5	1.7	5.5	14.8	21.1	15.4	12.0	14.6	10.0	2.7	1.2	100.0

(4) 車種別死傷者数

- ・ 64歳以下と構成率を比べると、「軽四貨物車」で9.2ポイント、「原付」で6.4ポイント高い。

区分 車種別	死傷者数			構成率(%)	64歳以下の 構成率(%)			
	65～74歳	75歳以上	合計					
乗 用 車	大 型	3		3	0.4	0.1		
	中 型							
	普 通	(2)	213	(4)	313	42.4	49.9	
	軽 四	(2)	146	(3)	213	28.9	34.9	
車 計	(4)	362	(7)	529	71.7	84.8		
貨 物 車	大 型		1	1	0.1	0.4		
	中 型					0.9		
	普 通	16	4	20	2.7	4.6		
	軽 四	70	(2)	(2)	113	15.3	6.1	
車 計	86	(2)	(2)	134	18.2	12.0		
二 輪 車	自動二輪	11	9	20	2.7	2.3		
	原 付	26	(3)	(3)	54	7.3	0.9	
	車 計	37	(3)	(3)	74	10.0	3.2	
特殊用途車			1	1	0.1			
合 計	(4)	485	(8)	253	(12)	738	100.0	100.0

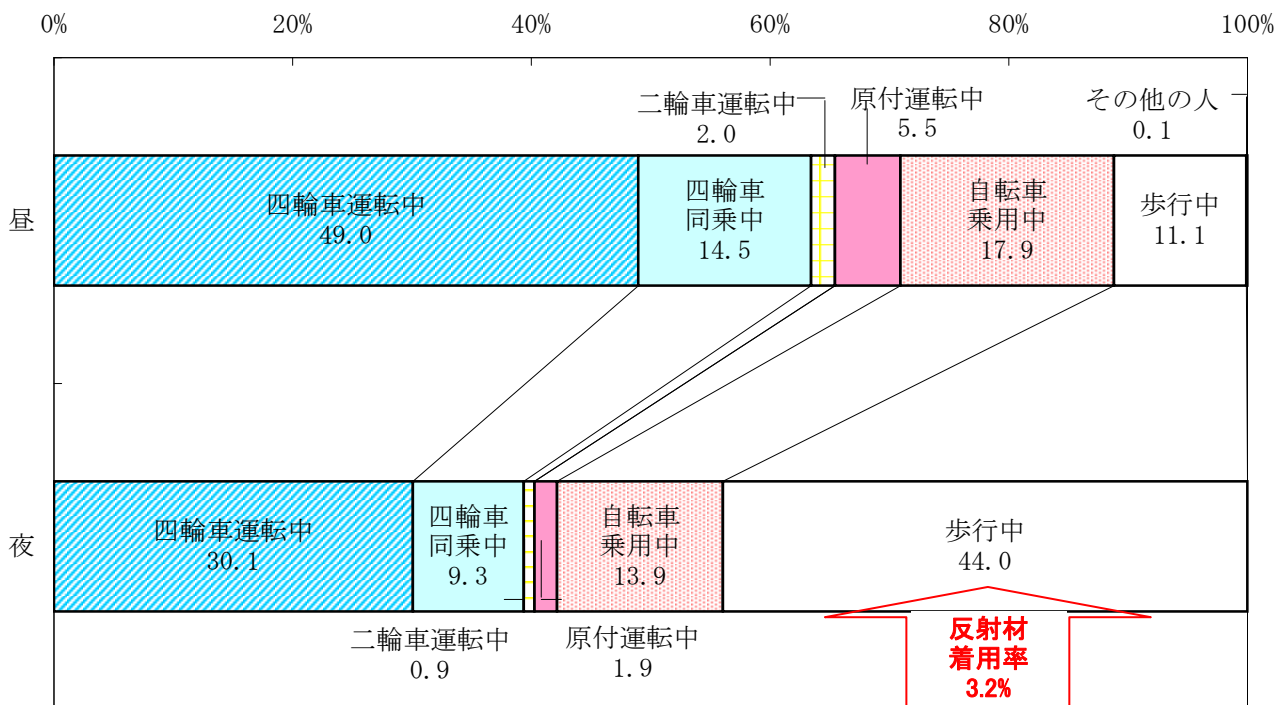
注：( )内は、死者数(内数)である。

(5) 状態別・性別・年齢層別・昼夜別死傷者数

- ・ 死傷者の状態別では、「四輪車運転中」が512人(45.4%)で最も多く、次いで「歩行中」196人(17.4%)、「自転車乗用中」193人(17.1%)、「四輪車同乗中」152人(13.5%)となっている。
- ・ 死者では、「歩行中」が18人(52.9%)、「四輪車運転中」6人(17.6%)、「自転車乗用中」4人(11.8%)となっている。

状態別	性別	男女計		男 性			女 性						
				65～74歳	75歳以上	計	65～74歳	75歳以上	計				
		運 転 中	四輪車	(6)	512	(1)	212	(5)	114	(6)	326	156	30
	二輪車		20		7		5		12	4	4	8	
	原付	(3)	54		9	(3)	12	(3)	21	17	16	33	
	自転車	(4)	193	(1)	29	(1)	49	(2)	78	(1)	64	(2)	115
	その他車両												
	計	(13)	779	(2)	257	(9)	180	(11)	437	(1)	241	(2)	342
同 乗 中	四輪車	(3)	152	(1)	20		18	(1)	38	(2)	60	(2)	114
	二輪車												
	原付												
	自転車												
	計	(3)	152	(1)	20		18	(1)	38	(2)	60	(2)	114
歩 行 中		(18)	196	(2)	34	(1)	29	(3)	63	(2)	46	(13)	87
そ の 他			1		1				1				
合 計		(34)	1,128	(5)	312	(10)	227	(15)	539	(5)	347	(14)	242

注：1 ( )内は、死者数(内数)である。  
2 「その他」には、「道路外の人」(屋内にいた人)を計上した。



(6) 違反別死傷者数

- ・ 死傷者の違反別では、「安全不確認(前方・左右・後方)」が146人(12.9%)で最も多く、次いで「動静不注視」57人(5.1%)となっている。
- ・ 高齢者側にも何らかの違反のあるケースが482人(42.7%)となっており、死者の違反では、「走行車両の直前・直後の横断」及び「信号無視」が各6人(17.6%)で最も多い。

区分	当事者別 違反別	高齢死傷者の違反				構成率 (%)	
		計	第1当	第2当	第3当		
車	信号無視	(2) 11	(2) 7	4		1.0	
	通行区分	(1) 2	(1) 1	1		0.2	
	優先通行妨害等	(1) 4	(1) 4			0.4	
	交差点安全進行義務違反	(1) 41	4	(1) 37		3.6	
	徐行場所違反	(1) 16	1	(1) 15		1.4	
	指定場所一時不停止等	(1) 35	(1) 19	16		3.1	
	自転車の通行方法違反	1		1		0.1	
	酒酔い運転						
	両等	安全運転義務違反	(1) 19	(1) 19			1.7
		ハンドル等操作不適	(1) 32	(1) 22	10		2.8
		動静不注視	57		57		5.1
		安全不確認(前方・左右・後方)	146	30	116		12.9
		その他	12	4	8		1.1
その他	(1) 15	7	(1) 8		1.3		
違反なし	(3) 369		(3) 369		32.7		
第3当事者等	(3) 171			(3) 171	15.2		
計	(16) 931	(7) 118	(6) 642	(3) 171	82.5		
歩行者	信号無視	(4) 10		(4) 10		0.9	
	通行区分	(1) 15		(1) 15		1.3	
	横断	横断歩道外横断・斜め横断	(2) 28		(2) 28		2.5
		走行車両の直前・直後の横断	(6) 21		(6) 21		1.9
		その他	7		7		0.6
	その他	(1) 10		(1) 10		0.9	
	違反なし	(4) 105		(4) 105		9.3	
第3当事者等							
計	(18) 196		(18) 196		17.4		
その他の人(路外、店舗内等)		1			1	0.1	
合計		(34) 1,128	(7) 118	(24) 838	(3) 172	100.0	

注：( )内は、死者数(内数)である。

(7) 市町村別発生状況

- ・高齢死傷者数1,128人のうち「富山市」が444人(39.4%)で最も多く、死者数では「富山市」及び「南砺市」が各7人(20.6%)で最も多い。
- ・高齢者人口千人当たりの死傷者数が多いのは、「射水市」4.8人、「小矢部市」4.6人、「南砺市」及び「朝日町」4.4人などである。

市町村	富山市	高岡市	魚津市	氷見市	滑川市	黒部市	砺波市	小矢部市	南砺市	射水市	舟橋村	上市町	立山町	入善町	朝日町	合計
高速道路以外での死傷者数	(7) 442	(5) 181	(2) 43	(2) 40	(4) 29	(1) 37	(1) 42	(1) 43	(7) 75	(2) 107			(2) 29			(34) 1,118
高速道路での死傷者数	2	1		1			2		2						2	10
合計	(7) 444	(5) 182	(2) 43	(2) 41	(4) 29	(1) 37	(1) 44	(1) 43	(7) 77	(2) 107			(2) 29			(34) 1,128
構成率 (%)	39.4	16.1	3.8	3.6	2.6	3.3	3.9	3.8	6.8	9.5	0.2	0.9	2.6	1.5	2.0	100.0

高齢者人口千人当たり死傷者数	4.3	3.8	3.5	2.5	3.5	3.3	3.4	4.6	4.4	4.8	4.1	1.6	4.1	2.2	4.4	3.9
----------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

注：1 ( ) は、死者数（内数）である。

2 「高齢者人口千人当たり死傷者数」は、各市町村の高速道路以外での死傷者数と当該市町村の平成22年10月1日現在の65歳以上人口をもとに算出したもの。

## 29 高齢（65歳以上）ドライバーの事故

### (1) 概況

- ・ 高齢ドライバーの事故は、発生件数が1,030件(18.1%)、死者数17人(29.3%)、負傷者数1,178人(18.0%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数、負傷者数は減少したが、死者数は約2倍に増加した。

区分	月別	件数	全件数	構成率(%)	死者数	全死者数	構成率(%)	負傷者数	全負傷者数	構成率(%)
平成	22年	1,030	5,694	18.1	17	58	29.3	1,178	6,541	18.0
平成	21年	1,078	5,852	18.4	9	59	15.3	1,272	6,868	18.5
増減	数	-48	-158		8	-1		-94	-327	
増減	率(%)	-4.5	-2.7		88.9	-1.7		-7.4	-4.8	

注： 件数は、第1当事者(第1種原動機付自転車以上)が高齢者(65歳以上)による事故で、死者数・負傷者数は、その事故による死傷者数をいう。

### (2) 月別発生状況

- ・ 「11月」が最も多い。死亡事故は「7月」が最も多く、7月から9月の3箇月間で約6割を占める。

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数		75	83	78	80	(3) 86	76	(4) 85	(3) 83	(3) 87	(3) 96	103	(1) 98	(17) 1,030
死者数						3		4	3	3	3		1	17
負傷者数		89	96	89	95	100	88	92	94	96	110	119	110	1,178

注： ( ) 内は死亡事故件数(内数)である。本頁において以下同じ。

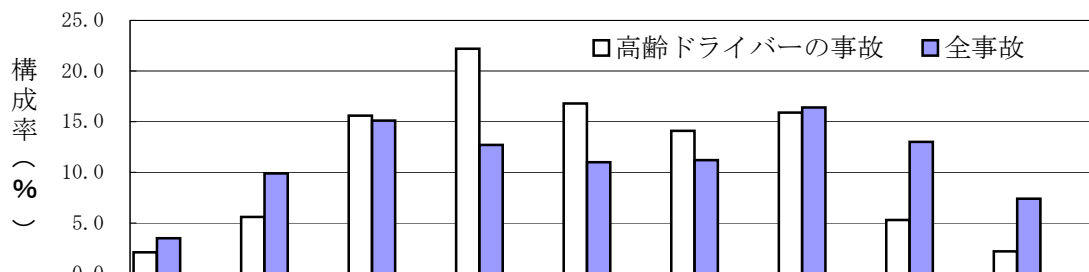
### (3) 事故類型別発生状況

- ・ 「車両相互」が743件(72.1%)で最も多く、死亡事故では「人対車両」が6件(35.3%)で最も多い。
- ・ 「単独事故」の割合では、「75歳以上」(7.1%)が「65～74歳」(4.6%)を上回る。

区分	事故類型別	人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	列車	合計
件数		(6) 95	(2) 136	(5) 743	(4) 56		(17) 1,030
	65～74歳	(4) 66	(1) 94	(2) 499	(2) 32		(9) 691
	75歳以上	(2) 29	(1) 42	(3) 244	(2) 24		(8) 339
	構成率(%)	9.2	13.2	72.1	5.4		100.0
	全事故構成率(%)	8.6	11.4	76.6	3.3		100.0

### (4) 時間別発生状況

- ・ 「10時～」が229件(22.2%)で最も多く、次いで「12時～」が173件(16.8%)となっている。
- ・ 全事故の構成率に比べて「10時～」は9.5ポイント高く、「18時～」が7.7ポイント低い。



区分	時間帯別	0時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	合計
件数		(2) 22	(1) 58	(3) 161	(3) 229	(2) 173	(2) 145	(2) 164	(1) 55	(1) 23	(17) 1,030
構成率(%)		2.1	5.6	15.6	22.2	16.8	14.1	15.9	5.3	2.2	100.0
全事故構成率(%)		3.5	9.9	15.1	12.7	11.0	11.2	16.4	13.0	7.4	100.0

## (5) 車種別発生状況

- ・ 64歳以下と構成率を比べると、「軽四貨物車」で11.9ポイント、「原付」で1.3ポイント高い。
- ・ 死亡事故では、「65～74歳」は「軽四乗用車」、「75歳以上」では「軽四貨物車」が比較的多い。

分 車種等	件 数			死者数	負傷者数	件 数 の 構成率 (%)	64歳以下の 構成率 (%)	
	65～74歳	75歳以上	計					
乗 用 車	大 型						0.2	
	中 型						0.1	
	普 通	(2) 351	(2) 161	(4) 512	4	591	49.7	55.8
	軽 四	(4) 180	(1) 86	(5) 266	5	307	25.8	27.5
	車 計	(6) 531	(3) 247	(9) 778	9	898	75.5	83.6
貨 物 車	大 型	5		5		7	0.5	1.5
	中 型	3	1	4		4	0.4	1.9
	普 通	(1) 30		(1) 43	1	45	4.2	6.6
	軽 四	(2) 108	(3) 69	(5) 177	5	202	17.2	5.3
	車 計	(3) 146	(3) 83	(6) 229	6	258	22.2	15.3
二 輪 車	自 動 二 輪	5	1	6		6	0.6	0.6
	原 付	9	(2) 7	(2) 16	2	15	1.6	0.3
	車 計	14	(2) 8	(2) 22	2	21	2.1	0.9
特 殊 用 途 車		1	1		1	0.1	0.1	
合 計	(9) 691	(8) 339	(17) 1,030	17	1,178	100.0	100.0	

注：（）内は、死亡事故件数（内数）である。

## (6) 違反別発生状況

- ・ 64歳以下と構成率を比べると、「安全不確認」で9.4ポイント、「一時不停止」で3.9ポイント高い。
- ・ 死亡事故では、「65～74歳」が「前方不注意」、「75歳以上」が「ハンドル等操作不適」が比較的多い。

違反別	区分	件 数			構成率 (%)	64歳以下の 構成率 (%)
		65～74歳	75歳以上	計		
信 号 無 視		29	(1) 19	(1) 48	4.7	3.1
通 行 区 分		2	(1) 1	(1) 3	0.3	0.5
優 先 通 行 妨 害		10	(1) 5	(1) 15	1.5	1.0
交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反		(1) 20	(1) 9	(2) 29	2.8	2.0
徐 行 場 所 違 反		(1) 9		(1) 12	1.2	1.5
指 定 場 所 一 時 停 止 違 反 等		50	(1) 33	(1) 83	8.1	4.2
歩 行 者 妨 害 等		(1) 22		(1) 27	2.6	1.7
酒 酔 い 運 転						
義 安 務 全 違 運 反 転	ハ ン ド ル 等 操 作 不 適	(1) 43	(2) 33	(3) 76	7.4	6.9
	前 方 不 注 意 (漫 然 ・ 脇 見)	(3) 134	(1) 60	(4) 194	18.8	27.4
	動 静 不 注 視	84	45	129	12.5	20.8
	安 全 不 確 認 (前 方 ・ 左 右 ・ 後 方)	(1) 252	116	(1) 368	35.7	26.3
	そ の 他	7	4	11	1.1	2.3
そ の 他		(1) 29	6	(1) 35	3.4	2.3
合 計		(9) 691	(8) 339	(17) 1,030	100.0	100.0

注：（）内は、死亡事故件数（内数）である。

### 30 若者（16～24歳）ドライバーの事故

#### (1) 概況

- ・ 若者ドライバーの事故は、発生件数が878件(15.4%)、死者数8人(13.8%)、負傷者数1,038人(15.9%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数は50件(5.4%)、死者数は2人(20.0%)、負傷者数99人は(8.7%)減少した。

年別	区分	件数	全件数	構成率(%)	死者数	全死者数	構成率(%)	負傷者数	全負傷者数	構成率(%)
平成22年		878	5,694	15.4	8	58	13.8	1,038	6,541	15.9
平成21年		928	5,852	15.9	10	59	16.9	1,137	6,868	16.6
増減数		-50	-158		-2	-1		-99	-327	
増減率(%)		-5.4	-2.7		-20.0	-1.7		-8.7	-4.8	

注：若者ドライバー事故は、件数・死者数・負傷者数とも若者が第1当事者となったものを示す。ただし、自転車・歩行者・路面電車を除く。

#### (2) 事故類型別件数

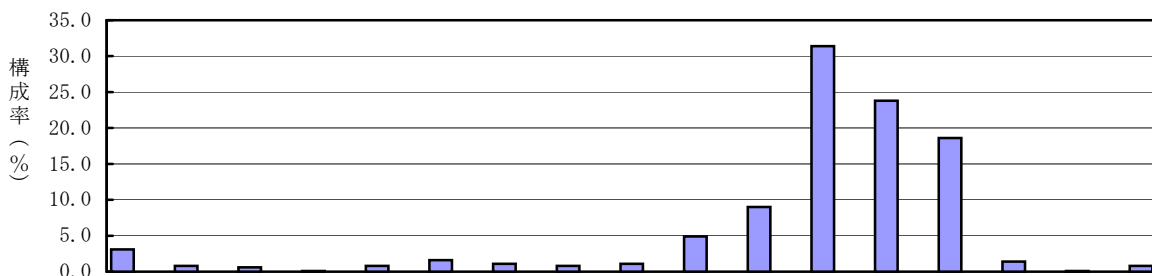
- ・ 事故類型別では、「車両相互」が759件(86.4%)で最も多く、次いで「人対車両」が46件(5.2%)の順となっている。
- ・ 全事故の構成率に比べ、「車両相互」が9.8ポイント高く、「自転車対車両」が6.7ポイント低い。

事故類型別	人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	踏切	計
区分						
件数	(3) 46	(1) 41	759	(4) 32		(8) 878
構成率(%)	5.2	4.7	86.4	3.6		100.0
全事故構成率(%)	8.6	11.4	76.6	3.3		100.0

注：( )内は死亡事故件数(内数)である。

#### (3) 違反別件数

- ・ 違反別では、「前方不注意」が276件(31.4%)で最も多く、次いで「動静不注視」が209件(23.8%)、「安全不確認」が163件(18.6%)の順となっている。
- ・ 全事故の構成率と比べると、「安全不確認」が9.3ポイント高くなっている。

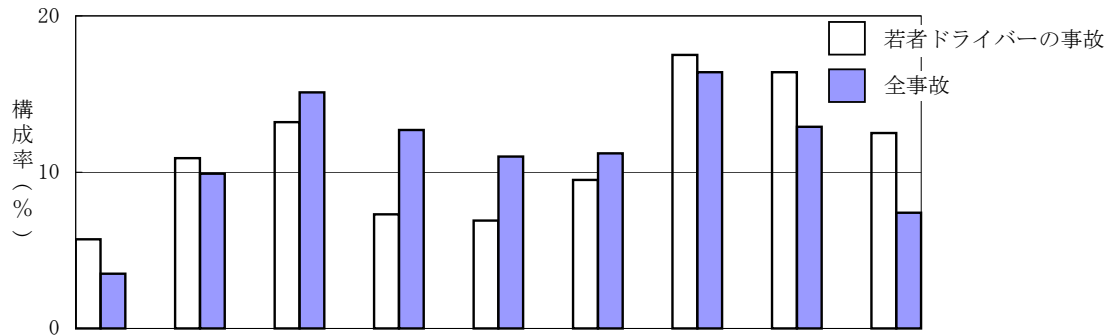


違反別	信号無視	通行区分	最高速度違反	右左折違反	優先通行妨害等	義務違反	交差点安全進行	歩行者妨害等	妨害自動車等	横断歩道等	徐行場所違反	指定場所一時停止等	安全運転義務違反					その他	合計
													安全運転操作不適合	前方不注意	動静不注視	安全不確認	安全速度		
件数	27	7	(4) 5	1	7	(1) 14	(1) 10	7	10	43	79	(2) 276	209	163	12	1	7	(8) 878	
構成率(%)	3.1	0.8	0.6	0.1	0.8	1.6	1.1	0.8	1.1	4.9	9.0	31.4	23.8	18.6	1.4	0.1	0.8	100.0	
全事故構成率(%)	3.4	0.5	0.4	0.1	1.0	2.1	1.9	0.6	1.5	4.9	7.0	25.7	19.1	27.9	1.7	0.4	1.8	100.0	



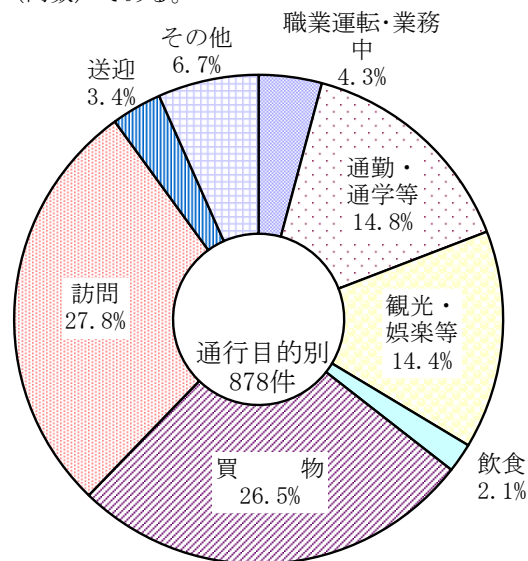
(4) 時間別・通行目的別件数

- 発生時間別では、「16時～」が154件(17.5%)で最も多く、次いで「18時～」が144件(16.4%)、「8時～」が116件(13.2%)、「20時～」が110件(12.5%)の順となっている。
- 通行目的では、「訪問」が244件(27.8%)で最も多く、次いで「買物」が233件(26.5%)、「通勤・通学等」が130件(14.8%)、「観光・娯楽等」が126件(14.4%)の順となっている。
- 全事故の構成率に比べ、「観光・娯楽等」が7.1ポイント、「通勤・通学等」が3.3ポイント高くなっている。



時間別 通行目的別	0時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	合計	構成率 (%)	全事故構成率 (%)
職業運転・業務中	1	4	7	2	(1) 3	7	9	3	2	(1) 38	4.3	9.1
通勤・通学等	1	34	40	1	1	5	(1) 23	(1) 21	4	(2) 130	14.8	11.5
観光・娯楽等	16	4	(1) 8	7	12	15	(1) 18	24	22	(2) 126	14.4	7.3
飲食	2				(1) 5		1	3	7	(1) 18	2.1	1.4
買物	9	16	20	28	16	29	48	35	(1) 32	(1) 233	26.5	27.8
訪問	11	29	30	22	17	21	41	44	29	244	27.8	30.6
送迎	2	4	5		3	4	5	5	2	30	3.4	3.9
その他	8	5	6	4	4	2	9	9	(1) 12	(1) 59	6.7	8.4
合計	50	96	(1) 116	64	(2) 61	83	(2) 154	(1) 144	(2) 110	(8) 878		
構成率 (%)	5.7	10.9	13.2	7.3	6.9	9.5	17.5	16.4	12.5		100.0	
全事故構成率 (%)	3.5	9.9	15.1	12.7	11.0	11.2	16.4	12.9	7.4			100.0

注：( ) 内は死亡事故件数(内数)である。



### 3 1 高速道路の事故

#### (1) 概況

- ・ 高速道路の事故は、発生件数が800件、死者数2人、負傷者数82人であった。
- ・ 前年に比べ、死者数で1人(33.3%)減少したものの、人身事故件数で17件(41.5%)、物損事故件数で131件(21.4%)、負傷者数で12人(17.1%)増加した。

年別	件数			死者数			負傷者数		
	人身事故	物損事故	計	高速	全事故	構成率(%)	高速	全事故	構成率(%)
平成22年	58	742	800	2	58	3.4	82	6,541	1.3
平成21年	41	611	652	3	59	5.1	70	6,868	1.0
増減数	17	131	148	-1	-1		12	-327	
増減率(%)	41.5	21.4	22.7	-33.3	-1.7		17.1	-4.8	

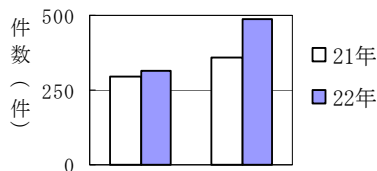
#### (2) 区間別件数

- ・ 区間別では、北陸自動車道の「砺波～小矢部」が85件(10.6%)で最も多く、次いで「小杉～砺波」が81件(10.1%)、「魚津～滑川」が64件(8.0%)の順となっている。

区間別	北陸自動車道										東海北陸自動車道			能越自動車道					合計		
	県境	朝日	黒部	魚津	滑川	立山	富山	富山	小杉	砺波	小矢部	県境	五箇山	福光	JCT	小矢部	福岡	高岡		高岡	氷見
平成22年	44	53	60	64	42	60	50	47	81	85	54	5	37	32	8	18	22	16	22		800
構成率(%)	5.5	6.6	7.5	8.0	5.3	7.5	6.3	5.9	10.1	10.6	6.8	0.6	4.6	4.0	1.0	2.3	2.8	2.0	2.8		100.0
平成21年	29	54	40	64	24	61	42	30	84	62	31	3	31	42	3	12	13	8	19		652
構成率(%)	3.6	6.8	5.0	8.0	3.0	7.6	5.3	3.8	10.5	7.8	3.9	0.4	3.9	5.3	0.4	1.5	1.6	1.0	2.4		81.5
増減数	15	-1	20	0	18	-1	8	17	-3	23	23	2	6	-10	5	6	9	8	3		148
増減率(%)	51.7	-1.9	50.0	0.0	75.0	-1.6	19.0	56.7	-3.6	37.1	74.2	66.7	19.4	-23.8	166.7	50.0	69.2	100.0	15.8		22.7

#### (3) 第1当事者の居住地別件数

- ・ 県内運転者による事故が313件(39.1%)で、前年に比べ19件(6.5%)増加した。



年別	県内	県外	合計
平成22年	313	487	800
構成率(%)	39.1	60.9	100.0
平成21年	294	358	652
構成率(%)	45.1	54.9	100.0
増減数	19	129	148
増減率(%)	6.5	36.0	22.7

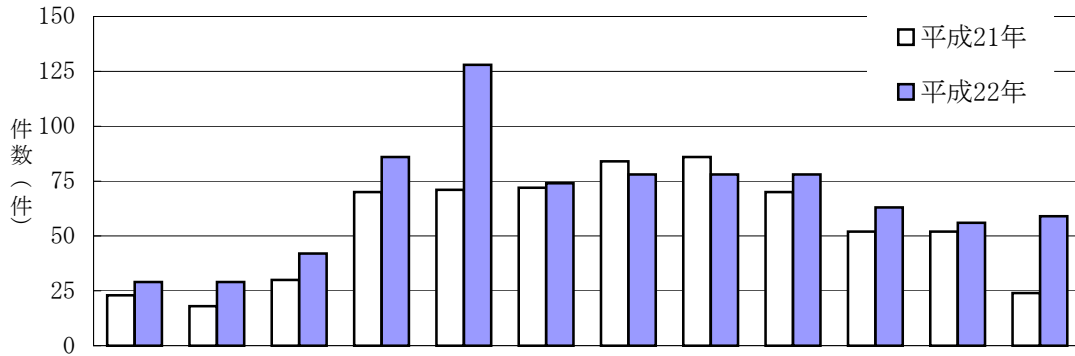
#### (4) 人身事故及び死亡事故の月別昼夜別発生件数

- ・ 人身事故は昼夜別では昼間の方が多く、月別では12月が最も多い。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
人身事故	昼間	5	2	3	4	3		5	3	4	4	3	6	42
	夜間	1		2		1			1	1	3	3	4	16
	総計	6	2	5	4	4		5	4	5	7	6	10	58
死亡事故	昼間							1			1			2
	夜間													0
	総計							1			1			2

(5) 時間別件数

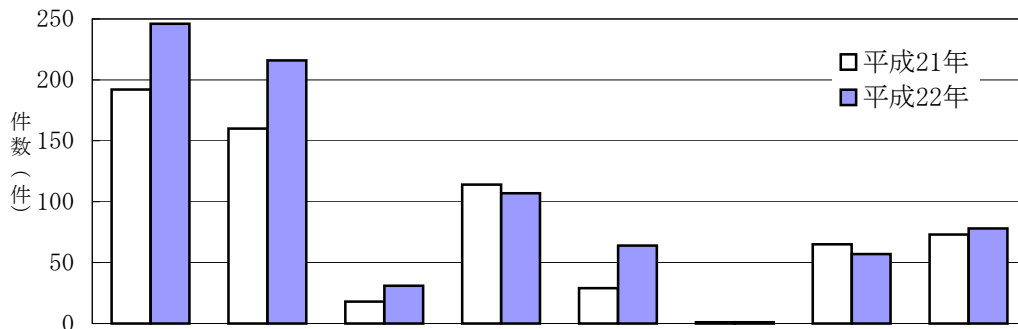
- ・ 時間別では、「8時～」が128件(16.0%)で最も多く、次いで「6時～」が86件(10.8%)、「12時～」、「14時～」、「16時～」の各78件(9.8%)の順となっている。
- ・ 前年に比べ、「8時～」が57件(80.3%)と大幅に増加した。



年別	時間別	0時	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	合計
平成22年	件数	29	29	42	86	128	74	78	78	78	63	56	59	800
	構成率(%)	3.6	3.6	5.3	10.8	16.0	9.3	9.8	9.8	9.8	7.9	7.0	7.4	100.0
平成21年	件数	23	18	30	70	71	72	84	86	70	52	52	24	652
	構成率(%)	3.5	2.8	4.6	10.7	10.9	11.0	12.9	13.2	10.7	8.0	8.0	3.7	100.0
増減数		6	11	12	16	57	2	-6	-8	8	11	4	35	148
増減率(%)		26.1	61.1	40.0	22.9	80.3	2.8	-7.1	-9.3	11.4	21.2	7.7	145.8	22.7

(6) 違反別件数

- ・ 原因別では「速度」が246件(30.8%)で最も多く、次いで「前方不注意」が216件(27.0%)、「ハンドル操作不適」が107件(13.4%)の順となっている。
- ・ なお、「速度」については、気象条件、規制速度に対しての速度の出し過ぎを含む。



年別	違反別	速度	前方不注意	過労運転	操作不適		車間距離不保持	安全不確認	その他不明	合計
					ハンドル	ブレーキ				
平成22年	件数	246	216	31	107	64	1	57	78	800
	構成率(%)	30.8	27.0	3.9	13.4	8.0	0.1	7.1	9.8	100.0
平成21年	件数	192	160	18	114	29	1	65	73	652
	構成率(%)	24.0	20.0	2.3	14.3	3.6	0.1	8.1	9.1	81.5
増減数		54	56	13	-7	35		-8	5	148
増減率(%)		28.1	35.0	72.2	-6.1	120.7		-12.3	6.8	22.7

### 3 2 飲酒運転事故

#### (1) 概 況

- ・ 飲酒運転による事故は、件数が55件(1.0%)、死者数2人(3.4%)、負傷者数79人(1.2%)であった。
- ・ 前年に比べ、件数で14件(34.1%)、死者数は1人(100.0%)、負傷者数で19人(31.7%)増加した。

区分 年別	件 数			死 者 数			負 傷 者 数		
	飲 酒	全事故	構成率(%)	飲 酒	全事故	構成率(%)	飲 酒	全事故	構成率(%)
平成22年	55	5,694	1.0	2	58	3.4	79	6,541	1.2
平成21年	41	5,852	0.7	1	59	1.7	60	6,868	0.9
増 減 数	14	-158		1	-1		19	-327	
増減率(%)	34.1	-2.7		100.0	-1.7		31.7	-4.8	

注：件数は、第1当事者(第一種原動機付自転車以上の車両)が飲酒していた事故で、死者数・負傷者数はその事故による死傷者をいう。

#### (2) 月別発生件数

- ・ 月別では、「4月」が10件(18.2%)で最も多く、次いで、「9月」が9件(16.4%)、「7月」が7件(12.7%)の順となっている。

区分 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成22年	3	5	3	10	4	3	7	4	(2) 9	4		3	(2) 55
平成21年	2	5	(1) 4	3	2	8	3	3		4	2	5	(1) 41
増減数	1		(-1) -1	7	2	-5	4	1	(2) 9		-2	-2	(1) 14
増減率(%)	50.0		-25.0	233.3	100.0	-62.5	133.3	33.3			-100.0	-40.0	34.1
平成22年構成率	5.5	9.1	5.5	18.2	7.3	5.5	12.7	7.3	16.4	7.3	0.0	5.5	100.0
平成22年死傷者	4	7	5	14	5	7	10	4	(2) 15	5	0	5	(2) 81

注：( )内は死亡事故、死者数(内数)である。

#### (3) 曜日別・時間別件数

- ・ 曜日別では、「日曜日」が17件で最も多く、次いで「木曜日」が10件の順となっている。  
なお、死亡事故は「日曜日」「火曜日」に各1件発生している。
- ・ 時間別では、「0時～」が9件(16.4%)で最も多く、次いで「18時～」が8件(14.5%)の順となっている。

曜日別 時間別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計	構成率(%)
0時～	3	1	1	1	1	1	1	9	16.4
2時～	(1) 1				1	1	2	(1) 5	9.1
4時～	3			1				4	7.3
6時～	1	1	1					3	5.5
8時～	2	2	1				1	6	10.9
10時～			1		2			3	5.5
12時～			1		1			2	3.6
14時～	2			1			1	4	7.3
16時～				1	1	1		3	5.5
18時～	3		1	1	2	1		8	14.5
20時～	1				1			2	3.6
22時～	1	1	(1) 2		1	1		(1) 6	10.9
合 計	(1) 17	5	(1) 8	5	10	5	5	(2) 55	100.0

注：( )内は、死亡事故件数(内数)である。

(4) 年齢層別・飲酒運転動機別

- ・ 年齢層別では、「16～24歳」、「30～39歳」、「50～59歳」が各10件(18.2%)で最も多く、次いで「25～29歳」、「40～49歳」が各8件(14.5%)の順となっている。
- ・ 飲酒運転の動機別では、「事故を起こさないと考えた」が17件で最も多く、次いで「取締りに会わないと思った」が13件の順となっている。

飲酒運転の動機	年齢層別						合計
	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
他に乗り物がない	2		1		4		7
翌日の出勤等に困る	1	1					2
少ししか飲んでいない	1		1				2
酔いを覚ました		1	1		1	1	4
車を置いていくのが不安							
自宅までわずか	1				1	1	3
取締りに会わないと思った		4	3	4		2	13
事故を起こさないと考えた	4		2	3	4	4	17
その他	1	2	2	1		1	7
合計	10	8	10	8	10	9	55
構成率 (%)	18.2	14.5	18.2	14.5	18.2	16.4	100.0

(5) 事故類型別件数

- ・ 類型別では、「車両相互」が43件(78.2%)で最も多く、次いで「車両単独」が6件(10.9%)となっている。
- ・ 事故形態別では、車両相互の「追突」が26件(47.3%)で最も多く、次いで「出会い頭」が7件(12.7%)、「正面衝突」が4件(7.3%)の順となっている。

事故類型別		区分	件数	死者数	負傷者数	事故類型別		区分	件数	死者数	負傷者数
人対車両	対面通行中		2		2	車両相互	正面衝突		4		7
			1		1			追突	26		38
	横断中	横断歩道					出会い頭	7		9	
		〃付近					追越・追抜時				
		その他					すれ違い時	2		3	
	遊戯・作業中				右・左折時		2		6		
	路上停止中				その他		2		5		
	その他				小計		43		68		
小計		3		3							
自転車対車両	正面衝突				車両単独	電柱・標識等	3		3		
	追突					その他工作物	2	1	2		
	出会い頭	1		1	駐車車両衝突						
	追越・追抜時	1		1	路外逸脱	1	1				
	すれ違い時	1		1	転倒						
	右・左折時				その他						
	その他				小計	6	2	5			
小計		3		3	列車						
合計			55		2	79					

### 3.3 ひき逃げ事故

#### (1) 概況

- ひき逃げ事故は、発生件数56件で前年に比べ、22件(64.7%)増加した。

区分 年別	事故総数			死亡			重傷			軽傷		
	発生	検挙	検挙率(%)	発生	検挙	検挙率(%)	発生	検挙	検挙率(%)	発生	検挙	検挙率(%)
平成22年	56	43	76.8	2	1	50.0	7	4	57.1	47	38	80.9
平成21年	34	27	79.4	2	1	50.0	1	1	100.0	31	25	80.6
増減数	22	16					6	3		16	13	
増減率(%)	64.7	59.3					600.0	300.0		51.6	52.0	

#### (2) 年別推移

- ひき逃げ事故の検挙件数は43件(検挙率は、76.8%)で、前年に比べ2.6ポイント下回った。

区分 年別	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
発生件数	64	57	52	59	34	56
検挙件数	51	42	40	53	27	43
検挙率(%)	79.7	73.7	76.9	89.8	79.4	76.8

#### (3) 事故類型別件数

- 「車両相互」の「追突事故」が22件(39.3%)と最も多く、次いで「車両相互」の「出会い頭」が7件(12.5%)の順となっている。

区分 年別	人対車両				自転車対車両					車両相互					合計
	右側 通行中	横 断中	そ の 他	計	左側 通行中	横 断中	出 会 い 頭	そ の 他	計	正 面 衝 突	出 会 い 頭	そ の 他	追 突	計	
平成22年	2	1	6	9	2		5	6	13	2	7	3	22	34	56
構成率(%)	3.6	1.8	10.7	16.1	3.6		8.9	10.7	23.2	3.6	12.5	5.4	39.3	60.7	100.0
平成21年		2	3	5	1		4	3	8		5	4	12	21	34
構成率(%)		5.9	8.8	14.7	2.9		11.8	8.8	23.5		14.7	11.8	35.3	61.8	100.0
増減数	2	-1	3	4	1		1	3	5	2	2	-1	10	13	22

#### (4) 時間別件数

- 時間別では、「10時～」10件(17.9%)が最も多く、次いで「18時～」が9件(16.1%)、「20時～」が7件(12.5%)の順となっている。

時間別 年別	0時 ～	2時 ～	4時 ～	6時 ～	8時 ～	10時 ～	12時 ～	14時 ～	16時 ～	18時 ～	20時 ～	22時 ～	合計
平成22年	4	1	2	3	5	10	5	3	4	9	7	3	56
構成率(%)	7.1	1.8	3.6	5.4	8.9	17.9	8.9	5.4	7.1	16.1	12.5	5.4	100.0
平成21年	3			2	2	4	3	4	4	7	2	3	34
構成率(%)	8.8			5.9	5.9	11.8	8.8	11.8	11.8	20.6	5.9	8.8	100.0
増減数	1	1	2	1	3	6	2	-1		2	5		22

### 3 4 外国人の事故

#### (1) 概況

- 外国人(外国籍を有する者)の事故は、発生件数が150件(2.6%)、死者数が0人、負傷者数が118人(1.8%)であった。
- 前年に比べ、件数で26件(21.0%)、負傷者数で21人(21.6%)増加した。

年 別	区 分	件 数			死 者 数			負 傷 者 数		
		外国人	全事故	構成率(%)	外国人	全事故	構成率(%)	外国人	全事故	構成率(%)
平成 22 年		150	5,694	2.6		58		118	6,541	1.8
平成 21 年		124	5,852	2.1		59		97	6,868	1.4
増 減 数		26	-158			-1		21	-327	
増 減 率 (%)		21	-2.7			-1.7		21.6	-4.8	

注：1 件数は、第1当事者又は第2当事者が外国人であった事故の合計を計上した。

2 死者数・負傷者数は、死傷した外国人の人数を計上した。

#### (2) 国籍別

- 「中国(除く台湾)」の当事者が58件(38.7%)、次いで「ブラジル」が31件(20.7%)の順となっている。

国籍別	区 分	当事者別件数				死傷者別人数			
		第1当	第2当	計	構成率(%)	死者数	負傷者数	計	構成率(%)
韓国・朝鮮		10	11	21	14.0		13	13	11.0
中国(除く台湾)		15	43	58	38.7		49	49	41.5
フィリピン		1	9	10	6.7		13	13	11.0
インド		1	2	3	2.0		4	4	3.4
タイ		1		1	0.7				
スリランカ			1	1	0.7		1	1	0.8
パキスタン		4	4	8	5.3		8	8	6.8
バングラデシュ		2		2	1.3				
その他アジアの国		1	3	4			3	3	2.5
アメリカ									
その他北アメリカ									
その他アメリカ			1	1	0.7		1	1	0.8
ブラジル		16	15	31	20.7		16	16	13.6
パラグアイ		1		1	0.7		2	2	1.7
イタリア							2	2	1.7
ロシア		4	5	9	6.0		6	6	5.1
その他ヨーロッパ									
オーストラリア									
ニュージーランド									
その他									
合 計		56	94	150	100.0		118	118	100.0

#### (3) 違反別件数

- 第1当事者では、「安全不確認」が12件(21.4%)で最も多く、次いで「前方不注意」、「動静不注視」が各11件(19.6%)の順となっている。

違反別	区 分	平成 22 年				平成 21 年				全事故 構成率 (%)
		第1当	第2当	計	第1当 構成率(%)	第1当	第2当	計	第1当 構成率(%)	
車	信号無視	5	1	6	8.9	3	3		6.1	3.4
	通行区分		1	1						0.6
	最高速度									0.4
	優先通行妨害等					1			2.0	1.0
	交差点安全進行義務違反	1	4	5	1.8	1	6		2.0	2.1
	歩行者妨害等	3		3	5.4					1.9
	右折方法等違反					1			2.0	
	徐行場所違反						1			1.4
	指定場所一時不停止等	3		3	5.4	6	2		12.2	4.9
	安全ハットル等操作不適	7		7	12.5	2			4.1	7.0
両	前方不注意	11	11	22	19.6	15	1		30.6	25.8
	運動静不注視	11	10	21	19.6	11	11		22.4	19.2
	安全不確認	12		12	21.4	8	13		16.3	27.9
	義務安全速度	3		3	5.4	1	1			1.7
	その他			1			1			0.4
その他			1						2.3	
違反なし			57	57			33	33		
小計		56	85	141	100.0	49	72	33	100.0	100.0
歩行者	違反あり		4	4			2	2		
	違反なし		5	5			1	1		
	小計		9	9			3	3		
合 計		56	94	150	100.0	49	75	124	100.0	100.0

### 3 5 安全運転管理者選任事業所従業員の事故

#### (1) 概況

- ・ 安全運転管理者選任事業所の従業員による事故は、発生件数が333件(5.8%)、死者数が5人(8.6%)、負傷者数が379人(5.8%)であった。
- ・ 前年に比べ、死者数は同数であったが、件数で35件(11.7%)、負傷者数で28人(8.0%)増加した。

年別	件数			死者数			負傷者数		
	安管	全事故	構成率(%)	安管	全事故	構成率(%)	安管	全事故	構成率(%)
平成22年	333	5,694	5.8	5	58	8.6	379	6,541	5.8
平成21年	298	5,852	5.1	5	59	8.5	351	6,868	5.1
増減数	35	-158			-1		28	-327	
増減率(%)	11.7	-2.7			-1.7		8.0	-4.8	

#### (2) 月別発生状況

- ・ 月別では、「10月」が37件(11.1%)で最も多く、次いで「11月」が36件(10.8%)で、「12月」が35件(10.5%)、「3月」が32件(9.6%)の順となっている。

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数		22	28	32	24	17	25	26	23	28	37	36	35	333
死者数			1					1		1		2		5
負傷者数		28	32	38	28	17	28	25	26	33	45	38	41	379
件数の構成率(%)		6.6	8.4	9.6	7.2	5.1	7.5	7.8	6.9	8.4	11.1	10.8	10.5	100.0

#### (3) 事故類型別件数

- ・ 「業務中」の事故が158件(47.4%)、「通勤中」の事故が175件(52.6%)であった。
- ・ 事故類型別では、「車両相互」が261件(78.4%)で最も多く、次いで「自転車対車両」が40件(12.0%)、「人対車両」が28件(8.4%)、「車両単独」が4件(1.2%)の順となっている。

事故類型別	業務中			通勤中			合計	構成率(%)	平成21年	構成率(%)	
	職業運転	業務運転	計	出勤	退勤	計					
人対車両		7	6	13	3	12	15	28	8.4	27	9.1
自転車対車両		3	14	17	18	5	23	40	12.0	34	11.4
車両相互		24	100	124	90	47	137	261	78.4	229	76.8
車両単独		2	2	4				4	1.2	8	2.7
合計		36	122	158	111	64	175	333	100.0	298	100.0
構成率(%)		10.8	36.6	47.4	33.3	19.2	52.6	100.0			
平成21年		25	113	138	106	54	160	298	100.0		
構成率(%)		8.4	37.9	46.3	35.6	18.1	53.7	100.0			

注：1 「職業運転」とは、会社等で配達など専ら運転に従事中をいう。

2 「業務運転」とは、セールス・商談・現場への往復等、業務遂行のための運転中をいう。



## (4) 違反別件数

- 違反別では、「安全不確認」が93件(27.9%)で最も多く、次いで「前方不注意」が77件(23.1%)、「動静不注視」が73件(21.9%)の順となっている。

違反別	区分	業 務 中			通 勤 中			合計	構成率 (%)
		職業運転	業務運転	計	出 勤	退 勤	計		
信号無視		1	10	11	2		2	13	3.9
通行区分									
最高速度違反		1		1		1	1	2	0.6
追越し違反									
優先通行妨害等			2	2	1	1	2	4	1.2
交差点安全進行義務違反			3	3	1	2	3	6	1.8
歩行者妨害等		1		1		3	3	4	1.2
横断自転車妨害等						1	1	1	0.3
徐行場所違反		1	1	2	4	1	5	7	2.1
指定場所一時不停止等		2	8	10	7		7	17	5.1
酒酔い運転									
安全運転義務違反	ハンドル等操作不適	1	8	9	10	5	15	24	7.2
	前方不注意	4	23	27	28	22	50	77	23.1
	動静不注視	10	24	34	22	17	39	73	21.9
	安全不確認	13	38	51	31	11	42	93	27.9
	安全速度	1	3	4	3		3	7	2.1
	予測不適				2		2	2	0.6
	その他	1		1				1	0.3
小計		30	96	126	96	55	151	277	83.2
その他			2	2				2	0.6
合計		36	122	158	111	64	175	333	100.0

## (5) 曜日別・時間別件数

- 曜日別では「火曜日」が65件(19.5%)で最も多く、次いで「水曜日」が63件(18.9%)、「金曜日」が60件(18.0%)、「木曜日」が56件(16.8%)の順となっている。
- 時間別では、「6時～」が76件(22.8%)で最も多く、次いで「16時～」が57件(17.1%)、「8時～」が56件(16.8%)の順となっている。

区 分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合 計	構成率 (%)
0時～		1		1			1	3	0.9
2時～							1	1	0.3
4時～				2			2	4	1.2
6時～	1	9	12	18	16	16	4	76	22.8
8時～	3	10	13	7	8	12	3	56	16.8
10時～		12	4	4	3	7	2	32	9.6
12時～		1	6	2	8	6	2	25	7.5
14時～	1	8	8	7	1	5	2	32	9.6
16時～	4	7	11	11	14	6	4	57	17.1
18時～	1	5	7	9	5	6	2	35	10.5
20時～		1	4		1	2		8	2.4
22時～				2			2	4	1.2
合計	10	54	65	63	56	60	25	333	100.0
構成率 (%)	3.0	16.2	19.5	18.9	16.8	18.0	7.5	100.0	

### 36 運行管理者選任事業所従業員の事故

#### (1) 概況

- ・ 運行管理者選任事業所の従業員による事故は、発生件数が167件(2.9%)、死者数1人(1.7%)、負傷者数211人(3.2%)であった。
- ・ 前年に比べ件数で8件(4.6%)、死者数で2人(66.7%)、負傷者数で13人(5.8%)減少した。

区分	件数			死者数			負傷者数		
	運管	全事故	構成率(%)	運管	全事故	構成率(%)	運管	全事故	構成率(%)
平成22年	167	5,694	2.9	1	58	1.7	211	6,541	3.2
平成21年	175	5,852	3.0	3	59	5.1	224	6,868	3.3
増減数	-8	-158		-2	-1		-13	-327	
増減率(%)	-4.6	-2.7		-66.7	-1.7		-5.8	-4.8	

#### (2) 月別発生状況

- ・ 月別では、「11月」が22件(13.2%)で最も多く、次いで「8月」20件(12.0%)で、「1月」、「12月」が各16件(9.6%)の順となっている。

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数	16	15	12	13	10	15	10	20	11	7	22	16	167
死者数							1						1
負傷者数	21	20	15	16	11	19	10	28	12	9	32	18	211
件数の構成率(%)	9.6	9.0	7.2	7.8	6.0	9.0	6.0	12.0	6.6	4.2	13.2	9.6	100.0

#### (3) 事故類型別件数

- ・ 「業務中」の事故が159件(95.2%)、「通勤中」の事故が8件(4.8%)であった。
- ・ 事故類型別では、「車両相互」が135件(80.8%)で最も多く、次いで「人対車両」が15件(9.0%)、「自転車対車両」が10件(6.0%)、「車両単独」が7件(4.2%)の順となっている。

区分	業務中			通勤中			合計	構成率(%)	平成21年	構成率(%)
	職業運転	業務運転	計	出勤	退勤	計				
人対車両	11	3	14	1		1	15	9.0	15	9.0
自転車対車両	9	1	10			0	10	6.0	17	10.2
車両相互	100	28	128	5	2	7	135	80.8	130	77.8
車両単独	6	1	7			0	7	4.2	13	7.8
列車			0			0	0	0.0		0.0
合計	126	33	159	6	2	8	167	100.0	175	104.8
構成率(%)	75.4	19.8	95.2	3.6	1.2	4.8	100.0			
平成21年	133	34	167	6	2	8	175	100.0		
構成率(%)	76.0	19.4	95.4	3.4	1.1	4.6	100.0			

注：1 「職業運転」とは、会社等で配達など、専ら運転に従事中をいう

2 「業務運転」とは、セールス、商談、現場への往復等、業務遂行のための運転中をいう。

(4) 違反別件数

- 違反別では、「前方不注意」が56件(33.5%)、次いで「動静不注視」が40件(24.0%)、「安全不確認」が27件(16.2%)の順となっている。

違反別	区分	業務中			通勤中			合計	構成率(%)
		職業運転	業務運転	計	出勤	退勤	計		
信号無視		5	1	6				6	3.6
通行禁止違反		1		1				1	0.6
通行区分		2		2				2	1.2
最高速度違反									
優先通行妨害等		1		1				1	0.6
交差点安全進行義務違反		5	1	6				6	3.6
歩行者妨害等		2	1	3				3	1.8
横断自転車妨害		2		2				2	1.2
徐行場所違反		1	1	2				2	1.2
指定場所一時不停止等		3		3				3	1.8
整備不良車両運転		1		1				1	0.6
安全運転義務違反	ハンドル等操作不適	8		8	1	1	2	10	6.0
	前方不注意	41	11	52	3	1	4	56	33.5
	動静不注視	32	7	39	1		1	40	24.0
	安全不確認	18	8	26	1		1	27	16.2
	安全速度	3	1	4				4	2.4
	予測不適								
	その他		1	1				1	0.6
	小計	102	28	130	6	2	8	138	82.6
その他	1	1	2				2	1.2	
合計	126	33	159	6	2	8	167	100.0	

(5) 曜日別・時間別件数

- 曜日別では「水曜日」が37件(22.2%)で最も多く、次いで「火曜日」が29件(17.4%)、「金曜日」が28件(16.8%)の順となっている。
- 時間別では、「6時～」が24件(14.4%)で最も多く、次いで「12時～」が23件(13.8%)、「14時～」が22件(13.2%)の順となっている。

区分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計	構成率(%)
0時～	1	1		1				3	1.8
2時～			1	1		2	1	5	3.0
4時～			1	2			2	5	3.0
6時～	1	6	6	6	1	2	2	24	14.4
8時～	1	4	6	6		4		21	12.6
10時～		1	3	3	5	6	2	20	12.0
12時～		5	2	6	5	2	3	23	13.8
14時～	1	3	2	3	6	4	3	22	13.2
16時～	1	3	1	3	3	3	2	16	9.6
18時～	1		2	3		3	3	12	7.2
20時～		3	2	1		1	1	8	4.8
22時～	1		3	2	1	1		8	4.8
合計	7	26	29	37	21	28	19	167	100.0
構成率(%)	4.2	15.6	17.4	22.2	12.6	16.8	11.4	100.0	

### 37 事業用自動車の事故

#### (1) 概況

- ・ 事業用自動車の事故は188件で、死者数1人、負傷者数233人であった。
- ・ 前年に比べ、件数で14件(6.9%)、死者数は3人(75.0%)、負傷者数は21人(8.3%)減少した。

年 別	区 分	件 数			死 者 数			負 傷 者 数		
		事業用	全事故	構成率(%)	事業用	全事故	構成率(%)	事業用	全事故	構成率(%)
平成 22 年		188	5,694	3.3	1	58	1.7	233	6,541	3.6
平成 21 年		202	5,852	3.5	4	59	6.8	254	6,868	3.7
増 減 数		-14	-158		-3	-1		-21	-327	
増 減 率 ( % )		-6.9	-2.7		-75.0	-1.7		-8.3	-4.8	

#### (2) 事故類型別件数

- ・ 「車両相互」が148件(78.7%)で最も多く、次いで「人対車両」が18件(9.6%)、「自転車対車両」が14件(7.4%)、「車両単独」が8件(4.3%)の順となっている。

事故類型別	区 分	県内事業用車両					県外事業用車両			合 計
		路線・貸切バス	タクシー	事業用乗用車	事業用貨物車	計	路線・貸切バス	タクシー	事業用貨物車	
人 対 車 両		1	8	1	6	16			2	18
自 転 車 対 車 両		1	5		6	12			2	14
車 両 相 互		3	17	1	75	96	1		51	148
うち 正面衝突					4	4			2	6
うち 追 突		3	9		45	57	1		31	89
うち 出会い頭			4	1	11	16			9	25
うち その他			4		15	19			9	28
車 両 単 独		2	2		3	7			1	8
22年 件数		7	32	2	90	131	1		56	188
22年 死者数									1	1
22年 負傷者数		8	39	2	108	157	1		75	233
21年 件数		8	30	1	102	141	2		59	202
21年 死者数					2	2			2	4
21年 負傷者数		16	33	1	118	168	11		75	254

#### (3) 路線別件数

- ・ 「国道」が70件(37.2%)で最も多く、次いで「市町村道」が47件(25.0%)の順となっている。

路線別	区 分	県内事業用車両					県外事業用車両			合 計
		路線・貸切バス	タクシー	事業用乗用車	事業用貨物車	計	路線・貸切バス	タクシー	事業用貨物車	
高 速 道					1	1			10	11
国 道		2	2		37	41			29	70
主 要 地 方 道		1	9		13	23	1		8	32
一 般 県 道		1	2		7	10			2	12
市 町 村 道		3	17	2	22	44			3	47
そ の 他 の 道 等			2		10	12			4	16
合 計		7	32	2	90	131	1		56	188

#### (4) 違反別件数

- ・ 「動静不注視」が42件(22.3%)と最も多く、次いで「前方不注意(脇見)」が39件(20.7%)、「安全確認」が35件(18.6%)の順となっている。

違反別	区 分	県内事業用車両					県外事業用車両			合 計
		路線・貸切バス	タクシー	事業用乗用車	事業用貨物車	計	路線・貸切バス	タクシー	事業用貨物車	
信 号 無 視			3	1	1	5			4	9
通 行 禁 止 違 反					1	1				1
通 行 区 分 違 反									2	2
優 先 通 行 妨 害 等					1	1				1
交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反			2		5	7			1	8
歩 行 者 妨 害 等			1		2	3				3
横 断 自 転 車 妨 害 等					1	1				1
徐 行 場 所 違 反			1			1			1	2
指 定 場 所 一 時 不 停 止 等			1		3	4			1	5
安 全 運 転 義 務 違 反		2	2		4	8			3	11
ハットル等操作不適										
前方不注意(漫然)			2		9	11			9	20
〃 (脇見)			5		21	26			13	39
動 静 不 注 視		4	4		23	31			11	42
安 全 不 確 認		1	10	1	15	27	1		7	35
安 全 速 度			1		1	2			2	4
そ の 他					1	1				1
そ の 他					2	2			2	4
合 計		7	32	2	90	131	1		56	188

### 38 ダンプカーの事故

(1) 概況

- ・ ダンプカーの事故は、前年に比べ件数、負傷者数とも増加した。

比較	区分	件数			死者数			負傷者数		
		ダンプカー	全事故	構成率(%)	ダンプカー	全事故	構成率(%)	ダンプカー	全事故	構成率(%)
平成	22年	25	5,694	0.4		58		32	6,541	0.5
平成	21年	22	5,852	0.4		59		25	6,868	0.4
増減	数	3	-158			-1		7	-327	
増減	率(%)	13.6	-2.7			-1.7		28	-4.8	

注：「ダンプカー」とは、荷台を傾けて積んでいる土砂等を降ろす機構を有する貨物自動車を用いる。

(2) 事故類型別件数

- ・ 事故類型別では、「車両相互」が21件(84.0%)で大半を占めている。

事故類型別	区分	平成22年				平成21年		増減数	増減率(%)	全事故構成率(%)
		件数	死者数	負傷者数	構成率(%)	件数	構成率(%)			
人対車両	横断その他	1		1	4.0			1		2.6
	追出	1		1	4.0	1	4.5			6.0
自転車対車両	追越・すれ違い	1		1	4.0	2	9.1	-1	-50.0	0.2
	追越・すれ違い	1		1	4.0					7.5
車両相互	正面衝突	1		3	4.0			1		0.3
	追出	8		12	32.0	10	45.5	-2	-20.0	3.4
	追出	8		9	32.0	4	18.3	4	100.0	2.8
	追越・すれ違い									41.2
	左折時	1		1	4.0			1		21.1
	右折時	2		2	8.0	3	13.6	-1	-33.3	0.7
	その他	1		1	4.0	1	4.5			0.7
車両単独	工作物衝突									5.0
	路外逸脱					1	4.5	-1	-100.0	5.1
その他									1.9	
列	車									0.6
合	計	25		32	100.0	22	100.0	3	13.6	100.0

(3) 違反別件数

- ・ 違反別では、「動静不注視」、「安全不確認(前方・左右)」が、各7件(28.0%)と最も多くなっている。

違反別	区分	平成22年				平成21年		増減数	増減率(%)
		件数	死者数	負傷者数	構成率(%)	件数	構成率(%)		
信号無視									
最高速度違反									
横断等禁止違反									
車間距離不保持									
右折違反(交差点右折方法等)									
左折違反(交差点左折方法等)									
優先通行妨害等		1		1	4.0			1	
交差点安全進行義務違反		2		2	8.0	1	4.5	1	100.0
横断歩行者妨害等(通行妨害)									
横断自転車妨害等									
徐行場所違反									
指定場所一時不停止等		2		2	8.0			2	
積載不适当									
酒酔い運転									
安全運転義務違反	ハンドル操作不適								
	ブレーキ操作不適	1		1	4.0	2	9.1	-1	-50.0
	前方不注意(漫然)								
	“(脇見)”	2		2	8.0	4	18.2	-2	-50.0
	動静不注視	7		11	28.0	8	36.4	-1	-12.5
	安全不確認(前方・左右)	7		10	28.0	6	27.3	1	16.7
	“(後方)”	1		1	4.0			1	
	安全速度	1		1	4.0			1	
予測不適					1	4.5	-1	-100.0	
その他	1		1	4.0			1		
その他									
合	計	25		32	100.0	22	100.0	3	13.6

### 3 9 携帯電話に起因した事故

#### (1) 概況

- ・ 携帯電話に起因した事故は17件で、前年に比べ7件(70.0%)増加した。
- ・ 事故類型別では「追突事故」が13件(76.5%)で最も多く、道路形状別では「単路」が7件(41.2%)で最も多くなっている。

区分	件 数			死 者 数			負 傷 者 数		
	携帯	全事故	構成率(%)	携帯	全事故	構成率(%)	携帯	全事故	構成率(%)
平成22年	17	5,694	0.3		58		21	6,541	0.3
平成21年	10	5,852	0.2		59		13	6,868	0.2
増 減 数	7	-158			-1		8	-327	
増減率(%)	70.0	-2.7			-1.7		61.5	-4.8	
参考：過去の携帯 事故	年 別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数	年 別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
	平成17年	28	2	37	平成19年	20	1	22	
	平成18年	41		46	平成20年	21		24	

注：件数は第1当事者（自動車、原付、路面電車、軽車両）の携帯電話等の使用等が要因となって発生した事故で、死者数・負傷者数はその事故による死傷者をいう。

#### (2) 月別件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	1	1	1		1		2	3	2	3	1	2	17
構成率(%)	5.9	5.9	5.9		5.9		11.8	17.6	11.8	17.6	5.9	11.8	100.0

#### (3) 使用状況別件数

	使 用 中 (事故要因あり)				合 計
	通話目的	画像目的	ハズフル	その他	
件 数	2	9		6	17
構成率(%)	11.8	52.9		35.3	100.0

#### (4) 事故類型別件数

	人対車両	車 両 相 互						車両単独	合計
		正面衝突	追突	出会い頭	左折時	右折時	その他		
件 数		1	13	3				17	
構成率(%)		5.9	76.5	17.6				100.0	

#### (5) 道路形状別件数

	交 差 点		交差点付近		単 路		その他の 場所	合計
	信号あり	信号なし	信号あり	信号なし	カーブ	その他		
件 数	4	2	3	1		7		17
構成率(%)	23.5	11.8	17.6	5.9		41.2		100.0

#### (6) 時間別件数

	0時～	2時～	4時～	6時～	8時～	10時～	
件 数	1			3	4		
構成率(%)	5.9			17.6	23.5		
	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～	合計
件 数	3	1	1	2	2		17
構成率(%)	17.6	5.9	5.9	11.8	11.8		100.0

#### (7) 車種別件数

	乗 用 車				貨 物 車				その他	合計
	大型	中型	普通	軽四	大型	中型	普通	軽四		
件 数			9	6					2	17
構成率(%)			52.9	35.3					11.8	100.0

#### (8) 年齢層別・性別件数

	15歳以下	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合計
男 性		3	3	2	2	2				12
女 性				2	2	1				5
合 計		3	3	4	4	3				17
構成率(%)		17.6	17.6	23.5	23.5	17.6				100.0

## 40 カーナビに起因した事故

- ・ カーナビに起因した事故は24件で、前年に比べ3件(14.3%)増加した。
- ・ 事故類型別では「追突事故」が13件(54.2%)で最も多く、性別では「男性」が多い。

区分 比較	件 数			死 者 数			負 傷 者 数		
	カーナビ	全事故	構成率(%)	カーナビ	全事故	構成率(%)	カーナビ	全事故	構成率(%)
平成22年	24	5,694	0.4	1	58	1.7	26	6,541	0.4
平成21年	21	5,852	0.4		59		28	6,868	0.4
増減数	3	-158		1	-1		-2	-327	
増減率(%)	14.3	-2.7			-1.7		-7.1	-4.8	
参考：過去のカーナビ事故	年 別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数	年 別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
	平成17年	10		17	平成19年	12		16	
	平成18年	16		29	平成20年	26		37	

注：件数は第1当事者（自動車、原付、路面電車、軽車両）のカーナビの使用等が要因となって発生した事故で、死者数・負傷者数はその事故による死傷者をいう。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	2	1	1	2	3	2		2	4		5	2	24
構成率(%)	8.3	4.2	4.2	8.3	12.5	8.3		8.3	16.7		20.8	8.3	100.0

	使用 中 (事故要因あり)		合 計
	注 視 中	操 作 中 等	
件 数	20	4	24
構成率(%)	83.3	16.7	100.0

	人対車両	車 両 相 互					車両単独	合計	
		正面衝突	追突	出会い頭	左折時	右折時			その他
件 数	5		13	3			2	1	24
構成率(%)	20.8		54.2	12.5			8.3	4.2	100.0

	交 差 点		交差点付近		単 路		その他の場所	合計
	信号あり	信号なし	信号あり	信号なし	カーブ	その他		
件 数	3	3	1		2	15		24
構成率(%)	12.5	12.5	4.2		8.3	62.5		100.0

	0時～	2時～	4時～	6時～	8時～	10時～	
件 数	2	1			3	1	
構成率(%)	8.3	4.2			12.5	4.2	
	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～	合計
件 数	1	1	7	5	2	1	24
構成率(%)	4.2	4.2	29.2	20.8	8.3	4.2	100.0

	乗 用 車				貨 物 車				その他	合計
	大型	中型	普通	軽四	大型	中型	普通	軽四		
件 数			19	5						24
構成率(%)			79.2	20.8						100.0

	15歳以下	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合計
男 性		5	2	1	2	2	1	2		15
女 性		3	1	1	2	1	1			9
合 計		8	3	2	4	3	2	2		24
構成率(%)		33.3	12.5	8.3	16.7	12.5	8.3	8.3		100.0